

8	政経文化懇話会会費	
01_調査研究費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
富山新聞政経文化懇話会		
富山新聞政経文化懇話会会費	45,000	28.4~12月分 /
	45,000	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 28 年 4 月 25 日
 決裁 平成 28 年 5 月 2 日
 処理 平成 28 年 5 月 2 日

(参考)

政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成28年2月24日

報告者* 宮本光明

3160	政経文化懇話会会費
01_調査研究費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費
富山新聞政経文化懇話会	
富山新聞政経文化懇話会会費	15,000 28.1~3月分
	15,000

《領収書貼付枠》 (原)

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	請求番号	処理番号	日付
お振込	0012428	28-02-24	
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
			119
お振込額		硬貨収数	
万円	五千円	千円	500円100円50円10円5円1円
007000000000000000000000000000			
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額	
13:37	¥486円	¥60,000円	
おつり		お振込後の残高*	
¥9,514円		円	
手数料のうち振込手数料		¥486	
		000039	
トヤマソフブツセイゲイブツカコソクカイ 様			
ミヤモト ミツアキ 様			
電話番号 076-458-1235			

お願い………
ATM振込の組戻しは、前用紙を添付してください。

北陸銀行 26.3 102x500 CR

裏面もあわせてご覧ください。

收受 平成 28 年 2 月 25 日
決裁 平成 28 年 3 月 1 日
処理 平成 28 年 3 月 1 日

平成28年 1月28日

請求書

富山県議会議員 宮本 光明 様

富山市大手町5番1号
富山新聞政経文化懇話会
代表者

金 60,000 円

日頃より、富山新聞政経文化懇話会に対し格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、平成28年会費を上記の通りご請求申し上げます。つきましては、平成28年2月29日（月）までに下記口座に納入いただきますようお願い申し上げます。

口座名義	富山新聞政経文化懇話会	
取扱金融機関	[REDACTED]	[REDACTED]

※尚、本請求書と行き違いでお支払いの節は、失礼をご容赦下さいますようお願い致します。
(連絡先) 富山新聞政経文化懇話会事務局 電話 076-491-8126

	9	会費
	01_調査研究費 06_資料作成費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
北日本政経懇話会		
	北日本政経懇話会 会費	27,000 (4~6月分)
		27,000
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 28 年 4 月 25 日
 決裁 平成 28 年 5 月 2 日
 処理 平成 28 年 5 月 2 日

(参考)

政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成28年2月12日

報告者* 宮本光明

	3159				会費
01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費	・05_会議費 ・10_人件費
北日本政経懇話会					
北日本政経懇話会 会費	27,000	(1~3月分)			
(合 計)					
		27,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<p style="margin-left: 100px;">28-02-12</p> <p style="margin-left: 300px;">*54,000 セイコンカ化</p>					

收受 平成 28 年 2 月 25 日
 決裁 平成 28 年 3 月 1 日
 処理 平成 28 年 3 月 1 日

請 求 書

平成 28年 1月 18日

富山県議会議員
宮本 光明 様

北日本政経懇話会
会長

〒930-0094
富山市安住町2番14号
北日本新聞社経営企画部
TEL076(445)3522
FAX076(444)9180

平成 28年 上期会費として下記のご請求額を貴社の指定口座から平成 28年 2月 12日（金）に引き落とします。よろしくお願ひ申し上げます。

請求金額 54,000円

摘 要	金 額
平成28年上期会費(平成28年1月-6月) 9,000円×6カ月	54,000円
合 計 54,000円	
備考 会費(1カ月9,000円)は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

経費項目	10	新聞購読代		
	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
		04_要請陳情等活動費	05_会議費	09_事務費 10_人件費
品名	品名(内容)		金額(円)	備考
	日本教育新聞代		8,100	4~6月分 8100円
《合計》		8,100		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成 28 年 4 月 25 日
 決裁 平成 28 年 5 月 2 日
 処理 平成 28 年 5 月 2 日

(参考)

政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成28年1月18日

報告者* 宮本光明

経理番号	3162	事業種別	新聞購読代			
経費種別	07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
領収書の名称		金額	備考			
日本教育新聞代		8,100	1~3月分 8100円			
		8,100				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 平成 28 年 2 月 25 日
 決裁 平成 28 年 3 月 1 日
 処理 平成 28 年 3 月 1 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

請求書

2016年 1月 6日

宮本 光明

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役 宮本 秀人

東京都港区虎ノ門 1-8-1

電話 03 (5561) 7777

《お支払い先》

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
- 普通預金 2835213
- 株式会社日本教育新聞社
- ・口座名義



合計請求額	16,200 円	読者コード	[REDACTED]	請求書番号	0003793026
-------	----------	-------	------------	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				16,200 円	2015/07-2015/12
今回入金額				16,200 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2016/01-2016/06
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2016/01-2016/06

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	口座番号	001508196500
	加入者名	日本教育新聞社
	金額	16200 円
	振込先	銀行 支店
ご依頼人	宮本 光明	347080
料	円	
金	円	
備		
考		

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

(ゆうちょ銀行)

16.1.18

総額	30	事業種別	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
			04_要請陳情等活動費 09_事務費
			05_会議費 10_人件費

北日本新聞	3,072	4月分	/
日本経済新聞	3,670	"	/
富山新聞	3,072	"	/
聖教新聞	1,934	"	/
公明新聞	1,887	"	/
しんぶん赤旗	5,730	"	/
	19,365	/	

《領収書貼付枠》

は、別紙に整理すること。

2016年4月分 領収証 発証No00003144-201604-1

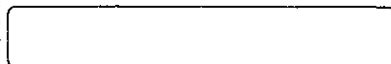
宮本 光明 様

大杉3387

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、領収書において適切に管理し、新聞の配布・販売、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。



岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391
前坂 三枝子

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞



收受 平成 28 年 4 月 28 日
決裁 平成 28 年 5 月 2 日
処理 平成 28 年 5 月 2 日

領収証

16年 04月分 16年4月26日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



皆様に支えられ、おかげさまで創刊93年。
引き続き、まごころ込めてお届けします。

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年4月分

領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-12809(031)-2



日本共産党発行の
しんぶん赤旗

宮本 光明 様

領 収 書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410

5,730 円

2016 年 4 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL 076-441-3001



領収日 / 扱者

新聞購読料 領 収 証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2016 年 4 月分

領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住 所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32769(031)



31	事務所賃借料		
08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
	04_要請陳情等活動費 05_会議費 09_事務費 10_人件費		
年間契約に基づく			
4月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生	
	25,000		

《領収書

紙に整理すること。)

領 収 書

宮本光明 様

¥ 50,000 円也

但し、汲 取 料 4月分
 浄化槽清掃料 4月分賃借料
 浄化槽維持管理料
 消 費 税

上記正に領収いたしました

28年4月28日

富山県富山市八尾町角間20-1

(有)八尾衛生

電話 (076) 454-2487番



收受 平成 28 年 4 月 28 日
 決裁 平成 28 年 5 月 2 日
 処理 平成 28 年 5 月 2 日

賃 貸 契 約 書

貸 主 (有) 八尾衛生 (以下甲と称す)

借 主 官本光明後援会 代表 官本光明 (以下乙と称す)

上記甲乙間に於いて下記の通り賃貸契約を結末する。

第一条 賃貸物件の表示

所在地 富山県富山市八尾町大杉3387

第二条 使用目的

甲は、その所有に係る上記表示の物件を乙が官本光明県議会議員の政務調査活動及び後援会活動の目的で乙に賃貸し、乙はこれを賃貸した。

第三条 期 間

- 一. 契約期間は平成20年4月1日より平成21年3月31日とする。
- 二. 期間満了時は、事前の甲乙協議の上契約を更新する。

第四条 賃料の支払い

1ヶ月50,000円・年間600,000円とし、毎月末現金にて支払うこと。

第五条 禁止事項

乙は甲の承諾なく賃貸物件を造作、模様替え、その他の原状変更をしてはならない。

第六条 解 約

- 一. 甲または乙の都合により本契約を解除する場合、概ね6ヶ月前の期間を目途に相手方に予告しなければならない。
- 二. 乙が次の各号のいずれかに該当した時は甲の催告なしに本契約を解除されても異議を申さない。
 - ①賃料の支払を一ヶ月以上延滞した時。
 - ②本契約の条項に違反した時。

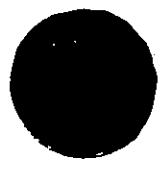
第七条 付 則

本契約に記載がない事項については民法及び慣習に従い円満な解決を図るものとする。

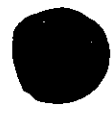
前記契約を証する為証書を二通作成し、甲、乙各自署名捺印の一通を保有する。

平成20年3月31日

貸主住所 富山県富山市八尾町平沢20-1
氏名 有限会社八尾衛生
代表取締役 高尾淳子



主住所 富山県富山市八尾町平沢381
氏名 高本光明



宮本光明後援会及び宮本光明の事務所経費按分について

下記の事務所経費を後援会活動経費と宮本光明の政務調査活動にかかる経費を最大2分に1に按分し宮本光明後援会へ支払うものとする。

・事務所借上料・電気料金・電話料金・コピー経費・インターネット接続料

後援会事務所 富山市八尾町大杉3387
電話(076)454-5071番
FAX(076)454-6919番

宮本光明後援会
宮 本 光 明

富山市八尾町平沢08/
宮本光明

52	ガス代
08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
ガス代	1,226 2分の1の按分 4月分

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

領 収 書

NO.5300116-00196-0196

平成28年4月28日

宮本 光明 様

お客様コード

2,452 円

上記の金額正に領収致しました。

ガス代として

内 訳	1 現金	2,452	円
	2 小切手		円
	3 振込		円
	4 手形		円
	5 相殺		円
	調整		円



担当者印

担当者印なきものは無効です。

000

締切日 入金予定日 回収方法
2016- 4-20 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
0	1	2452	2452

株式会社大内石油

大杉SS
TEL(076)455-1128

收受 平成 28 年 4 月 28 日
決裁 平成 28 年 5 月 2 日
処理 平成 28 年 5 月 2 日

33	電気代
08_事務所費	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費 05_会議費 06_資料作成費 07_資料購入費 08_事務所費 09_事務費 10_人件費
電気料	4,418 2分の1の按分

《領収書貼付:

付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
平成 年 月分	28	4	金額	8 8 3 6	円
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会			消費税等相当額(再掲) 円	654
お支払期日	5月20日			積算額(再掲) 円	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。
 ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [] 計算区 17

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	8836	654
合計	8836	654

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター

TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

收受 平成 28 年 4 月 28 日
 決裁 平成 28 年 5 月 2 日
 処理 平成 28 年 5 月 2 日

	34	電話代
	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費

経費の内容	金額(円)	備 考
電話料	2,663	2分の1の按分 4月分
合 計	2,663	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴 電話料金等払込受領証 すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ATMまたはゆうちょ銀行・郵便局のATMで現金払いの組合は、金融機関の指定したATMで現金払いしてください。上記以外のお支払いは、金融機関の指定したATMで現金払いしてください。

西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会 様

お客様番号
[REDACTED]

2016年 4月ご請求分

金額(円)
¥5,327-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領 取 日 押 印
換 収
052439
16.4.21
ローソン
宮山八尾店

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 28 年 4 月 28 日
 決裁 平成 28 年 5 月 2 日
 処理 平成 28 年 5 月 2 日

	35	インターネット接続料																			
09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費																		
	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費																		
			04_要請陳情等活動費																		
			05_会議費																		
			09_事務費																		
			10_人件費																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>金額(円)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インターネットサービス</td> <td>1,890</td> <td>2分の1の按分 4月27日引落</td> </tr> <tr> <td>メールアドレス追加</td> <td>129</td> <td></td> </tr> <tr> <td>デジタルスタンダード</td> <td>1,728</td> <td></td> </tr> <tr> <td>インターネットセット割引</td> <td>-540</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>3,207</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				品名	金額(円)	備 考	インターネットサービス	1,890	2分の1の按分 4月27日引落	メールアドレス追加	129		デジタルスタンダード	1,728		インターネットセット割引	-540			3,207	
品名	金額(円)	備 考																			
インターネットサービス	1,890	2分の1の按分 4月27日引落																			
メールアドレス追加	129																				
デジタルスタンダード	1,728																				
インターネットセット割引	-540																				
	3,207																				
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>																					

收受 平成 28 年 4 月 28 日
 決裁 平成 28 年 5 月 2 日
 処理 平成 28 年 5 月 2 日

36	賃金
10_人件費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
4月賃金	42,500
	42,500

《領収証》

領 収 証

宮本光明様 No. _____

★ ￥ 42,500

内 訳
現金
小切手 /
手形 /

但 28年4月分賃金として

28年4月26日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%)

收受 平成 28 年 4 月 28 日
決裁 平成 28 年 5 月 2 日
処理 平成 28 年 5 月 2 日

勤 務 実 績 表

平成28年4月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	17	日		
2	土			18	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6
3	日			19	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5
4	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6	20	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
5	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5	21	木	9 : 00 ~ 12 : 00	3
6	水	9 : 00 ~ 16 : 00	6	22	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
7	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	23	土		
8	金			24	日		
9	土			25	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6
10	日			26	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5
11	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6	27	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
12	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	28	木	9 : 00 ~ 16 : 00	6
13	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	29	金		
14	木	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5	30	土		
15	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7				
16	土						
		小 計	62			小 計	51
						合 計	113

月額 85,000円

負担割合

(5 割) 42,500 円

(5 割) 42,500 円

雇 用 契 約 書

宮本光明後援会 代表 宮本光明（以下、「甲」と言う。）と [REDACTED]（以下「乙」と言う。）
とは以下の条件に基づき雇用契約を締結する。

- (1) : 雇用期間 : 平成 27 年 5 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで 11 ヶ月とする。
ただし、双方が希望するときは自動的に更新される。
- (2) : 就業場所 : 富山市八尾町大杉 3387 宮本光明後援会事務所
- (3) : 職務内容 : 宮本光明県議会議員の政務調査活動及び宮本光明後援会活動の諸事務。
- (4) : 就業時間 : 午前 9 時から午後 5 時までとし、この間 1 時間の休憩を与える。
- (5) : 休 日 : 原則、土曜日・日曜日及び祝祭日。
- (6) : 賃 金 : (月額) 85,000 円
- (7) : そ の 他 : 本契約に規定されていない事項については甲、乙双方の協議により定める。

平成 27 年 5 月 1 日

甲 所在地 富山市八尾町大杉 3387

氏 名 宮本光明

乙 現住所 [REDACTED]

氏 名 [REDACTED]

報告者* 宮本光明

229	新聞代	
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
	05_会議費 10_人件費	

北日本新聞	3,072	5月分 /
日本経済新聞	3,670	" /
富山新聞	3,072	" /
聖教新聞	1,934	" /
公明新聞	1,887	" /
読売新聞	6,186	4~5月分
	19,821	

《領収書貼付枠》

合は、別紙に整理すること。

2016年5月分 領収証 発証No00003144-201605-1

宮本 光明 様

大杉3387

品名	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当館が所定通り適切に管理し、新聞の配達・販売、読者からの各種ご連絡、読者会関係等のご案内などに利用させていただきます。

岡本新聞店
八尾町福島4-162

毎度ご購入有難うございます

454-3391

上記金額正に領収致しました

前坂 三枝子

年 月 日 領収

北日本新聞



領収印

收受 平成 28 年 5 月 30 日
 決裁 平成 28 年 6 月 6 日
 処理 平成 28 年 6 月 6 日

領収証

16年 05月分 / 16年 5月26日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
富山センター 八尾販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

皆様に支えられ、おかげさまで創刊93年。引き続き、まごころ込めてお届けします。

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年 5月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年 5月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-12809(031)-1



販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32769(031)





領収書

区域003-B 全戸0033

お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

28年 4月分

銘	柄	部数	金額	◇左記の通り領収しました
1	読売新聞朝刊	1	3,093	
2				
3				
合計			3,093円	領収日 年 月 日



読売センター八尾

所長 尾崎 順一

富山県富山市八尾町石戸124 TEL 076(455)1609



※裏面もおわせて内容を十分お読みください。



領収書

区域003-B 全戸0033

お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

28年 5月分

銘	柄	部数	金額	◇左記の通り領収しました
1	読売新聞朝刊	1	3,093	
2				
3				
合計			3,093円	領収日 年 月 日



読売センター八尾

所長 尾崎 順一

富山県富山市八尾町石戸124 TEL 076(455)1609



※裏面もおわせて内容を十分お読みください。

報告者* 宮本光明

	230	新聞代
	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
合計		
		5,730

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

宮本 光明 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

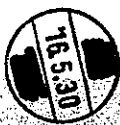
5,730 円

2016 年 5 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
Tel 076-441-3001

領収日 / 投着



收受 平成 28 年 5 月 30 日
 決裁 平成 28 年 6 月 6 日
 処理 平成 28 年 6 月 6 日

231

水道代

08_事務所費

- 01_調査研究費
- 02_研修費
- 03_広聴広報費
- 04_要請陳情等活動費
- 05_会議費
- 06_資料作成費
- 07_資料購入費
- 08_事務所費
- 09_事務費
- 10_人件費

水道料	5,000	2分の1の按分
	5,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を数し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



平成28年度 富山市水道料金等
納入通知書 兼 領収書

お客さま番号 [REDACTED]

ご使用権者 宮本光明後援会事務所 様

ご納入権者 宮本光明後援会事務所 様

発行日 平成28年5月2日

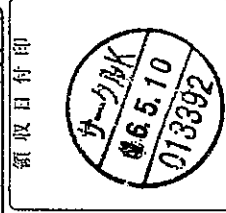
納期限 平成28年5月16日

給水装置場所
富山市八尾町大杉 3387

使用期間	平成28. 2. 4 ~ 平成28. 4. 3
口径	13 mm
用途	営業用
上水道使用水量	38 m ³
下水道使用水量	38 m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 月 日 月 日

平成28年4月請求分

水道料金	4,298円
内訳	(318円)
下水道使用料	5,702円
内訳	(422円)
し尿くみ取り手数料	0円
内訳	(0円)
合計金額	10,000円
内訳	(740円)



領収日付印

お問い合わせ窓口は裏面に記載しております。

*領収日付印の押印は必ず効力が発生します。

富山市上下水道事業管理課

富山市上下水道局
出納・取納取扱係 盛徳 園
及びコンビニエンスストアでは取入印紙が不要

取納代行会社
富山電算システム
(お客さま様)

口座番号 00720-5-950609
加入者名 富山市上下水道事業管理課

收受 平成28年5月30日
 決裁 平成28年6月6日
 処理 平成28年6月6日

232		事務所賃借料	
08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費
	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費
	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
			10_人件費
年間契約に基づく			
5月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生	
	25,000		

《領収書

別紙に整理すること。)

大杉

領 収 書

宮本光明 後援会事務所様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成28年
 浄化槽清掃料
 浄化槽維持管理料 5月分家賃
 消 費 税

上記正に領収いたしました

28年5月25日



富山県富山市八尾町角間20-1
 (有) 八尾衛生
 電話 (076) 454-2487番

收受 平成 28 年 5 月 30 日
 決裁 平成 28 年 6 月 6 日
 処理 平成 28 年 6 月 6 日

	233		電気代	
08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				05_会議費
				10_人件費
電気料		3,968	2分の1の按分	

《領収書貼付》

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社			
平成 年 月 分	金額			円
28 5			7 9 3 6	
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会			消費税等相当額(再掲) 円
				587
お支払期日				精算額(再掲) 円
6月20日				-47

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所：富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	7936	587
合計	7936	587

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター

TEL 0120-776453

- 取納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

領収 16527 印
 5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
 (お客さま控)2485

收受 平成 28 年 5 月 30 日
 決裁 平成 28 年 6 月 6 日
 処理 平成 28 年 6 月 6 日

234	ガス代
08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
ガス代	1,095 2分の1の按分 5月分

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

領収書

NO.5300116-00182-0182

H28年5月27日

宮本 光明 様

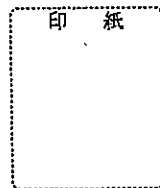
お客様コード

¥2,190 円

上記の金額正に領収致しました。

ガス代として

1	現金	¥2,190	円
2	小切手		円
3	振込		円
4	手形		円
5	期日	年 月 日	
	相殺		円
	調整		円



担当者印



担当者印なきものは無効です。

000

締切日 入金予定日 回収方法
2016- 5-20 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
0	1	2,190	2,190

株式会社大内石油

大杉SS
TEL(076)455-1128

收受 平成 28 年 5 月 30 日
決裁 平成 28 年 6 月 6 日
処理 平成 28 年 6 月 6 日

235	電話代					
		01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
電話料	2,690	2分の1の按分 5月分				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を併せて貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ATMまたは任意の銀行・郵便局で支払った領収書の金額が、この請求書の金額と一致しない場合は、領収書の金額を記入してください。

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会 様

お客様番号
[REDACTED]

2016年 5月ご請求分

金額(円)
¥5,381-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日
2016年5月30日
165.17

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 28 年 5 月 30 日
 決裁 平成 28 年 6 月 6 日
 処理 平成 28 年 6 月 6 日

報告者* 宮本光明

	236		インターネット接続料
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
インターネットサービス		1,890	2分の1の按分 5月27日引落
メールアドレス追加		129	
デジタルスタンダード		1,728	
インターネットセット割引		-540	
《領収書貼付枠》 （原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）			

收受 平成 28 年 5 月 30 日
 決裁 平成 28 年 6 月 6 日
 処理 平成 28 年 6 月 6 日

237	賃金
10_人件費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費
5月賃金	42,500
	42,500

領 収 証 宮本光明 様 No. _____

* ￥42,500

内 限 _____ 但 5月分賃金として

現金 _____

小切手 /

手形 /

消費税額等(%) _____

28年5月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

收受 平成 28 年 5 月 30 日
 決裁 平成 28 年 6 月 6 日
 処理 平成 28 年 6 月 6 日

勤 務 実 績 表

平成28年5月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	日			17	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5
2	月			18	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
3	火			19	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
4	水			20	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
5	木			21	土		
6	金			22	日		
7	土			23	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
8	日			24	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5
9	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	25	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
10	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5	26	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
11	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	27	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
12	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	28	土		
13	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	29	日		
14	土			30	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
15	日			31	火	9 : 00 ~ 16 : 00	6
16	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7				
		小 計	39.5			小 計	71
						合 計	110.5

月額 85,000円

負担割合

(5 割) 42,500 円

(5 割) 42,500 円

568	月刊誌代
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
月刊「富山県人」 年間購読料7,000円 (平成28年7月～平成29年6月)	
月刊「富山県人」	5,250 28/7～29/3 7000*9/12
	5,250

《領収書貼付枠》 (原則、領

と。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	0 0 7 4 0 - 5	通算払込 料金加入 者負担
	4 0 7	
加入者名	株式会社 富山県人社	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
	7 0 0 0	
ご依頼人	*939-2451 おなまえ 富山市八尾町平沢381 宮本 光明 様	
料 金	日 附 印 28-06-09 杉原郵便局	
備 考	(32126) N94250002	

この受領証は、大切に保管してください。

⑳ $7000 \times \frac{9}{12} = 5250$ ✓
㉑ $7000 \times \frac{3}{12} = 1750$ ✓

收受 平成 28 年 6 月 28 日
 決裁 平成 28 年 6 月 30 日
 処理 平成 28 年 6 月 30 日

<p>569</p>	<p>新聞代</p>																		
<p>07_資料購入費</p>	<p>01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費</p>																		
<p>内容</p>																			
<p>上記事業に要した経費</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費の内容</th> <th>金額(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>聖教新聞</td> <td>1,934</td> <td>6月分</td> </tr> <tr> <td>公明新聞</td> <td>1,887</td> <td>6月分</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>《合計》</td> <td>3,821</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費の内容	金額(円)	備考	聖教新聞	1,934	6月分	公明新聞	1,887	6月分							《合計》	3,821	
	経費の内容	金額(円)	備考																
	聖教新聞	1,934	6月分																
	公明新聞	1,887	6月分																
《合計》	3,821																		
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>																			

收受 平成 28 年 6 月 28 日
 決裁 平成 28 年 6 月 30 日
 処理 平成 28 年 6 月 30 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年6月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年6月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No 16012-12809(031)

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No 16012-32769(031)

格別番号	570	事業概要	事務所賃借料		
資金項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記に示した結果	内容	金額(円)	備考		
	6月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	(合計)	25,000			

(は、別紙に整理すること。)

領 収 書

宮本光明後援事務所様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 の 料 平成28年
 浄化槽清掃料 6月分家賃
 浄化槽維持管理料
 消 費 税

上記正に領収いたしました

平成 28 年 6 月 23 日



富山県富山市八尾町角間20-1
 (有) 八尾 衛 生
 電話 (076) 454-2487番

28年6月28日
 決裁 平成 28年6月30日
 処理 平成 28年6月30日

経費番号	571	事業概要	電話代			
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広報広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容						
主記事業に属した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	電話料	2,538	2分の1の按分 6月分			
	《合 計》	2,538				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し 電話料金等払込受領証 すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

※MまたはM+は銀行・郵便局でお支払いの場合は右欄の枠にお出しください。上記以外のお支払いは、お振込みまたは現金でお支払いください。

西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会 様

お客様番号
[REDACTED]

2016年 6月ご請求分

金額(円)
¥5,077-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

066068
16.6.16
ローソン
新中津店

取入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 28 年 6 月 28 日
 決裁 平成 28 年 6 月 30 日
 処理 平成 28 年 6 月 30 日

経費番号	572	事業内容	インターネット接続料	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費
				04_要請陳情等活動費
				05_会議費
				09_事務費
				10_人件費
事業内容	経費の内容	金額(円)	備考	
	インターネットサービス	1,890	2分の1の按分 6月27日引落	
	メールアドレス追加	129		
	デジタルスタンダード	1,728		
	インターネットセット割引	-540		
	(合計)	3,207		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成 28 年 6 月 28 日
 決裁 平成 28 年 6 月 30 日
 処理 平成 28 年 6 月 30 日

管理番号	573	事業概要	賃金
区分項目	10_人件費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			

区分	内容	金額(円)	備考
	6月賃金	42,500	
	合計	42,500	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮 本 光 明 様 No. _____

★ ￥ 42,500.-

内 訳 _____ 但 6月分賃金として

現金 _____

小切手 /

手形 /

消費税額等(%) _____

28年6月23日 上記正に領収いたしました

収入印紙

收受 平成 28 年 6 月 28 日
 決裁 平成 28 年 6 月 30 日
 処理 平成 28 年 3 月 30 日

勤 務 実 績 表

平成28年6月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	水			17	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
2	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	18	土		
3	金	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5	19	日		
4	土			20	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6
5	日			21	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5
6	月			22	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
7	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5	23	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
8	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	24	金	9 : 00 ~ 16 : 00	6
9	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	25	土		
10	金			26	日		
11	土			27	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6
12	日			28	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5
13	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6	29	水	9 : 00 ~ 16 : 00	6
14	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	30	木	9 : 00 ~ 16 : 00	6
15	水	9 : 00 ~ 15 : 00	5				
16	木	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5				
		小 計	52.5			小 計	60
						合 計	112.5

月額 85,000円

負担割合

(5 割) 42,500 円

(5 割) 42,500 円

742		新聞代	
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
			04_要請陳情等活動費 09_事務費
			05_会議費 10_人件費
北日本新聞	3,072	6月分	
日本経済新聞	3,670	"	
富山新聞	3,072	"	
読売新聞	3,093	"	
	12,907	/	

《領収書貼付》

場合は、別紙に整理すること。

2016年6月分 領収証 発証No00003144-201606-1

宮本 光明 様

大杉3387

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、領収書に記載する限り、原則として支店、センターからの各種ご依頼、新聞・雑誌等のご案内などに使用させていただきます。

〒020-0841 茨城県水戸市水戸1-1-1

岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391
前坂 三枝子

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞



領収印

收受 平成 28 年 7 月 7 日
決裁 平成 28 年 7 月 11 日
処理 平成 28 年 7 月 11 日

領収証

16年 06月分 16年6月29日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様


ご住所 大杉 3387

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

 富山新聞販売 (株)

富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



今年も「富山新聞花火」をお楽しみ下さい。
氷見8/6、福岡8/7、砺波8/15予定。

領収書

区域 003-B 全戸0033 お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

28年 6月分

銘柄	部数	金額	備考
1 読売新聞朝刊	1	3,093	◇左記の通り領収しました
2			
3			

合計 3,093円 領収日 年 月 日

 読売センター八尾

所長 尾崎 順一

富山県富山市八尾町石戸124 TEL 076(455)1609



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

報告番号	743	事業概要	電気代		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	電気料	4,637	2分の1の按分 6月分 /		
	合計	4,637			

《領収書貼付

5付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
平成 年 月 日	金額				円
28	6			9 2 7 5	
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会			消費税等相当額(再掲)	円
				687	
お支払期日				精算額(再掲)	円
7月21日					

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

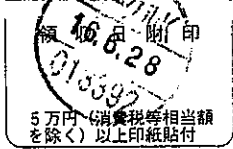
契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	9275	687
合計	9275	687

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

上記金額を領収いたしました。



5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2465

收受 平成 28 年 7 月 7 日
 決裁 平成 28 年 7 月 11 日
 処理 平成 28 年 7 月 11 日

整理番号	744	事業概要	ガス代		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
内訳	使途の内容	金額(円)	備考		
	ガス代	1,095	2分の1の按分 6月分		
	(合計)	1,095	/		

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

領 収 書

NO.5300116-00177-0177

H28年6月28日

宮本 光明 様

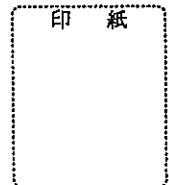
お客様コード

2,190- 円

上記の金額正に領収致しました。

ガス代

内 訳	1 現金	2,190	円
	2 小切手		円
	3 振込		円
	4 手形		円
	期日	年 月 日	
5 相殺		円	
調整		円	



担当印

担当印なきものは無効です。

000

締切日 入金予定日 回収方法
2016-6-20 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
	0	1 2190	2190

株式会社大内石油

大杉SS
TEL(076)455-1128

收受 平成 28 年 7 月 7 日
決裁 平成 28 年 7 月 11 日
処理 平成 28 年 7 月 11 日

報告者* 宮本光明

整理番号	745	事業概要	水道代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記の金額に要した総額	格別の内容	金額(円)	備
	水道料	4,271	2分の1の按分
	《合計》	4,271	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を幾し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成28年度 富山市水道料金等
 納入通知書兼領収書
 お客さま番号 []
 使用箇所 宮本光明後援会事務所 様
 納入者 宮本光明後援会事務所 様
 発行日 平成28年7月1日
 納期限 平成28年7月15日
 給水装置場所 富山市八尾町大杉 3387

使用期間	平成28. 4. 4~平成28. 6. 3
口径	13 mm 用 用途 営業用
上水道使用水量	33 m ³
下水道使用水量	33 m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 月 日 月 日

平成28年6月請求分

水道料金	3,704 (円)
内訳費	274 (円)
下水道使用料	4,838 (円)
内訳費	358 (円)
し尿くみ取り手数料	0 (円)
内訳費	0 (円)
合計金額	8,542 (円)
内訳費	632 (円)

領収書貼付枠

16.7.-4

富山市上下水道事業管理 領収書貼付

富山市上下水道局
出納・収納取扱金融機関
及びコンビニエンスストアで取入印紙不要
口座番号 00720-5-960609
加入者名 富山市上下水道事業管理 (お客さま控)

收受 平成 28 年 7 月 7 日
 決裁 平成 28 年 7 月 11 日
 処理 平成 28 年 7 月 11 日

整理番号	869	事業概要	新聞代
支出項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			


経費の内容	金額(円)	備考
日本教育新聞社	16,200	2016年7月~12月分
《合計》	16,200	

《領収書貼付枠》

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

与付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

この受領証は、大切に保管してください。

口座番号	001508	196500
加入者氏名	日本教育新聞社	
金額	16,200	円
振込先	銀行 支店	
おなまえ	347080	
ご依頼人	宮本 光明	
料 金	円	日 附 印
備 考		

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

(ゆうちょ銀行)

收受 平成 28 年 7 月 28 日
 決裁 平成 28 年 7 月 29 日
 処理 平成 28 年 7 月 29 日

請 求 書

2016年 7月 5日

宮本 光明

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
 下記の通りご請求申し上げます。
 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長 宮本 幹長

東京都港区虎ノ門 8-8-7
 電話 03 (0) 3555-7777



《お支払い先》
 ・振替払込 00150-8-196500
 ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
 普通預金 2835213
 ・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	16,200 円	読者コード	XXXXXXXXXX	請求番号	0003863186
(内税)					
【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。					
	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				16,200 円	2016/01-2016/06
今回入金額				16,200 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2016/07-2016/12
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2016/07-2016/12

(参考)

10	新聞購読代	
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
	05_会議費 10_人件費	
日本教育新聞代	8,100	4~6月分 8100円
	8,100	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 28 年 4 月 25 日
 決裁 平成 28 年 5 月 2 日
 処理 平成 28 年 5 月 2 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

請求書

2016年 1月 6日

宮本 光明

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役 宮本 秀人

東京都港区虎ノ門 8

電話 03 (03) 3477-1177

(お支払い先)

- ・振替払込 00150-8-196500
 - ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
 - ・口座名義 普通預金 2835213
- 株式会社日本教育新聞社



合計請求額	16,200 円	読者コード	[REDACTED]	請求書番号	Q003793026
-------	----------	-------	------------	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				16,200 円	2015/07-2015/12
今回入金額				16,200 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2016/01-2016/06
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2016/01-2016/06

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

口座番号	001508196500
加入者名	日本教育新聞社
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 1 6 2 0 0
振込先	銀行 支店
おなまえ	347080
ご依頼人	宮本 光明
料金	(消費税込み) 円
備考	日 附 印

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

(ゆうちょ銀行)

16.1.18

870	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費

高山新聞	3,072	7月分
読売新聞	3,093	"
聖教新聞	1,934	"
公明新聞	1,887	"
	9,986	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



領収書

区域003-B 全戸0033 お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

28年 7月分
籍 柄

部数 金額 ◇左記の通り領収しました

1	読売新聞朝刊
2	
3	

1 3,093

合計

3,093 円

領収日 年 月 日



読売センター八尾

所長 尾崎 順一

富山県富山市八尾町石戸124 TEL 076(455)1609



※受領もあわせて内容を
「領収書」に記入してください

收受 平成 28 年 7 月 28 日
決裁 平成 28 年 7 月 29 日
処理 平成 28 年 7 月 29 日

領収証

16年 07月分 年 月 日 No 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



9/4 『おやべ4時間リレーラン』
10/16 『富山あいの風リレーマラソン』参加チーム募集

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年7月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年7月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-12809(031)-2

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-32769(031)

整理番号	871	事業概要	事務所賃借料		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	7月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	《合計》	25,000			

《領収書》 (に整理すること。)

大杉

領 収 書

宮本光明後援会事務所様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成28年
 浄化槽清掃料 7月分家賃
 浄化槽維持管理料
 消 費 税

上記正に領収いたしました

平成28年7月20日

富山県富山市八尾町角間20-1
(有) 八 尾 衛 生
 電話 (076) 454-2487番

収入印紙

收受 平成 28 年 7 月 28 日
 決裁 平成 28 年 7 月 29 日
 処理 平成 28 年 7 月 29 日

管理番号	872	事業概要	ガス代			
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容						
上記の事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	ガス代	1,060	2分の1の按分 7月分			
	合計	1,060				

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

領収書

NO.5300116-00178-0178

2016年7月28日

宮本 光明 様

お客様コード XXXXXXXXXX
7,2120- 円

上記の金額正に領収致しました。
ガス代として

内 訳	1	現金	2,120	円
	2	小切手		円
	3	振込		円
	4	手形		円
	5	相殺		円
		調整		円



担当者印



担当者印がなくても
は無効です。

000

締切日 2016-7-20 入金予定日 回収方法 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
	0	1 2128	2128

株式会社大内石油

大杉SS
TEL(076)455-1128

收受 平成 28 年 7 月 28 日
 決裁 平成 28 年 7 月 29 日
 処理 平成 28 年 7 月 29 日

整理番号	873	事業概要	電話代			
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容						
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	電話料	2,799	2分の1の按分 7月分			
	《合計》	2,799				
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴 電話料金等払込受領証 すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>						
<p>ATMではゆとりと銀行管理画面上で支払いはできない場合は、面2枚をお出しください。上記外でお支払いは切り取らないでください。</p>						
<p>西日本ご利用分 ご請求先氏名 宮本光明後援会 様 お客様番号 2016年 7月ご請求分 金額(円) ¥5,599- 受取人 NTTファイナンス株式会社 お問合せ先 (無料) 0800-3335550 領 収 日 附 印 16.7.15 取入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>						

收受 平成 28 年 7 月 28 日
 決裁 平成 28 年 7 月 29 日
 処理 平成 28 年 7 月 29 日

管理番号	874	事業概要	インターネット接続料		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に用いた経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	インターネットサービス	1,890	2分の1の按分 7月27日引落		
	メールアドレス追加	129			
	デジタルスタンダード	1,728			
	インターネットセット割引	-540			
	《合計》	3,207			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28年 7月 28日
 決裁 平成 28年 7月 29日
 処理 平成 28年 7月 29日

整理番号	875	事業概要	賃金		
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	7月賃金	42,500	[REDACTED]		
	《合 計》	42,500			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

宮 本 光 明 様 No. _____

★ ￥42,500

内 訳 _____ 但 7月分賃金として

現金 _____ 28年7月25日 上記正に領収いたしました

小切手 /

手形 /

消費税額等(%) _____

収入印紙

[REDACTED]

[REDACTED]

收受 平成 28 年 7 月 28 日
 決裁 平成 28 年 7 月 29 日
 処理 平成 28 年 7 月 29 日

勤 務 実 績 表

平成28年7月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	金			17	日		
2	土			18	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6
3	日			19	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5
4	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6	20	水	9 : 00 ~ 15 : 00	5
5	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5	21	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
6	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	22	金		
7	木	9 : 00 ~ 15 : 00	5	23	土		
8	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	24	日		
9	土			25	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6
10	日			26	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5
11	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6	27	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
12	火	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5	28	木	9 : 00 ~ 15 : 00	5
13	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	29	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
14	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	30	土		
15	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	31	日		
16	土						
		小 計	61			小 計	52
						合 計	113

月額 85,000円

負担割合

(5 割) 42,500 円

(5 割) 42,500 円

整理番号	1061	事業概要*	政経文化懇話会会費								
使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費						
内容											
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考								
	北日本新聞政経懇話会会費	54,000	平成28年7月~12月 平成28年8月2日引落								
	《合計》*	54,000									
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)											
<table border="1"> <tr> <td>1428-08-02</td> <td></td> <td>*54,000</td> <td colspan="3">Eインカ化</td> </tr> </table>						1428-08-02		*54,000	Eインカ化		
1428-08-02		*54,000	Eインカ化								

收受 平成 28 年 8 月 10 日
 決裁 平成 28 年 8 月 12 日
 処理 平成 28 年 8 月 15 日

請 求 書

平成 28年 7月 15日

富山県議会議員
宮本 光明 様

北日本政経懇話会
会長

〒930-0094
富山市安住町2番
北日本新聞社経営企画
TEL076(445)3328
FAX076(444)9180

平成 28年 下期会費として下記のご請求額を貴社の指定口座から平成 28年 8月 2日（火）に引き落とします。よろしくお願ひ申しあげます。

請求金額 54,000円

摘 要	金 額
平成28年下期会費(平成28年7月-12月) 9,000円×6カ月	54,000円
合 計 54,000円	
備考 会費(1カ月9,000円)は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

経理番号	1062	事業種別	新聞代
領収項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
記事等に 関した 経費	経費の内容	金額(円)	備 考
	日刊 しんぶん赤旗	3,497	/
	しんぶん赤旗 日曜版	823	/
	日刊紙 郵送料	1,410	/
	《合 計》	5,730	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

宮本 光明

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410



日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領 収 書

5,730 円

2016 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL076-441-3001

領 収 日 / 扱 者

收受 平成 28 年 8 月 10 日
決裁 平成 28 年 8 月 12 日
処理 平成 28 年 8 月 15 日

1063	新聞代	
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
	05_会議費 10_人件費	
北日本新聞	3,072	7月分 /
日本経済新聞	3,670	" /
しんぶん赤旗	5,730	" /
	12,472	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>		

收受 平成 28 年 8 月 10 日
 決裁 平成 28 年 8 月 12 日
 処理 平成 28 年 8 月 15 日

2016年7月分 領収証 発証No00003144-201607-1

宮本 光明 様

大杉3387

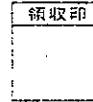
誌名	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額	¥6,742
(消費税込み)	

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391
前坂 三枝子

北日本新聞



宮本 光明 様

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410

5,730 円

2016 年 7 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。



〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL 076-441-3001

領収日 / 投書

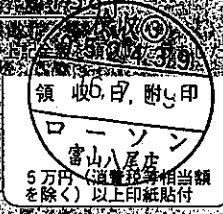
整理番号	1064	事業概要	電気代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	電気料	4,987	2分の1の按分 7月分
	《合計》	4,987	

《領収書貼付

付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 分	28	7	金額
			9,975
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会		消費税等相当額(再掲) 円 738
お支払期日	8月22日		精算額(再掲) 円
この目を過ぎると延滞利息を申し受けさせていただきます。			
〒920-0001 富山県富山市八尾町1-1-1			
北陸電力株式会社 富山八尾店			
	金額	消費税等相当額	合計
	2,151	9,975	738
	9,975		738
北陸電力株式会社			
TEL 0120-776453			
①領収書の発行は、領収書の発行日より1ヶ月以内に行ってください。			
②本票に「領収書」を記入してください。			
③裏面に「領収書」を貼ってください。			



收受 平成 28 年 8 月 10 日
 決裁 平成 28 年 8 月 12 日
 処理 平成 28 年 8 月 15 日

16.7.29

1073	携帯電話代
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費

携帯電話代	8,109	規定により5割	3月利用の4月請求分	/
携帯電話代	8,287	規定により5割	4月利用の5月請求分	/
携帯電話代	7,331	規定により5割	5月利用の6月請求分	/
携帯電話代	10,798	規定により5割	6月利用の7月請求分	/
	34,525			/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

21 28-05-02	*16,219 トコモ ケイタイ
1 28-05-31	*16,575 トコモ ケイタイ
6 28-06-30	*14,663 トコモ ケイタイ
12 28-08-01	*21,596 トコモ ケイタイ

收受 平成 28 年 8 月 18 日
 決裁 平成 28 年 8 月 22 日
 処理 平成 28 年 8 月 23 日

1074	電話代
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費

電話代	3209	2分の1の按分 8月請求分
	3209	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を電話料金等払込受領証に貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

<p>ATMまたはゆうちょ銀行・郵便局での払込は、お振替用紙に「お振込先」欄に「NTTファイナンス株式会社」を記入し、お振込先としてお振込みください。</p>	<p>電話料金等払込受領証 西日本ご利用分</p> <p>ご請求先氏名 宮本光明後援会 様</p> <p>お客様番号 XXXXXXXXXX</p> <p>2016年 8月ご請求分 金額(円) ¥6,418-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先 (無料) 0800-3335550</p> <p>領収日附印 サークルK 16.8.17 013392</p>
---	---

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 28 年 8 月 18 日
 決裁 平成 28 年 8 月 22 日
 処理 平成 28 年 8 月 23 日

整理番号	1276	事業概要	新聞代		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記記載した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	日本農業新聞	15,738	平成28年4月～平成28年9月分		
	《合計》	15,738			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書)

。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

払込金受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印押してください。

口座番号	00150-3	通常払込料金を加入者負担
	558423	
加入者名	株式会社 日本農業新聞	
金額	15738	
ご依頼人	宮本光明 様	
料	受付局日附印	
金	28-08-22	
特殊取扱	越中八尾郵便局	
	(32010) N94260007	

收受 平成 28 年 9 月 2 日
 決裁 平成 28 年 9 月 6 日
 処理 平成 28 年 9 月 6 日

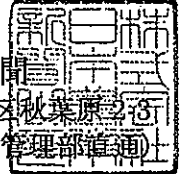
平成 28 年 8 月 15 日

請求書

請求コード 170-167

宮本 光明 様

株式会社 日本農業新聞
〒110-8722 東京都台東区秋葉原2-13
電話 03-5295-7407 (販売管理部直通)



品名	摘要	部数	請求金額(税込)
日本農業新聞	平成 28 年 4 月～9 月分 @2,623×6 か月	1 部	¥15,738 円
備考			
口座名:株式会社 日本農業新聞 取引銀行:農林中央金庫 本店 (普) 4075750 みずほ銀行 上野支店 (普) 1714221 三菱東京 UFJ 銀行 神田駅前支店 (普) 1737168			

報告者*

管理番号	1277	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			

上記事業に付した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	富山新聞	3,072	
	《合計》	3,072	

《領収書》

領収証

16年 08月分 16年8月25日 No. 591145

すること。)

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



10/16 『富山あいの風リマソン』参加チーム募集
10/23 『高岡園遊会201』チケット好評発売中

收受 平成 28 年 9 月 2 日
決裁 平成 28 年 9 月 6 日
処理 平成 28 年 9 月 6 日

管理番号	1278	事業概要	事務所賃借料		
使用項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	年間契約に基づく				
事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	8月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
		6			
	(合計)	25,000			

《領収書

こと。)

大杉

領 収 書

宮本光明後援会事務所様


¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成28年
 浄化槽清掃料 8月分家賃
 浄化槽維持管理料
 消費税

上記正に領収いたしました。

28年8月24日

富山県富山市八尾町角間20-1
(有) 八尾 衛生
 電話 (076) 454-2487番

収入印紙


收受 平成 28年 9月 2日
 決裁 平成 28年 9月 6日
 処理 平成 28年 9月 6日

報告者*

整理番号	1279	事業概要	ガス代
使用科目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費
			・03_広聴広報費 ・08_事務所費
			・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費
			・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記の金額は、	経費の内容	金額(円)	備考
	ガス代	1,033	2分の1の按分 8月分
	(合計)	1,033	

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

領収書

NO.5300116-00177-0177

28年8月25日

宮本 光明 様

お客様コード

¥2067 円

上記の金額正に領収致しました。

ガス代として

内訳	1 現金	42067	円
	2 小切手		円
	3 振込		円
	4 手形		円
	5 期日	年 月 日	
	相殺		円
	調整		円



担当者印なきものは無効です。

000

締切日 入金予定日 回収方法
2016-8-20 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
	0	1 2067	2067

株式会社大内石油

大杉SS
TEL(076)455-1128

收受 平成 28 年 9 月 2 日
決裁 平成 28 年 9 月 6 日
処理 平成 28 年 9 月 6 日

経路番号	1280	事業概要	インターネット接続料	
使途(項目)	09_事務費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費		
内容				
上記事業に した費	経費の内容	金額(円)	備考	
	インターネットサービス	1,890	2分の1の按分 8月29日引落	
	メールアドレス追加	129		
	デジタルスタンダード	1,728		
	インターネットセット割引	-540		
	《合計》	3,207		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成 28 年 9 月 2 日
 決裁 平成 28 年 9 月 6 日
 処理 平成 28 年 9 月 6 日

整理番号	1281	事業概要	賃金
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			

上記に記した内容	経費の内容	金額(円)	備考
	8月賃金	42,500	
	《合計》	42,500	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

宮本光明

様 No. _____

★ ￥ 42,500.-

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

但 8月分賃金として

28年8月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

收受 平成 28 年 9 月 2 日
 決裁 平成 28 年 9 月 6 日
 処理 平成 28 年 9 月 6 日

勤 務 実 績 表

平成28年8月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	月	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5	17	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
2	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	18	木	9 : 00 ~ 16 : 00	6
3	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	19	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
4	木	9 : 00 ~ 12 : 00	3	20	土		
5	金	9 : 00 ~ 16 : 00	6	21	日		
6	土			22	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
7	日			23	火	9 : 00 ~ 16 : 00	6
8	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6	24	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
9	火	9 : 00 ~ 16 : 00	6	25	木	9 : 00 ~ 12 : 00	3
10	水	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5	26	金		
11	木			27	土		
12	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	28	日		
13	土			29	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
14	日			30	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
15	月			31	水	9 : 00 ~ 15 : 00	5
16	火						
		小 計	51			小 計	62
						合 計	113

月額 85,000円

負担割合

(5 割) 42,500 円

(5 割) 42,500 円

整理番号	1306	事業概要	新聞代		
使用項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記の金額は	控費の内容	金額(円)	備考		
	日刊 しんぶん赤旗	3,497			
	しんぶん赤旗 日曜版	823			
	日刊紙 郵送料	1,410			
	(合計)	5,730			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

宮本 光明 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410

**日本共産党発行の
しんぶん赤旗**

領 収 書


5,730 円

2016 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL076-441-3001

領収日 / 扱者




收受 平成 28 年 9 月 6 日
 決裁 平成 28 年 9 月 8 日
 処理 平成 28 年 9 月 8 日

整理番号	1307	事業概要	新聞代
見込項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費

内容	
----	--

品名の内容	金額(円)	備考
読売新聞	3,093	/
聖教新聞	1,934	/
公明新聞	1,887	/
北日本新聞	3,072	/
日本経済新聞	3,670	/
合計	13,656	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

 読売新聞 領収書 区域003-B 全戸0033 お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

28年 8月分

領 柄 部数 金額 ◇左記の通り領収しました

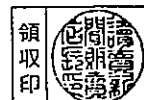
1. 読売新聞朝刊 1 3,093

2.
3.

合 計 3,093 円 領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609
YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



※裏面もあわせて内容を
十分お読みください

收受 平成 28 年 9 月 6 日
決裁 平成 28 年 9 月 8 日
処理 平成 28 年 9 月 8 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年8月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年8月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No 16012-12809(031)-1

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No 16012-32769(031)

2016年8月分 領収証 発証N:00003144-201608-1

宮本 光明 様

大杉3387

品名	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
(消費税込み)



岡本新聞店
八尾町福島4-162

毎度ご購入ありがとうございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

454-3391

前坂 三枝子

北日本新聞



領収印

経路番号	1308	事業種別	電気代
償還項目	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	品名・内容	金額(円)	備考
	電気料	5,967	2分の1の按分 8月分
	合計	5,967	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

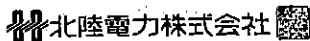
受取人	北陸電力株式会社		
平成 28 年 8 月	金額	11,935	円
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会	884	円
お支払期日	9月21日	精算額(再掲)	884

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [] 計算区 17

契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲)(円)
211	11935	884
合計	11935	884



北陸電力株式会社
お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

上記金額を領収書にしました。

額 16,829 円
013392

5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付

(お客さま控)2485

收受 平成 28 年 9 月 6 日
 決裁 平成 28 年 9 月 8 日
 処理 平成 28 年 9 月 8 日

整理番号	1315	用途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年9月7日	から	活動の概要*	意見交換及び要請活動
		まで	別紙報告あり	(備考)
場所	東京都内			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス：新幹線富山～東京往復		34720	宿泊：	
タクシー			食事代：	
航空機：			会費	
自家用車 @37 × km =		0		
リース車 @18 × km =		0		
有料道				
駐車場			計	34720
(領収書貼付枠) (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

領 収 証

No. 15795

富山県議会議員 宮本光明 殿

平成 28年 9 月 19 日

¥ 34,720- (税込)

但し JR 代は、

上記の金額正に領収致しました

収 入
印 紙



本 社 富山県奥野新町(ボルフアートとやま)
 TEL 076-441-2611 FAX (076) 431-2735
 ファボーレ店 高岡大和店 金沢営業所
 名古屋支店 東京支店

係 員

H27.8. 2×50×100 ㊞

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28年 9 月 8 日
 決裁 平成 28年 9 月 12 日
 処理 平成 28年 9 月 13 日

平成28年8月19日

請求書

富山県議会議員 宮本光明 様

観光庁長官登録旅行業第818号 JATA正会員
株式会社ニュージャパントラベル
富山市奥田新町8番1号ホルファートとやま1F
Tel.076-441-2000 Fax076-431-2735

記

* 期 日 平成28年9月6日(火)～7(水)

* 人 数 1名

* 方 面 東京

* 費用項目

1	JR代(富山～東京 往復 グリーン席)	@34,720	×1名	34,720 円
合計				34,720 円

御請求金額 34,720 円

* 誠に勝手ながらお支払いは平成28年8月30日迄にお願い申し上げます。

* お振込みの場合は下記の金融機関口座にお願い致します。

北陸銀行 奥田支店 (当)4038850

口座 (株)ニュージャパントラベル

県外・海外政務活動報告書

平成 28 年 9 月 8 日

自民党富山県議会議員会

整理番号 1315

会派・議員名 宮本光明

活動名称	農林集落を支える農業戦略を進める全国県議の会の要請活動
目的	本年度の米価の概算価格が上昇したが、今後の備蓄米や飼料用米の生産などコメ政策を取り巻く環境は厳しく、その打開策について要請及び、中山間地域の抱える特に鳥獣被害や農業用施設整備の地元負担等の軽減について要請
日程	平成 28年9月7日（水）
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	午前11時～衆議院議員会館 西川公也事務所において
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	西川公也衆議院議員・自民党農林水産戦略調査会長、鳥根県議会議員浅野俊雄、栃木県議会議員花塚隆志
行程・活動内容	9月7日（水）午前11時から約一時間、西川衆議院議員と今後のコメの備蓄、飼料用米の生産拡大による水田フル活用と農家の所得増対策、さらに特に中山間地域における鳥獣対策の制度改革や、獵友会などへの制度拡充、また、高齢化・人口減少に悩む中山間地域の土地改良事業の受益者負担軽減策について意見交換及び要請。
	富山駅～東京駅～都内～東京駅～富山駅

※日帰りの政務活動を含む。

「循環型未来農山村構想」の推進

富山県

農地や山林の資源、整備された用排水路など豊富な水資源など、農山村地域に潜在する資源を活かすとともに、国土保全の理念に基づき、農山村地域の生活者への国策としての優遇措置、生活支援と人口増対策に資する多くの制度を一体的に整備し、農山村地域での居住のメリットを最大限に活かす「循環型未来農山村構想」の実現を目指す。

1 経済資源の活用による活性化

- ・ 従来からの農業・中山間地域関係の政策の拡充と継続による意欲の向上
- ・ 農地や山林の賃貸や売買の円滑化による新規居住者の増
- ・ 小水力・マイクロ発電や太陽光・バイオマス施設など循環型省エネルギー供給施設の設置促進による生活や農地、農業用施設維持管理経費などの負担軽減

2 若者の呼び込みと回帰を誘因する魅力ある農林水産業及び農山村の創造

- ・ 2世帯3世代同居・近隣居住に対する各種税の優遇と子育て支援の充実による若年層の増、定住促進
- ・ 特に中山間地等における企業の農業参入の円滑化を図り、雇用の拡大・安定と土地の有効活用
- ・ 人口減少・高齢化や立地条件不利地での地域包括ケア推進と予算の拡充

中山間地域等の活性化対策、鳥獣被害防止対策等の推進について

(農林水産省)

中山間地域は、農業生産活動等を通じて、安全・安心な食料の供給、国土や自然環境の保全、優れた伝統文化の継承等の多面的な役割を担っているが、高齢化や人口減少の進行による担い手不足から、集落機能の低下や耕作放棄地の増加が危惧されるほか、イノシシ等鳥獣被害への対応など、様々な課題が顕在化している。

このため、本県では、日本型直接支払制度を活用し、中山間地域における耕作放棄地の発生防止や農業用水等の地域資源の維持・保全を図っている。また、国交付金や県単独事業による鳥獣被害対策の強化、さらには都市農山村交流事業や地域資源の活用による地域の活性化にも積極的に取り組んでいるところである。

については、中山間地域の活性化を図るためには、高齢化や人口減少の進行等の課題を踏まえた、総合的な対策の推進が不可欠となっていることから、次の事項について格段の配慮を願いたい。

1 日本型直接支払制度の充実

- (1) 従来から先駆的に集落連携に取り組んできている地域が、引き続き、集落機能の維持や新たな担い手の確保に取り組むことができるよう、中山間地域等直接支払交付金における集落連携・機能維持加算措置の対象に追加するとともに、今後の継続的な活動に必要な予算総額の確保
- (2) 水路等の老朽化が年々進んでおり、取組地域の中でも新たに長寿命化対策の必要性が生じていることから、これに対応できるよう、多面的機能支払に係る必要な予算の確保と新規要望分にも対応できる十分な配分

2 鳥獣被害防止総合対策として、これ以上の営農意欲の減退や耕作放棄地の発生を未然に防止するため、高齢化や人口減少で電気柵の取り外しや再設置が困難となっている積雪地域での耐雪型侵入防止柵の導入や予防的な措置にも対応できる十分な予算の確保と配分

3 田園回帰の動きをとらえた都市農山漁村交流や、地域資源を活用した所得向上の取組み推進のため、農山漁村振興交付金の予算の拡大

衆議院 環太平洋パートナーシップ協定等に関する特別委員長

自由民主党 農林水産戦略調査会長

栃木県議会議員

衆議院議員

西川公也

花塚隆志



鳥取県議会議員

鳥取県農業共済組合連合会会長

衆議院議員 西川公也

浅野俊雄

秘書 高橋弘光





整理番号	1316	事業概要	水道代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広報広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業に要した総費	経費の内容	金額(円)	備考
	水道料	4,563	2分の1の按分
	《合計》	4,563	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



平成28年度富山市水道料金等
納入通知書兼領収書

お客様番号 [REDACTED]
 使用権者 宮本光明後援会事務所 様
 納入者 宮本光明後援会事務所 様
 発行日 平成28年9月1日
 納期限 平成28年9月15日

給水装置場所 富山市八尾町大杉 3387

使用期間	平成28.6.4~平成28.8.3
口径	13mm 用途 営業用
上水道使用水量	35m ³
下水道使用水量	35m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 日 日 日 日

平成28年8月請求分

水道料金	3,942円
内消費税	292円
下水道使用料	5,184円
内消費税	384円
し尿くみ取り手数料	0円
内消費税	0円
合計金額	9,126円
内消費税	676円

領収日付印
 6285
 富山市上下水道事業管理課
 富山市上下水道局
 富山市上下水道局 納税代行会社
 出納・収納取次金 融機関
 及びコンビニエンスでは取入印紙不要
 口座番号 00720-5-960609
 加入者名 富山市上下水道事業管理課 (お客さま控)

28.9.5

收受 平成28年9月8日
 決裁 平成28年9月12日
 処理 平成28年9月13日

71

1449	市町村職員録			
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
市町村職員録	6,000			
6,000				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書
富山県議会議員 宮本光明 様
¥6,000
富山県市町村総合職員録 (1冊)
上記の金額を領収致しました
平成 28年 8月 31日
(株)富山県市町村新聞社
代表取締役 藤田 慶
〒930-0094 富山県安井町7番1号
電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

平成 年 月 日
 平成 年 月 日
 平成28年8月30日

管理番号	1473	事業概要	新聞代
資金項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			
上記に該当した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	読売新聞	3,093	
	(合計)	3,093	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



読売新聞 領収書

区域003-B 全戸0033

お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

28年 9月分

銘柄

部数

金額

◇左記の通り領収しました

1 読売新聞朝刊 1 3,093

2

3

合計

3,093円

領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609

YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



*裏面もあわせて内容を
一分お読みください。

收受 平成 28年10月3日
 決裁 平成 28年10月3日
 処理 平成 28年10月3日

整理番号	1474	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			
経費の内訳	経費の内容	金額(円)	備考
	日刊 しんぶん赤旗	3,497	
	しんぶん赤旗 日曜版	823	
	日刊紙 郵送料	1,410	
	《合計》	5,730	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

宮本 光明 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410


5,730 円

2016 年 9 月分

上記の金額にしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
Tel.076-441-3001

領収日 / 投着



收受 平成 28 年 10 月 3 日
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日
 処理 平成 28 年 10 月 3 日

整理番号	1475	事業概要	電気代
用途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			

経費の内容	金額(円)	備考
電気料	5,484	2分の1の按分 9月分
《合計》	5,484	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 日	金額	10968	円
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会	812	円
お支払期日	10月20日	精算額(再掲)	円
この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。			
ご使用場所	富山市 八尾町大杉	3387	

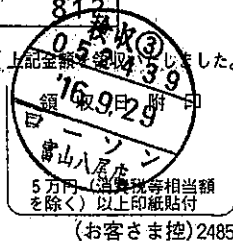
お客さま番号 [] 計算区 17

契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲)(円)
211	10968	812
合計	10968	812



北陸電力株式会社
お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。



收受 平成 28 年 10 月 3 日
 決裁 平成 28 年 10 月 3 日
 処理 平成 28 年 10 月 3 日

整理番号	1478	事業概要	写真代		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	議会撮影写真				
上記事業に要した総費	経費の内容	金額(円)	備考		
	写真	12,960	/		
	《合計》	12,960			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

宮本光明様

No. _____

* ¥ 12,960 -

但 9月議会撮影

28年 9月 20日 上記正に領収いたしました



内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-56N

フोटニクス

横 井 弘 幸

〒930- 富山市上富居2-19-3
0835 ☎ 076-451-7413



收受 平成 28年 9月 27日
決裁 平成 28年 9月 28日
処理 平成 28年 9月 28日

納 品 書

No. 00000105

売上日 2016年09月09日

PAGE 1 / 1

富山県議会

930-0835 富山市上富居2丁目19-3

宮本 光明 様

フォトニクス

TEL 076-451-7413 FAX 076-451-7418

北陸銀行 越前町支店

普通 4164400 フォトニクス 横井弘幸

商品コード / 商品名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
001 平成28年9月定例会 撮影	1	件	12,000	12,000	
税抜額			12,000	消費税額	
				960	合計
					12,960

受 領 書

No. 00000105

売上日 2016年09月09日

PAGE 1 / 1

富山県議会

930-0835 富山市上富居2丁目19-3

宮本 光明 様

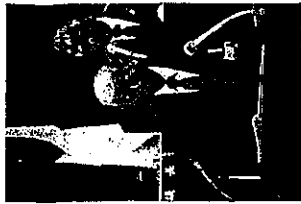
フォトニクス

TEL 076-451-7413 FAX 076-451-7418

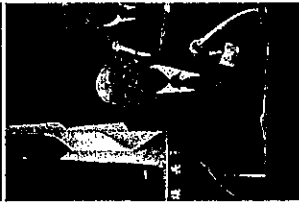
北陸銀行 越前町支店

普通 4164400 フォトニクス 横井弘幸

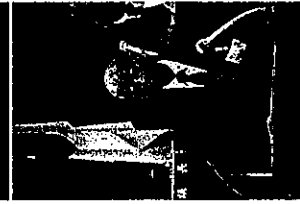
商 品 名	数 量	単 位	受 領 印
001 平成28年9月定例会 撮影	1	件	



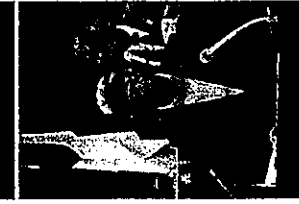
201609_001.jpg



201609_002.jpg



201609_003.jpg



201609_004.jpg



201609_005.jpg



201609_006.jpg



201609_007.jpg



201609_008.jpg



201609_009.jpg



201609_010.jpg



201609_011.jpg



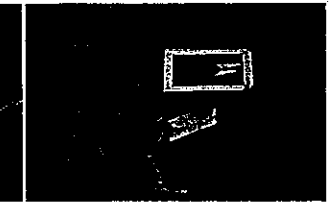
201609_012.jpg



201609_013.jpg



201609_014.jpg



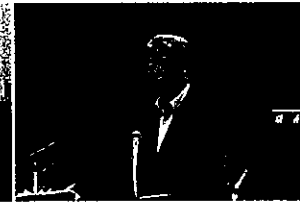
201609_015.jpg



201609_016.jpg



201609_017.jpg



201609_018.jpg



201609_019.jpg



201609_020.jpg



201609_021.jpg



201609_022.jpg



201609_023.jpg



201609_024.jpg



201609_025.jpg



201609_026.jpg

整理番号	1479	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			

品名	金額(円)	備考
北日本新聞	3,072	
日本経済新聞	3,670	
《合計》	6,742	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2016年9月分 領収証 発証No00003144-201609-1

宮本 光明 様

大杉3387

品名	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
(消費税込み)

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

前坂 三枝子

北日本新聞



領収印

收受 平成 28 年 9 月 27 日
 決裁 平成 28 年 9 月 28 日
 処理 平成 28 年 9 月 28 日

整理番号	1480	事業概要	新聞代		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記事業に要した総費	経費の内容	金額(円)		備考	
	公明新聞	1,887			
	聖教新聞	1,934			
	富山新聞	3,072			
	《合計》	6,893			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28 年 9 月 27 日
 決裁 平成 28 年 9 月 28 日
 処理 平成 28 年 9 月 28 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年9月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年9月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-32769(031)

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-12809(031)

領収証

16年 09月分 16年 9月26日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)

富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



整理番号	1481	事業概要	事務所賃借料		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	年間契約に基づく				
事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	9月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
		《合 計》	25,000		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28 年 9 月 27 日
 決裁 平成 28 年 9 月 28 日
 処理 平成 28 年 9 月 28 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 書



向本光明後援会事務所様

¥ 50,000 - 円也

但し、汲 取 料
浄化槽清掃料 9月分家賃
浄化槽維持管理料
消 費 税

上記正に領収いたしました

平成 28年 9 月 26日

富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八尾 衛 生

電話 (076) 454-2487番

整理番号	1482	事業概要	ガス代		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	ガス代	1,002	2分の1の按分 9月分		
		《合 計》	1,002		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28 年 9 月 27 日
 決裁 平成 28 年 9 月 28 日
 処理 平成 28 年 9 月 28 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

領 収 書

NO. 5300116-00183-0183

2016年 9月 26日

宮本 光明 様

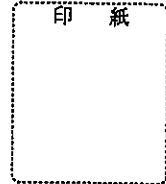
お客様コード

¥2,005 円

上記の金額正に領収致しました。

ガス代金として

内 訳	1	現金	2,005	円
	2	小切手		円
	3	振込		円
	4	手形		円
		期日	年 月 日	
	5	相殺		円
		調整		円



担当者印なきものは無効です。

000

締切日 入金予定日 回収方法
2016- 9-20 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
0	1	2005	2005

株式会社大内石油

大杉SS
TEL(076)455-1128

	1483		携帯電話代			
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費					
前記の内容を、金額、科目、備考を記載する。						
携帯電話代	9,270	規定により5割 7月利用の8月請求分				
	9,270					
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-right: 1px solid black; padding-right: 10px;">28-08-31</td> <td style="width: 30%; border-right: 1px solid black; padding-right: 10px;">*18,541</td> <td style="padding-left: 10px;">トコモ ケイタイ</td> </tr> </table>				28-08-31	*18,541	トコモ ケイタイ
28-08-31	*18,541	トコモ ケイタイ				

收受 平成 28 年 9 月 27 日
 決裁 平成 28 年 9 月 28 日
 処理 平成 28 年 9 月 28 日

整理番号	1484	事業概要	電話代
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			

経費の内容	金額(円)	備考
電話料	2,631	2分の1の按分 9月分
(合計)	2,631	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴収すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ATMまたはゆうちょ銀行、郵便局でお支払いの場合一部を抽出し、上記以外でお支払いの場合一部を抽出し、取り扱って下さい。

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会 様

お客様番号
[REDACTED]

2016年 9月ご請求分

金額(円)
¥5,262-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領 取 日 附 印
16.9.15

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 28 年 9 月 27 日
 決裁 平成 28 年 9 月 28 日
 処理 平成 28 年 9 月 28 日

整理番号	1485		事業概要	インターネット接続料		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費				
内容						
上記事業に要した経費	経費の内容	金額 (円)	備 考			
	インターネットサービス	1,890	2分の1の按分 9月27日引落			
	メールアドレス追加	129				
	デジタルスタンダード	1,728				
	インターネットセット割引	-540				
	《合 計》	3,207				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 平成 28 年 9 月 27 日
 決裁 平成 28 年 9 月 28 日
 処理 平成 28 年 9 月 28 日

整理番号	1486	事業概要	賃金			
用途項目	10_人件費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容						
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	9月賃金	42,500	[Redacted]			
	《合計》	42,500				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

宮本光明 様

No. _____

* ￥42,500.-

内 訳
 現金 _____
 小切手 /
 手形 /
 消費税額等(%) _____

但

9月分賃金として

28年9月26日 上記正に領収いたしました

収入印紙

收受 平成 28 年 9 月 27 日
 決裁 平成 28 年 9 月 28 日
 処理 平成 28 年 9 月 28 日

勤 務 実 績 表

平成28年9月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	木			17	土		
2	金			18	日		
3	土			19	月		
4	日			20	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
5	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	21	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
6	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	22	木		
7	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	23	金		
8	木	9 : 00 ~ 15 : 00	5	24	土		
9	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	25	日		
10	土			26	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
11	日			27	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
12	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	28	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
13	火	9 : 00 ~ 15 : 00	5	29	木	9 : 00 ~ 15 : 00	5
14	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	30	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
15	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7				
16	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7				
		小 計	66			小 計	47
						合 計	113

月額 85,000円

負担割合

(5 割) 42,500 円

(5 割) 42,500 円

1605		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年8月1日	から	消防調査会 台湾視察	
平成28年8月4日	まで	(内容)	
		別紙参照	
鉄道・バス		宿泊料	45,000
タクシー		食事代	11,000
航空機	51,230	現地交通費	38,340
自家用車 @37 × km =		現地通訳・ガイド代	38,200
有料道		渡航手続料	
駐車場		計	183,770
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

領 収 証

No. 17157

宮本光明

殿

平成 28 年 9 月 15 日

¥ 187,700- (税込)

但し自民党消防調査会経費として
上記の金額正に領収致しました



ニューエールホテル

本社 富山県奥津町 (ボルファートとやま)
TEL 076-441-2000 FAX (076) 431-2735

ファボーレ店 高岡大和店 金沢営業所

名古屋支店 東京支店



H27.8. 2×50×100 ㊦

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
決裁 平成 年 月 日
処理 平成 28年9月15日

海外視察研修実施報告書

平成28年10月17日

自由民主党富山県議会議員会長 殿

自由民主党富山県議会議員会

自民党消防調査会

1 研修テーマ	消防防災にかかる施設および体制整備に関する先進地視察		
2 研修内容	アジア最大の消防防災訓練センターである台湾内政部消防訓練センター、基隆港の防災体制、新北市消防局を視察し、それら、本県の防災訓練施設、港湾防災、救急救命と消火活動のレベルアップに役立てる。		
3 目的地	台湾 南投県内政部消防署訓練中心、新北市消防局、基隆港		
4 日程	平成28年8月1日(月)～平成28年8月4日(木)		
5 参加者	宮本・藤井・武田・瘡師・永森・浅岡・平木・川島・山崎・藪田議員 (10名分)		
6 行程	別紙		
7 経費	《旅費》	(1人分)	(10人分) 円 (a)
	交通費	89,570	895,700 円
	宿泊費	45,000	450,000 円
	食費	11,000	110,000 円
	通訳料等	38,200	382,000 円
	その他		円
	政務調査費として参入できる旅費		
	(a) × (P + M + R) / T	183,770	1,837,700 円 (b)
	《諸費》		円 (c)
	保険料		
土産代			
負担金			
その他			
計 (a) + (c)		円	
※うち政調費支出額 (b) + (c)			1,837,700 円

上記のとおり報告がありましたので、次のとおり処理してよいか伺います。

- ① 承認する。
- ② 政務活動費支出額を 1,837,700 (10名分) とする。
- ③ 承認しない。

会長	幹事長	総務会長	政調会長	会計主務者	収受	平成 年 月 日
					決裁	平成 年 月 日
					通帳処理	平成28年9月15日

県外・海外政務活動報告書

平成 28 年 10 月 17 日

自民党富山県議会議員会

整理番号		会派・議員名	消防調査会
活動名称	消防防災にかかる施設および体勢整備に関する先進地視察		
目的	アジア最大の消防防災訓練センターである台湾内政部消防訓練センター、基隆港の防災体勢、新北市政府消防局を視察し、それぞれ本県の防災訓練施設、港湾防災、救急救命や消防活動のレベルアップに役立てる。		
日程	平成 28 年 8 月 1 日 (月) ~ 平成 28 年 8 月 4 日 (木)		
場所 <small>〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕</small>	台湾南投県内政部消防署訓練中心、新北市政府消防局、基隆港		
相手方等 <small>〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕</small>	別紙 報告書 参照		
行程・活動内容	別紙 報告書 参照		

※日帰りの政務活動を含む。

自民党消防調査会

平成28年8月1日(月)～4日(木)

10名 (宮本、藤井、武田、瘡師、永森、浅岡、平木、川島、山崎、藪田議員)

項目	実績額 (円)	単価	数	小計 (10人分)	政務活動費 (1人分)	個人負担 (1人分)
航空機	運賃:エコノミ一席 (富山～桃園 往復)	49,000	10	490,000	49,000	
航空機に係る他費用	航空保険料	600	10	6,000	600	
	桃園空港施設利用税	1,630	10	16,300	1,630	
	台中:亜緻大飯店(個室利用) (@15,000×1泊)	15,000	10	150,000	15,000	
宿泊費	台北:国賓大飯店(個室利用) (@15,000×2泊)	30,000	10	300,000	30,000	
ガイド・通訳費	同行ガイド:4日間同行	280,000	1	280,000	28,000	
	専門通訳(防災知識)2日間	102,000	1	102,000	10,200	
	専用車	340,000	1	340,000	34,000	
現地交通費	高速鉄道:普通席 (桃園 ⇒ 台中 ⇒ 台北)	4,340	10	43,400	4,340	
	朝食 (8/2、8/3) @1,000×2回	2,000	10	20,000	2,000	
	昼食 (8/2、8/3) @2,000×2回	4,000	10	40,000	3,000	1,000
食事	夕食 (8/1、8/2、8/3) @3,000×3回	9,000	10	90,000	6,000	3,000
				1,877,700	183,770	4,000

※ 台湾は「外国旅行における旅費一覧表」により、乙地方となる。乙地方の宿泊は、17,200円までが政務活動費対象。

平成28年8月16日

自民党富山県議会議員会政調会
自民党消防調査会 様

富山市奥田新町8番1号ホルファートとやま
株式会社ニュージャパントラベル
代表取締役社長 吉野



消防調査会 台湾訪問団に係った費用を、下記にご請求いたします。

期日: 平成28年8月1日(月)~4日(木)

方面: 台湾

人員: 10名様 (宮本、藤井、武田、齋藤、永森、浅岡、平木、川島、山崎、菟田 様)

ご請求金額 金1,877,700円

項目	実績額 (円)	小計
1 航空機	運賃: エコノミー席 (富山~桃園 往復) @49,000 × 10人= 490,000	490,000円
2 航空機に係る他費用	航空保険料 @600 × 10人= 6,000 桃園空港施設利用税 @1,630 × 10人= 16,300	22,300円
3 宿泊費	台中: 亜緻大飯店 (個室利用) 8/1 @15,000 × 1泊 × 10人= 150,000 台北: 国賓大飯店 (個室利用) 8/2 8/3 @15,000 × 2泊 × 10人= 300,000	450,000円
4 ガイド・通訳費	同行ガイド: 4日間同行 @280,000 × 1人= 280,000 専門通訳(防災知識)2日間 @102,000 × 1人= 102,000	382,000円
5 現地交通費	専用車 @340,000 × 1台= 340,000 高速鉄道: 普通席 (桃園⇒台中⇒台北) @4,340 × 10人= 43,400	383,400円
6 食事代	朝食 (8/2, 3) @1,000 × 2回 × 10人= 20,000 昼食 (8/2, 3) @2,000 × 2回 × 10人= 40,000 夕食 (8/1, 2, 3) @3,000 × 3回 × 10人= 90,000	150,000円
総合計		1,877,700円

誠に勝手ながら、平成28年9月6日迄に、ご入金いただきますようお願い申し上げます。尚、銀行振り込みの場合は下記までお願いします。

銀行名: 北陸銀行奥田支店 口座番号: 当座 4038850 口座名: (株)ニュージャパントラベル

自民党富山県議会議員会政調会
自民党消防調査会 様

実績書

期日： 平成28年8月1日(月)～4日(木)

方面： 台湾

人員： 10名様 (宮本、藤井、武田、瘡師、永森、浅岡、平木、川島、山崎、薮田 様)

実績総額 金1,877,700円

項目	実績額 (円)	小計
1 航空機	運賃：エコノミー席 (富山～桃園 往復) @49,000 × 10人= 490,000	490,000円
2 航空機に係る 他費用	航空保険料 @600 × 10人= 6,000 桃園空港施設利用税 @1,630 × 10人= 16,300	22,300円
3 宿泊費	台中：亜緻大飯店 (個室利用) @15,000 × 1泊 × 10人= 150,000 台北：国賓大飯店 (個室利用) @15,000 × 2泊 × 10人= 300,000	450,000円
4 ガイド・通訳費	同行ガイド：4日間同行 @280,000 × 1人= 280,000 専門通訳(防災知識)2日間 @102,000 × 1人= 102,000	382,000円
5 現地交通費	専用車 @340,000 × 1台= 340,000 高速鉄道：普通席 (桃園⇒台中⇒台北) @4,340 × 10人= 43,400	383,400円
6 食事代	朝食 (8/2、3) @1,000 × 2回 × 10人= 20,000 昼食 (8/2、3) @2,000 × 2回 × 10人= 40,000 夕食 (8/1、2、3) @3,000 × 3回 × 10人= 90,000	150,000円
総合計		1,877,700円

富山県議会自民党消防調査会 日程

日 目	地 名	交通機関	現地時間	日 程
8/1 (月)	富山空港	航空機	13:10	チャイナエアライン171便にて台北(桃園)へ
	桃園空港		15:30	到着 専用車にて桃園駅へ
	高鉄・桃園駅	列車	17:21	新幹線(#867)にて台中へ
	高鉄・台中駅	専用車	18:06	到着 専用車にて市内ホテルへ
	台中市内		18:45	ホテルチェックイン後、ホテル内レストランにて夕食 【台中 泊】
8/2 (火)	台中市内	専用車	8:30	南投県へ
	南投県		9:30	◆内政部消防署訓練中心 訪問・施設見学 (9:30~12:00) 住所: 南投県竹山鎮社寮里大公街100号 電話: 049-2739-119 ◆訓練中心方々との昼食懇談会 (12:00~13:00)
	高鉄・台中駅 台北駅	列車	15:03 15:54	新幹線(#148)にて台北へ 到着
	台北市内	専用車	16:30頃	台北市内ホテルチェックイン 【台北 泊】
8/3 (水)	台北市内	専用車		専用車にて新北市へ ※約30分
	新北市			◆新北市消防署 訪問・レクチャー (9:30~10:30)
	九 份			◆九份視察 [昼食&老街見学] (11:45~13:30)
	十 份			◆十份視察 [天燈上げ] (14:10~15:00)
	台北市内			台北市内に戻る 【台北 泊】
8/4 (木)	桃園空港	航空機	5:15 7:45	ホテルチェックアウト後、空港へ チャイナエアライン170便にて富山へ
	富山空港		11:40	到着

【宿泊予定ホテル】

台中: 亜緻大飯店 (ワンホテル)

台北: 国賓大飯店 (アンバサダーホテル)

平成 28 年 8 月 5 日

報告者：富山県議会自民党消防調査会 藤井裕久

自民党消防調査会 台湾視察報告

【行程】

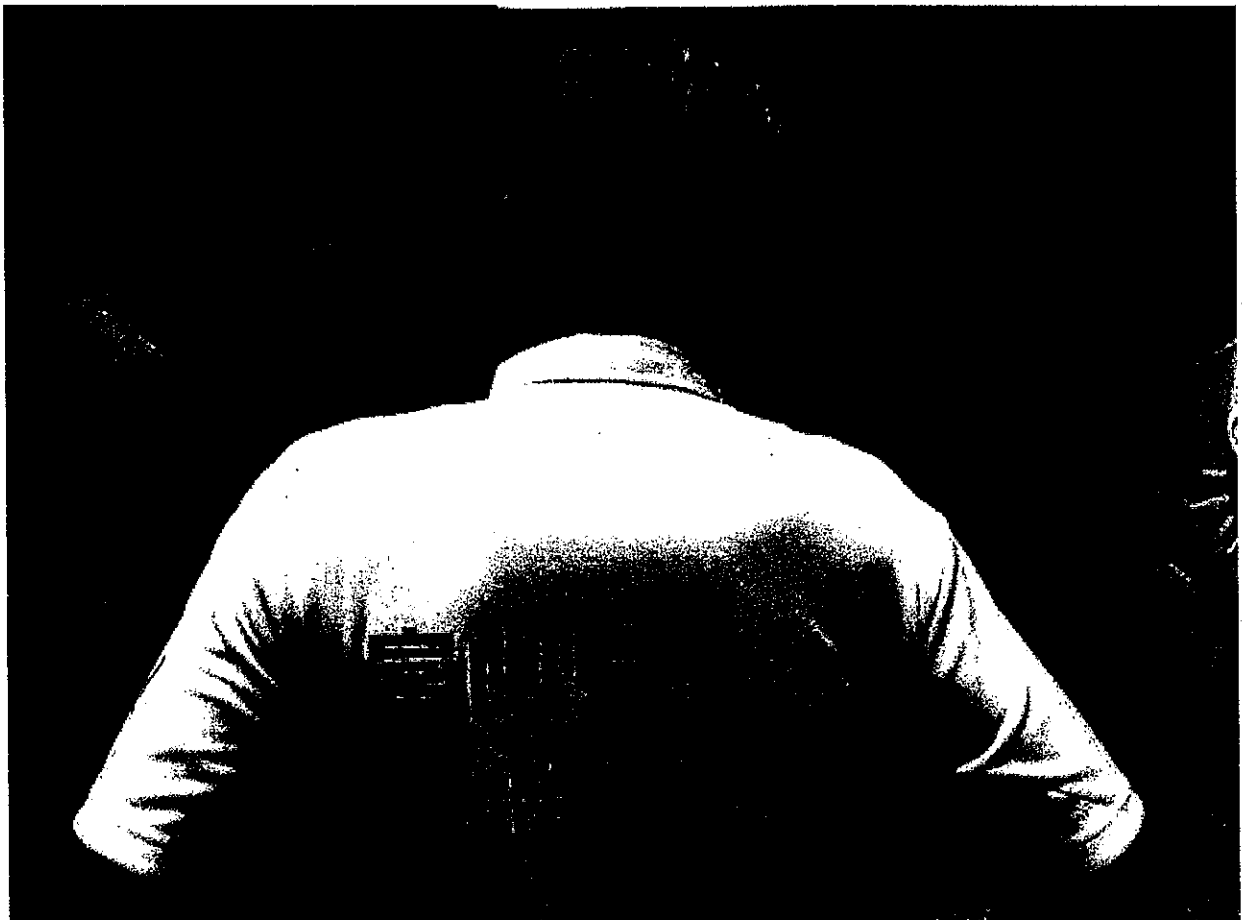
平成 28 年 8 月 1 日（月）～4 日（木）

南投県 内政部消防署訓練中心～新北市消防署～基隆港

【訪問団員】

団長：宮本光明

団員：武田慎一、藤井裕久、瘡師富士夫、永森直人、浅岡弘彦、平木柳太郎、藪田栄治、山崎宗良、川島 国（計 10 名）



內政部消防署

訓練中心 教官&辦事員

郭 嘉 倫
グウオ ジャ ルワン



臺灣港務股份有限公司
基隆港務分公司

主任秘書
林素如 博士

地址：基隆市中正路1號
電話：(02)2420-6103
傳真：(02)2428-5813
E-mail: lin.sr@msa.hinet.net

下村 慎一郎 資深經理
散裝能源部
汽車船・重吊船 業務
兼 營業部 日本海外客戶



台灣日郵船務代理股份有限公司
台北市11073信義區松仁路89號7樓(一號交易廣場)
DID專線：(02)8725-4808 行動電話：0939-586-315
傳 真：(02)8789-6383 統一編號：42831013
電子郵件：shinichiro.shimomura@nykgroup.com



日本郵船集團企業價值觀
誠信・創意・堅毅



菁英國際翻譯有限公司
EverLight International Translation Enterprise

各國資料筆譯 專業會議口譯 會議器材租用 外語人材外派 企業外語顧問	口譯員 蘇乾斐 信箱：serve@global-translate.com 地址：106台北市大安區復興南路二段27號9樓之9 電話：02-27009235 傳真：02-27009247 統一編號：27344680
--	--

www.global-translate.com



新北市政府消防局

Fire Department, New Taipei City Government

副局長
陳崇岳

ADD: 22060新北市板橋區南雅南路2段15號
TEL: (02)8951-9119分機6010
(02)8953-5563 E-MAIL: cty1236@mail.tpf.gov.tw

呂需雯
營業部 業務課(CSA / Asia)



台灣日郵船務代理股份有限公司
台北市11073信義區松仁路89號7樓(一號交易廣場)
DID專線：(02)8725-4811
傳 真：(02)8789-6383 統一編號：42831013
電子郵件：debby.lu@nykgroup.com



日本郵船集團企業價值觀
誠信・創意・堅毅



內政部消防署

NATIONAL FIRE AGENCY
MINISTRY OF THE INTERIOR R.O.C.

訓練中心 主任

吳 武 泰 建築博士

55795 南投縣竹山鎮社寮里大公街100號
電話：(049)2623666 (049)2739119 轉6000
行動：0932-342-241
傳真：(049)2732199
E-mail: wutai@nfa.gov.tw

視察第1日目 8月2日(火)

◎南投県 内政部消防署訓練中心

対応者：内政部消防署訓練中心主任 吳武泰主任、郭嘉倫教官、他5名。

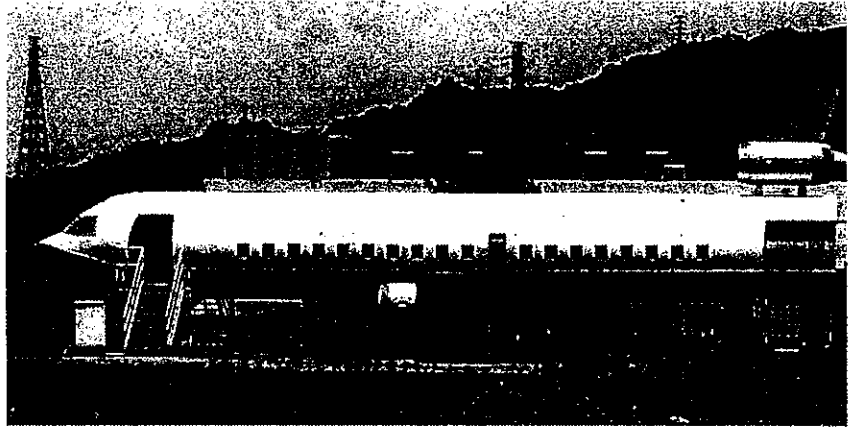
アジア最大の消防防災訓練センターである台湾中部の南投県・台湾内政部消防署訓練センター施設（内政部消防署訓練中心）を訪問し施設視察をした。冒頭、本施設センター長の吳武泰主任から歓迎を受け、宮本団長より、先の台南大地震で被災された方々へのお見舞いと東日本大震災や熊本地震に際しての台湾からの支援に対しての感謝と御礼の意を示し、アジア最大の消防訓練施設を視察して富山県消防への参考にしていきたいという旨の挨拶がなされた。吳主任からは、日本の先進的な消防体制を参考にしており、特に人材豊富な日本の消防システムについての質問が多くなされ、消防体制強化の相互連携に深く興味がある印象を受けた。



6年前の2010年に竣工共用された本施設は、敷地面積が109ヘクタールに及ぶ世界最大級で、アジアでは最大の消防防災訓練センターであり、13類66種の訓練が可能な施設を有する。地震災害の他、ビル火災、野外火災、船舶、航空機、鉄道地下鉄駅、トンネル火災など、さまざまな場所で起きるあらゆる火災や災害を想定した訓練に対応できるよう整備されている。

当施設で実施する訓練は、台湾全土の消防職員を対象にしており、台北市を中心にした各縣市のファイヤーボランティアの訓練も行っている。オランダやフィリピンなど海外からの訓練希望もあり受け入れているが、日本からの訓練受け入れ未だないとのこと。

また、消防職員だけでなく、日本でいう消防大学校のような消防士を目指す学生の資格取得のための訓練も行っている。宿泊施設も完備されているので、将来的には本県の消防団員や防災士をはじめとする防災ボランティアが合宿形式で学ぶということも考えられる。

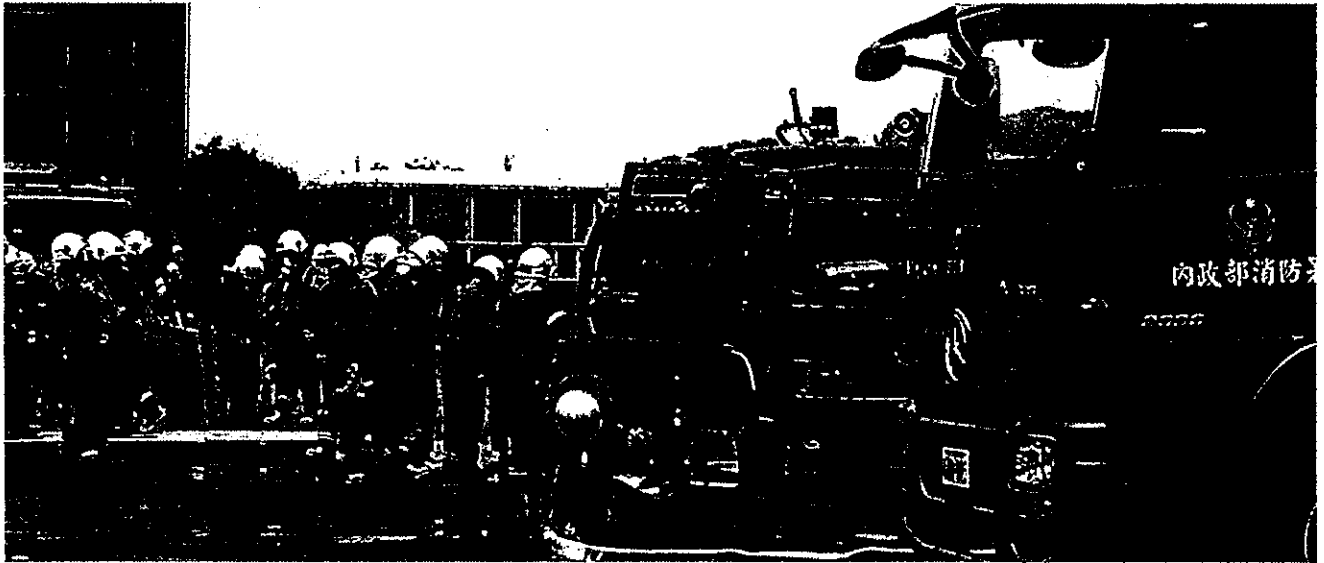


視察団からは、日本の消防団のような民間ボランティアによる消防組織は、台湾では存在するのか？との質問に、台湾全国で約3万人のファイヤーボランティアが存在し、当施設で訓練もしているとの返答であった。日本のような消防団組織は、台北市には存在しているが、基本的には各消防署が火災・災害対応しているとのこと。



本施設の説明後に、実際に訓練施設で訓練体験をさせていただきました。火災現場で実際に使っている防火服を着用して、階段上りや自転車こぎの動作をすることで、実際の重量を体感しながら素早い動作ができるようにしていく訓練や、暗闇の中でビルの中を移動できるか体感できる訓練など、あらゆる災害現場を想定した訓練ができる施設となっていることに驚き、災害現場で戸惑わないような工夫が随所になされていることに感動した。

富山台湾便をさらに活用して、台湾と富山の消防強化交流を深めていく必要性を強く感じた視察となった。



視察第2日目 8月3日(水)

◎新北市政府消防局

対応者 副局長 新北市政府消防局副局長 陳崇岳氏 ほか3名

まず、宮本団長の挨拶があり、視察受け入れの御礼、台湾における地震や水害の災害のお見舞い、日本の度重なる震災支援への御礼、日本の防災組織の現状、新北市の国際連携やユニークな取組についてご教授いただきたい旨、申し述べた。

次に陳副局長より新北市の取組についてレクチャーがあった。

今朝5時に火事があり4人犠牲になった。被害が大きかったのはB1と1Fで、上階は早い避難で無事だった。現在も複数のチームが現場で対応しているとの報告があった。

新北市は、台北市をぐるっと囲む地形をしており、人口397万人で台湾第一位である。スタッフは2千2百人で、台湾の22組織中第一位であり、北エリアに集中している。ランタンフェスティバルなどの行事が有名。

4年前にこの新しいビルに移転し、司令部では2千件/日の通報を受けており、年間では80万件に及ぶ。東京・香港などの都市を見学し参考にしてこの司令部を作った。王局長からの歓迎と謝意が伝えられた。

歴史背景は、1995年に警察と消防を分離。訓練は同じ施設で受けている。

学校は中央政府の所轄で、基礎を2年、22歳から55歳。幹部は中央警察大学で22歳から60歳。

9.21の大地震では日本からの支援に感謝している。2011年の東日本大震災では支援に入った。日米英から学び緊密な絆で結ばれている。

平溪区のスカイランタンは国際メディアで世界第2位の面白いイベントに選ばれた。気候に合わせて計画し、針金を持ち帰ると奨励金がもらえる仕組みで、地元ボランティアの協力でリサイクルを進めている。販売業者が安全説明し、観光客は説明を聞かないと買えない仕組み。その他駅や観光協会でもパンフレットを配布しルールの啓蒙に勤めている。



次に質問に入る。

Q 1. 火災発生時に、消防署と消防団はどのように連携しているのか？

A 1. 署員2千2百人に対し、団員4千人。署員で一般住宅は間に合う。大規模な災害や火災では消防団が必要。ラインで通知し駆けつける。団員は毎月8時間訓練している。消防団のステーション（屯所）は、72か所ある。救急と消防のトレーニングを行っている。常時百名待機している。

Q 2. 消防車などが入れない狭い場所への対応は？

A 2. 960か所の狭い所がある。1.8mの消防車を用意している。駐車禁止措置やホースを長くつなぐトレーニングをしている。

Q 3. 年間予算額とそのうちボランティアに対する予算額は？

A 3. 32億元、うち団に対しては1億2千萬元で、装備や服などに充てられる。

Q 4. ボランティア募集方法は？

A 4. 中央政府ガイドラインでは、18歳以上で戸籍が新北市にある者のみとなっており、補充は難しい。高齢化が進み、親子や兄弟での参加となっている。

Q 5. 女性ボランティアはどう募集しているのか？

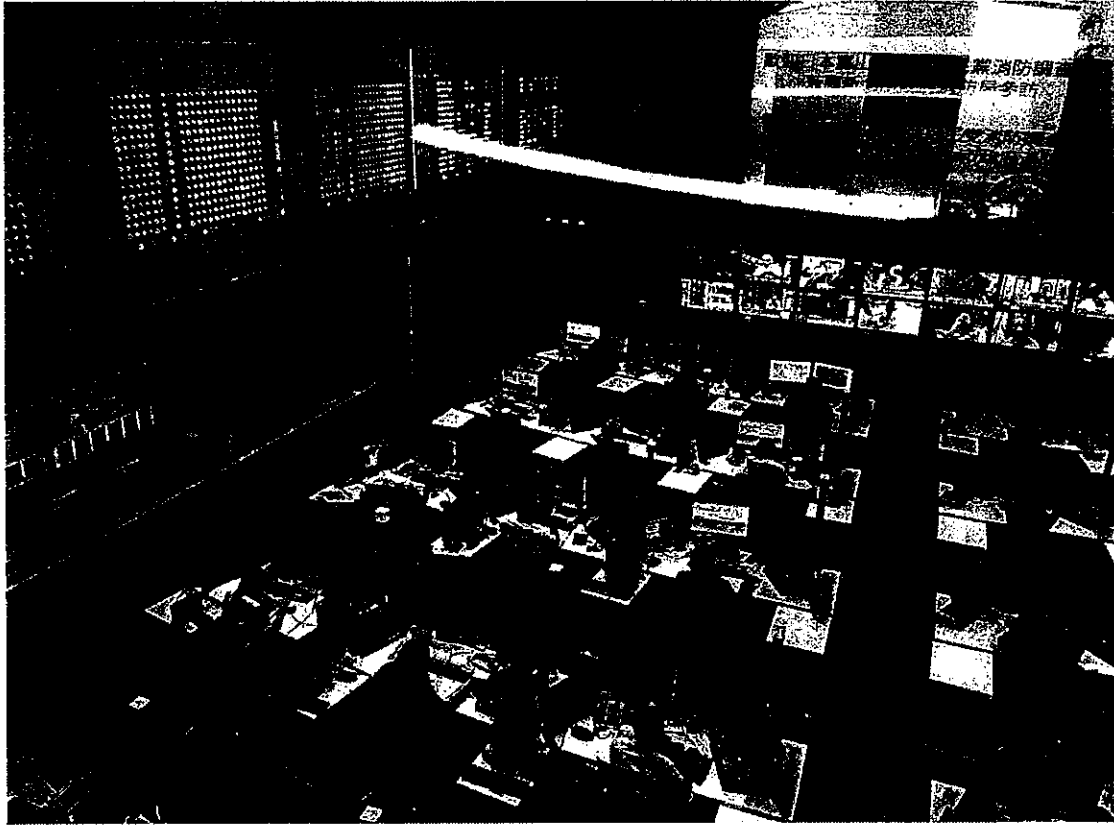
A 5. 現在5百名で、口コミや宣伝活動、企業への呼びかけが主。行政では18年前から存在する。



この後、ビル内を見学した。

1. 指令室

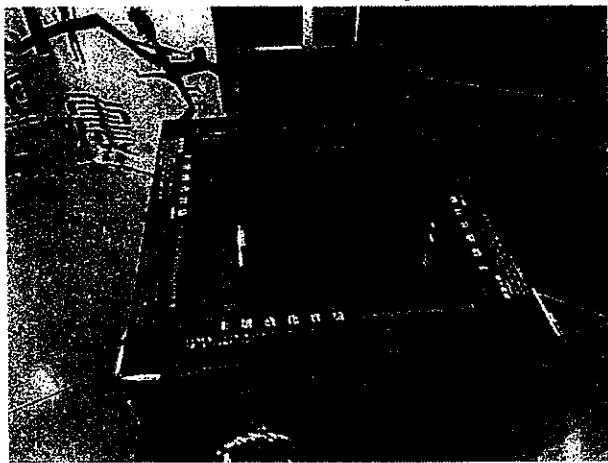
近代設備による集中管理が行われ、通報だけでなく各メディアの報道も瞬時に分かるようになっている。

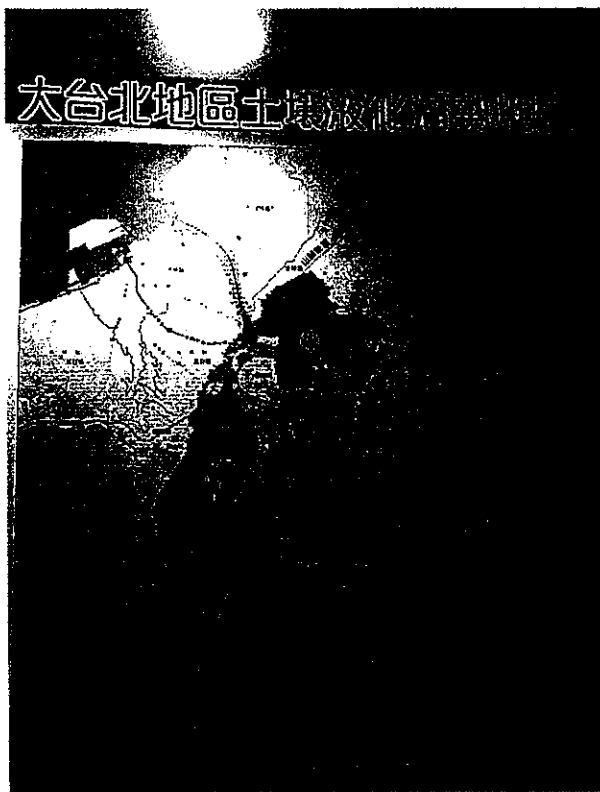


2. 広報室

学校や家族の視察向け。特に子供たちをターゲットに、ゲームなども交えて楽しく学べるように設備に工夫がみられる。

一般市民に向けてのアピールに大きく力を入れており、イメージアップや啓蒙が大変上手く共に熱い熱意が伝わってきた。ここは大いに見習うべき点と感じた。





◎南投県 基隆港

対応者：台湾港務股份有限公司基隆港務分公司 主任秘書 [REDACTED] 博士、
台湾日郵船務代理股份有限公司 散装能源部 [REDACTED] 他8名

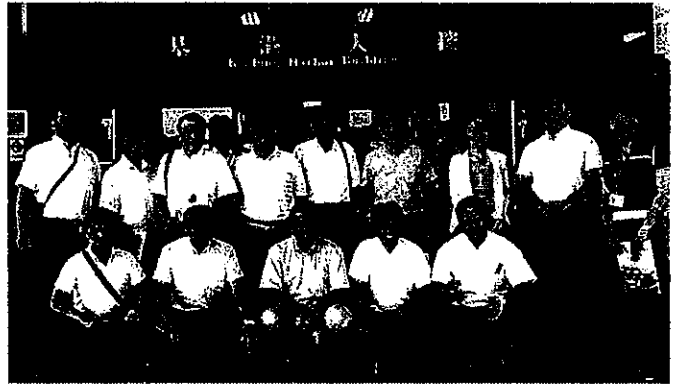


台湾第2位、世界第39位の荷役取扱量を誇る港湾である「基隆港（キールンこう）」を視察した。出入国管理のゲートを持つ「基隆ハーバービルディング」内の台湾港務股份有限公司基隆分公司に [REDACTED] 主任秘書を訪ね、武田団員から今般の視察の趣旨を説明、日台の交流の重要性や港湾の防災体制等に触れながら挨拶。 [REDACTED] 主任秘書をはじめ、担当役職員から基隆港の概要説明を受けた。説明は以下のとおり。



基隆港は台湾北部の天然の良港を基礎に発展し、現在海運の中継港として、台湾国内の内航航路と組み合わせた物流ネットワークを形成している。取扱いはコンテナが主であり、混載貨物を補助的に取扱い、国際大型コンテナ船が定期航路を有している。近年は観光と複合させたいわゆる産業観光にも力を入れている。2001年に「基隆港管理委員会」が正式に設置され、基隆市長が主任委員を兼任した。

基隆港は、17世紀に既に外国人の足跡があり、スペイン人が台湾の一部を占領していた頃、基隆港の調査が進められ、部分的に建設も行われた。清朝統治時代後期になると、西洋列強の東方進出に伴って基隆港も次第に発展を遂げ、1886年正式に貿易港として開放された。



日本統治時代になると、基隆港の大規模な建設が開始された。1899年から1935年まで4期の築港工事が行われた。この工事によって、港湾区域内部にあった暗礁が取り除かれ、大型造船所と軍港区域、漁港区域が建設され、埠頭倉庫から港湾区域までの線路が整備された。この4期にわたる築港工事の結果として、その後の基隆港発展の基礎が固められたばかりではなく、1970年代に基隆港を台湾トップの港湾にすることにつながった。

太平洋戦争が始まると、基隆港は物資輸送や海軍基地として当時の台湾において重要な地位に占めるようになった。このため、大戦末期には攻撃の矢面に立ち、米軍の爆撃の主要目標となった。港湾埠頭施設と停泊していた船舶は全て深刻な被害を受け、港湾区域は廃墟となった。

1945年の戦後、基隆港務局が設立された。港務局は、港内に沈んでいた100隻以上の船を全部引き上げ、埠頭、橋梁、ドック、運河、防波堤、修理場、倉庫などともともとあった施設を中心に再建を行った。1953年以降は港湾埠頭施設の増設も開始され、西29・30号埠頭や漁港区突堤埠頭などが建設された。



再建工事が完了すると、基隆港は目覚ましい発展を遂げた。まず、内港の改築と外港の工事を開始し、その後、内港のボトルネック解消のため外港の積極的な拡張を始めた。隣接する港湾区域や高速道路の東岸、西岸の高架橋が建設。1982年から1992年にかけては、コンテナ輸送の時代が到来したことを受け、コンテナ埠頭の改築や増築が主に進められた。基隆港の取扱量は1980年代にピークに達し、1984年には世界第7位のコンテナ港となった。現在では、基隆港の埠頭の数も日本統治時代の西岸18埠頭から57埠頭（西岸37埠頭、東岸20埠頭）まで増加している。



19世紀後半から20世紀中頃にかけての日本統治時代には、中国大陸に開けた地理的な優位や、南西諸島・日本本土に近い立地条件から本格的なインフラ構築が行われ、最盛期には横須賀や佐世保のようなタイプの軍港都市としての地位を固めつつあったが、太平洋戦争中の空襲被害もあり、中華民国に属した後もしばらくは民間資本での復興が続けられた。現在では再び軍民共用の港湾として発展をみせており、中華民国海軍の軍艦として基隆の名を冠すものが就役している他、日本や東南アジア地域との水上交通の中継地として新たな役割を担う。



港湾の防災体制についての質問に対しては、基隆港は民間委託という形で火災予防の啓発活動を積極的に行っており、また、倉庫等の建物火災に備えた消防自動車の出動態勢を取るとともに、船舶火災等に備え、消防艇の配備も行っているとのことであった。また、基隆港から日本へは、沖縄、名古屋、大阪などをつなぐ便が出ている。



74

1623		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年8月19日	から	自民党農業問題調査会 県内視察昼食代	
	まで	(内容)	
黒部市・入善町		別紙	

鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	1,500
航空機		現地交通費	
自家用車 @37 × km =		通訳・ガイド等	
有料道		振込手数料	
駐車場		計	1,500

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 2016年8月19日

自民党農業問題調査会様 収 18,000-

但し、飲食代として

富山県下新川郡入善町下飯野251-1 入善 牡蠣ノ星 担当者

TEL: 0765-76-0065 *財布等で保管載く場合、印紙面で内側に折って保管願います。 0001-4167

@ 1,500円 X 12名分

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 28 年 9 月 23 日

平成28年7月27日

自民党農業問題調査会

会員各位

自民党農業問題調査会

会長 中川 忠 昭

農業法人及びウーケ富山入善工場の視察について

このことについて、下記のとおり開催しますので、ご参加願います。

なお、ご出欠を8月5日(金)までに、別紙により控室へお知らせ願います。

記

1. 視察実施日 平成28年8月19日(金) 9:00~15:00

2. 日程

月日	行程
8/19(金)	
9:00発	県庁本館正面 バス出発
9:45着	○ <u>有限会社グリーンビジネス橋本</u> (黒部市若栗 3324)
10:15発	代表 橋本 喜洋 氏 Tel.0765-52-3937 米の直売に力を入れている
10:25着	○ <u>農事組合法人浦山十二区</u> (黒部市宇奈月町栃屋 1176)
10:55発	代表 岡田 幸満 氏 Tel.0765-65-2422 集落営農法人 常時従事者雇用し水稻、大麦、大豆の大規模経営
11:30着	○ <u>(株)ウーケ富山入善工場</u> (入善町下飯野 232-5)
12:30発	代表取締役社長 藤尾 益雄 氏 Tel.0765-76-0023 無菌包装米飯の製造販売 <u>※裏面記載の注意事項をご確認願います。</u>
12:35着	○ <u>意見交換会</u> <昼食付き>
14:00発	会場: <u>「牡蠣ノ星」</u> (入善町下飯野 251-1) Tel.0765-76-0065
15:00着	県庁着

整理番号	1849	使用項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年10月6日 から	活動の概要*	意見交換並びに調査・要望活動	
	まで	別紙報告	(備考)	
場所	東京都内			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス：新幹線富山～東京往復		34720	宿泊：	
タクシー			食事代：	
航空機：			会費	
自家用車	@37 × km =	0		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	34720
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

領 収 証

No. 17167

富山県議会議員 宮本光明 殿

平成 28 年 10 月 14 日

¥ 34720- (税込)

但し10/6～7. JR代

上記の金額正に領収致しました

収入
印紙

本社 富山南奥田新町(ボルファートとやま)
 TEL 076-441-2001 FAX (076) 431-2735
 ファボーレ店 高岡大和店 金沢営業所
 名古屋支店 東京支店

係員

H27.8. 2×50×100 ㊞

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 28 年 10 月 31 日
 決裁 平成 28 年 11 月 2 日
 処理 平成 28 年 11 月 2 日

県外・海外政務活動報告書

平成28年10月6日

自民党富山県議会議員会

会派・議員名 宮本光明

整理番号	1849
活動名称	オイスカ国際交流の集い及び国補正予算について
目的	オイスカ富山県支部では、毎年海外において「子どもの森計画」実施のため海外派遣を行っており、公益財団法人オイスカとの連携を深める目的で、「国際交流の集い」に参加し、国際情勢や全国・世界各国の取り組みについて調査等を実施。また、現在国会において国の補正予算が審議されており、TPPの批准など農業問題がテーマとなっており農林関係予算の状況について調査。
日程	平成28年10月6日（水）
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	午後2時30分～衆議院議員会館において、別紙のとおり基調講演・レセプションに参加。午後5時30分～宮腰光寛衆議院議員事務所において、補正予算案について調査。
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	公益財団法人オイスカ役員並びに参加者。宮腰光寛衆議院議員松倉秘書。
行程・活動内容	
・ 行程	
自宅～富山駅～東京駅 ～富山駅～自宅	
・ 活動内容	
別紙資料のとおり	

※日帰りの政務活動を含む。

「国際協力の日のつどい」 ～オイスカ創立記念日行事～



OISCA

- 日 時 平成28年10月6日(木)
- 場 所 衆議院第一議員会館 大会議室・多目的ホール
- 主 催 公益財団法人オイスカ
- 共 催 オイスカ国際活動促進国会議員連盟
オイスカ・インターナショナル

■プログラム

▼ 第一部 14:30～16:00 (基調講演) B1 大会議室

- 1) 開 会
- 2) 主催者あいさつ
公益財団法人オイスカ 会長 中野悦子
- 3) 基調講演『日本の国際協力の起源
—後藤新平の台湾開発思想について—』
拓殖大学 学事顧問 渡辺利夫氏

▼ 第二部 16:15～18:00 (レセプション) 1F 多目的ホール

- 1) オイスカ国際活動促進国会議員連盟代表あいさつ
- 2) 国会議員参加等紹介
- 3) 乾 杯

基調講演者プロフィール

渡辺 利夫 (Watanabe Toshio)
拓殖大学学事顧問・前総長

1939年6月山梨県甲府市生まれ。
慶応義塾大学卒業、同大学院修了。
経済学博士。筑波大学教授、
東京工業大学教授を経て現職。

外務省国際協力有識者会議議長。第17期日本学術会議会員。アジア政経学会
理事長(元)。外務大臣表彰。正論大賞。

『成長のアジア 停滞のアジア』(吉野作造賞)、『開発経済学』(大平正
芳記念賞)、『西太平洋の時代』(アジア太平洋賞大賞)、『新脱亜論』
(文春新書)、『放哉と山頭火 — 死を生きる』(ちくま文庫)
『士魂 — 福澤諭吉の真実』(海竜社)
『神経症の時代』(開高健賞正賞、文春文庫)など。



日時：平成28年10月6日（木）

場所：衆議院第一議員会館大会議室

拓殖大学学事顧問・前総長 渡辺利夫

日本の国際協力の起源－後藤新平の開発思想と実績

生物学的植民地経営論－鯛の目と比目魚の目

「ね、比目魚の目を鯛の目にするにはできんよ。鯛の目はちゃんと頭の両側についている。比目魚の目は頭の一方についている。それがおかしいといって、鯛の目のように両方につけ替えることはできない。比目魚の目が一方に二つ付いているのは、生物学上その必要があって付いているのだ。それをすべて目は両方に付けなければいかんといったって、そうはいかんのだ。政治にもこれが大切だ。/ 社会の習慣とか制度とかいうものは、みな相当の理由があって、永い間の必要から生まれてきているものだ。その理由も^{わきま}えずにむやみに未開国に文明国の文化と制度を実施しようとするのは、文明の逆政というものだ。そういうことをしてはいかん。/ だからわが輩は、台湾を統治するときに、まずこの島の旧慣制度をよく科学的に調査して、その民情に^{おこぼ}るするように政治をしたのだ。これを理解せずに、日本内地の法政をいきなり台湾に輸入実施しようとする奴らは、比目魚の目をいきなり鯛の目に取り替えようとする奴らで、本当の政治ということのわからん奴らだ」（鶴見祐輔著 一海知義校訂『正伝 後藤新平』、藤原書店）

- アヘン「漸禁」 ●「保甲」制度 ●土地・林野・人口調査 ●台湾銀行創設と事業公債 ●インフラ建設 基隆・高雄縦断鉄道、基隆港・高雄港拡充、その他 ●嘉南大 における灌漑・排水・防潮堤（塩害防除）建設－八田與一 ●三年輪作給水法－八田與一
- 米改良品種・蓬萊米開発－磯永吉・末永仁^{むねひと} ●糖業の進展－新渡戸稲造 ●大正デモクラシーの時代 ●台湾総督：武官から文官へ ●同化政策 教育制度拡充

「認識台湾」の記述

日本統治時代の「社会の変遷」の項目で、（一）人口の激増、（二）纏足、^{てんそく} 弁髪^{べんぱつ}追放の普遍化、（三）時間厳守の觀念の養成、（四）遵法精神の確立、（五）近代的衛生觀念の確立、をあげ、例えば遵法精神の確立について同書は次のように指摘する。

「総督府は警察と保甲制度を用いて有効に社会支配を達成し、犯罪の防止と秩序の維持を厳密に行い、民衆が射^{しやう} 倖^{しやう} 心で法律を犯さないようにした。同時に、学校や社会教育を通じて近代法治觀念と知識を注入し、秩序と法律を尊重することを学ばせ、それに加えて司法は公正と正義を維持することで、社会大衆の信頼を獲得した。この影響で、民衆は分に安んじ、規律を守るなどの習慣を養い、遵法精神を確立した」

（以上）

平成28年度農林水産関係補正予算について

- 28年度補正予算の政府全体の歳出規模は、4.1兆円です。昨年度は3.5兆円ですから、17.5%の伸び率となっております。
- このような中、農林水産関係補正予算は、昨年度4,008億円から今年度は5,739億円となり、43.2%と非常に大きな伸び率を獲得したところです。
- そのうち、TPP関連対策については、昨年度3,122億円から今年度は3,453億円なり、農林水産業の体質強化のために331億円の増額を獲得しました。
特に、産地パワーアップ事業では、昨年度505億円から今年度は570億円となり、65億円の増額、畜産クラスター事業では、610億円から685億円となり、75億円の増額となっております。
また、合板・製材生産性強化対策事業については、昨年度290億円から今年度は330億円と、40億円増額しております。
- 中山間地域対策については、儲かる農業に転換する取組を全面的に応援すべく、300億円を措置したところであります。
- かねてから議論のありました、農業農村整備につきましては、昨年度990億円から今年度は1,752億円となり、1.8倍の予算額を獲得できたところです。
- 水産業におきましては、要望の大きかった漁船のリースについて、昨年度70億円から今年度は150億円を獲得し、漁業者が安心して取り組むことができます。
- また、輸出につきましても、輸出に取り組む事業者を支援するため、昨年171億円から今年度270億円の増額となっております。
- 飼料用米等につきましては、28年度当初予算3,078億円とあわせて、生産拡大にしっかり対応するため、144億円を措置したところであります。
- このような補正予算によって、現場の皆さんの取組を強力に後押ししてまいります。

1850		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成28年10月19日	から	活動の概要*			
平成28年10月20日	まで	(内容) 別紙報告書		(備考)	
東京都内					
鉄道・バス	富山駅～東京駅往復	34,720	宿泊料	10/19	12,100
タクシー		2,630	食事代	10/19昼・夕、10/20朝、	4,500
航空機			会費		
自家用車	@37 × km =	0			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		53,950
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 28 年 10 月 31 日
 決裁 平成 28 年 11 月 2 日
 処理 平成 28 年 11 月 2 日

領収証

No. 17170

富山県議会議員 宮本光明殿

平成 28 年 10 月 14 日

34720- (税込)

但し 19/19~20 JRA代

上記の金額正に領収致しました

収入
印紙



本社 富山県奥田新町(ボルファートとやま)
TEL 076-431-2011 FAX(076)431-2735
□ファボーレ店 □高岡大和店 □金沢営業所
□名古屋支店 □東京支店



H27.8. 2*50*100 ㊞

運賃料金計 ¥1360円
合計金額 ¥1360円
(Card Purchases)

毎度御乗車有難うございます。



株式会社日の丸交通

TokyoBay

葛西営業所

03-5679-6581

タクシーのご用命は

03-3814-1111

東京駅 ~ 衆議院会館

領収書

(ID支払)

No.1149

日付 '16年10月19日

車番 106744 000

メータ運賃 ¥1360円

運賃料金計 ¥1360円

合計金額 ¥1360円

毎度御乗車有難うございます。



株式会社日の丸交通

TokyoBay

葛西営業所

03-5679-6581

タクシーのご用命は

03-3814-1111

領収証

無線番号 1371号

2016年10月20日

毎度ご乗車ありがとうございます。

(現金・チケット・クーポン・カード)

乗車料金 ¥1270円

計 1270円

お忘れ物は当社へ



池袋営業所

TEL 03(3590)2151

お気付きの点は当社又は

(財)東京タクシーセンターへ

TEL 03(3648)0300

GPSコード

404-3946-087A

衆議院会館 ~ 東京駅

お客様控え

[ID取扱票]

加盟店名 トヨタタクシー 加

03-3590-2151

車番 1371

ご利用日 2016/10/20 09:40:33

識別コード FM

カード番号 XXXXXXXXXXXX5261

有効期限 XX/XX

伝票番号 04315

取引内容 売上

承認番号 000000

処理通番 000000

料金 ¥1270

売上金額 ¥1270

お忘れ物は当社へ



池袋営業所

TEL 03(3590)2151

お気付きの点は当社又は

(財)東京タクシーセンターへ

TEL 03(3648)0300

端末識別番号

49261-510-70720

1360
1270
2630

お勘定書
STATEMENT

お名前 宮本 光明

様



赤坂 エクセルホテル東急
AKASAKA EXCEL HOTEL TOKYU
〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-3
Tel: 03-3580-2311 Fax: 03-3580-6066
www.tokyuhotels.co.jp

お部屋番号 1113 ご人数 1
ご到着 2016/10/19 ご出発 2016/10/20

Page. 1

日付	部屋番号	ご明細	料金	お支払等	備考
10/19	1113	ご宿泊代	19,200		

ご利用金額 お支払金額
19,200 0 19,200

ありがとうございました。またのご利用を心よりお待ちしております。
尚、伝票等につきましては、すでにお渡し済でございますので、再発行は致しかねます。

ご請求金額
0

(内 消費税) 1,406

(内 宿泊税等) 200

発行番号 102049158416 P. 1 1 49 9 0
16/10/20 08:34 1211

ご署名

領 収 書

日付: 2016年10月20日 102049158416

お名前 宮本 光明 様

金額 ¥19,200-

但し ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。

収入
印紙



担当者

農村集落を支える農業戦略を進める全国県議の会と

自民党農林役員との要望・意見交換会式次第

平成28年10月19日(水)午後1時より

1. 開会

出席国会議員紹介

出席県議会議員紹介

浅野俊雄 島根県議・国会議員の会会長

2. 挨拶

西川公也 自民党農林・食糧戦略調査会長

細田 自民党総務会長

3. 県議の会からの意見・要望

4. 回答・意見交換

【出席国会議員】

細田博之 総務会長

西川公也 衆議院議員 自民党農林・食糧戦略調査会長

宮腰光寛 衆議院議員 自民党農林・食糧戦略調査会会長代行

小泉進次郎 衆議院議員 自民党農林部会長

野村哲郎 参議院議員 参議院政府開発援助等に関する特別委員長

【県議の会出席者】

浅野俊雄 島根県議

花塚隆志 栃木県議

小園成美 鹿児島県議

藤木卓一郎 佐賀県議

小野峰夫 新潟県議

田中敏幸 福井県議

岩井豊太郎 岐阜県議

溝口扶美雄 長崎県議

池田 忠 栃木県議

園山 繁 島根県議

宮本光明 富山県議

1837	新聞代	
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費
北日本新聞	3,072	10月分
日本経済新聞	3,670	"
富山新聞	3,072	"
	9,814	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>		

收受 平成 28 年 10 月 3/ 日
 決裁 平成 28 年 11 月 2 日
 処理 平成 28 年 11 月 2 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領収証

16年 10月分 16年10月26日

No 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
 富山センター 八尾販売所
 富山市黒崎588
 TEL 076-493-1160
 FAX 076-493-1140



購読料のお支払いは①金融機関の口座から
 ②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

2016年10月分 領収証 発証No00003144-201610-1

宮本 光明 様

大杉3387

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
 (消費税込み)



岡本新聞店
 八尾町福島4-162
 454-3391

毎度ご購読有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

前坂 三枝子

北日本新聞



領収印



整理番号	1852	事業概要	事務所賃借料		
(支出項目)	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記を7/15迄	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	10月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	《合計》*	25,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28 年 10 月 3 / 日
 決裁 平成 28 年 11 月 2 日
 処理 平成 28 年 11 月 2 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

大和

領 収 書

富本北明後援会事務所 様

¥ 50,000. 円也

但し、汲 取 料 平成28年
浄化槽清掃料 10月分家賃代
浄化槽維持管理料
消 費 税

上記正に領収いたしました

平成28年10月25日

富山県富山市八尾町角間20-1
(有) 八 尾 衛 生
電話 (076) 454-2487番

取入印紙
日本国
富山県

整理番号	1853	事業概要	ガス代			
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容						
	格別の内容		金額(円)	備考		
	ガス代		1,000	2分の1の按分 10月分		
	《合 計》		1,000			

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

領 収 書

NO.5300116-00183-0183

28年10月26日

宮本 光明 様

お客様コード

¥2000 円

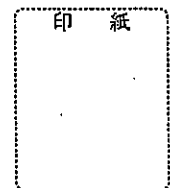
上記の金額正に領収致しました。

ガス代

締切日 入金予定日 回収方法
2016-10-20 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
	0	1 2005	2005

内 訳	1 現金	¥2000	円
	2 小切手		円
	3 振込		円
	4 手形		円
	5 相殺		円
	調整	-5	円



担当者印なきものは無効です。

000

株式会社大内石油

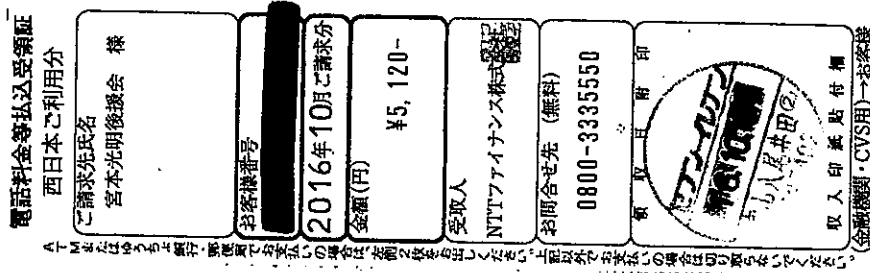
大杉SS
TEL(076)455-1128

收受 平成 28年10月31日
決裁 平成 28年11月2日
処理 平成 28年11月2日

経路番号	18574	事業概要	電話代
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費	
内容			

経費の内容	金額(円)	備考
電話料	2,560	2分の1の按分 10月分
合計	2,560	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



16.10.17

收受 平成 28 年 10 月 31 日
 決裁 平成 28 年 11 月 2 日
 処理 平成 28 年 11 月 2 日

整理番号	1855	事業概要	インターネット接続料	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費		
内容				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	インターネットサービス	1,890	2分の1の按分 10月27日引落	
	メールアドレス追加	129		
	デジタルスタンダード	1,728		
	インターネットセット割引	-540		
	《合計》	3,207		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成 28 年 10 月 31 日
 決裁 平成 28 年 11 月 2 日
 処理 平成 28 年 11 月 2 日

整理番号	1856	事業概要	賃金								
使途項目	10_人件費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容											
上記事業に付した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考								
	10月賃金	42,500	[REDACTED]								
	《合計》*	42,500									

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮本光明 様 No. _____

* ¥42,500

内 訳 _____

現金 _____

小切手 /

手形 /

消費税額等(%) _____

但 10月分賃金として
28年10月25日

28年10月25日 上記正に領収いたしました

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

収入印紙

收受 平成 28 年 10 月 3 / 日

決裁 平成 28 年 11 月 2 日

処理 平成 28 年 11 月 2 日

勤 務 実 績 表

平成28年10月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	土			17	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
2	日			18	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
3	月			19	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
4	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	20	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
5	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	21	金		
6	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	22	土		
7	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	23	日		
8	土			24	月	13 : 00 ~ 17 : 00	4
9	日			25	火	9 : 00 ~ 16 : 00	6
10	月			26	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
11	火	13 : 00 ~ 17 : 00	4	27	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
12	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	28	金		
13	木	9 : 00 ~ 12 : 00	3	29	土		
14	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	30	日		
15	土			31	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
16	日						
		小 計	49				59
						合 計	108

月額 85,000円

負担割合

(5 割) 42,500 円

(5 割) 42,500 円

1901	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費

読売新聞	3,093	10月分 /
公明新聞	1,887	" /
聖教新聞	1,934	" /
日刊 しんぶん赤旗	3,497	" /
しんぶん赤旗 日曜版	823	" /
日刊紙郵送料	1,410	" /
	12,644	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



読売新聞 領収書

区域003-B 全戸0033

お問合せNo 03745

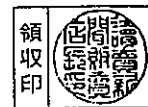
お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

28年 10月分

銘	柄	部数	金額	左記の通り領収しました
1	読売新聞朝刊	1	3,093	
2				
3				
合計			3,093円	領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609
YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

收受 平成 28 年 11 月 / 日
決裁 平成 28 年 11 月 7 日
処理 平成 28 年 11 月 7 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年 10月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-32769(031)

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年 10月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-12809(031)-2

宮本 光明 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410



日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

5,730 円

2016 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL 076-441-3001

領収日 / 扱者

整理番号	1902			事業概要	電気代		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費	・05_会議費 ・10_人件費	
内容							
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)		備考			
	電気料	4,642		2分の1の按分 10月分			
	《合計》	4,642					

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社			
平成 年 月分	28	10	金額	9,285
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会			消費税等相当額(再掲) 円 687
お支払期日	11月21日			精算額(再掲) 円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

使用場所：富山市 〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

お客様番号：〇〇〇〇〇〇〇〇〇 地区：17

区分	金額(円)	消費税等相当額(再掲) (円)
基本料	211	
電灯料	9285	687
合計	9285	687

北陸電力株式会社

TEL 011-20-776453

領収書の日付は金額を訂正したものは無効です。

○本票(銀行)集金人が集金することを拒否しました。

○裏面もご覧ください。

領収書(再掲) 2485

領収書 附印

16.10.30

5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付

收受 平成 28 年 11 月 / 日

決裁 平成 28 年 11 月 7 日

処理 平成 28 年 11 月 7 日

整理番号	2120	事業概要	県政調査・活動報告		
使途項目	06_資料作成費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記事業に費した額	経費の内容	金額(円)	備 考		
	県政報告	192,240	10,000枚		
	《合 計》	192,240			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成 28 年 12 月 1 日
 決裁 平成 28 年 12 月 5 日
 処理 平成 28 年 12 月 5 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 証

宮本光明 様



金額 ¥192,240.00

但し 光報郵刷代
上記の金額正に領収いたしました

平成28年11月30日

現金	
小切手	

企画▶製版▶印刷



林印刷所

林 直 樹


本 社 富山県富山市八尾町福島畑田435-1
TEL (076) 455-0239(代)
FAX (076) 455-0241

営業所 富山県富山市八尾町上新町2653

請 求 書 No. _____

宮本光明 様

企画▶製版▶印刷



林印刷所

林 直 樹

〒939-2376 富山県富山市八尾町福島畑田435-1
TEL (076) 455-0239(代)
FAX (076) 455-0241

〒939-2342 富山県富山市八尾町上新町2653
取引銀行 北陸銀行八尾支店 普 0004650

平成28年11月14日
下記の通りご請求申し上げます

合計金額	¥192,240円也
------	------------

月日	品 名	数 量	単 価	金 額
11/14	活動報告(43-4P)光報No28	10,000部	1780	178000
摘要			消 費 税	14240
			合 計	192240

納品書

No. _____

富本 光明 様



企画・製版・印刷

林 印刷所

林 直 樹

平成28年11月14日

下記の通り納品致します。ご査収願います。

〒939-2376 富山県富山市八尾町福島畑田435-1
 TEL (076) 455-0239 (代)
 FAX (076) 455-0241
 〒939-2342 富山県富山市八尾町上新町2653
 取引銀行 北陸銀行八尾支店 普 0004650

合計金額 ¥192,240 (税別)

月日	品名	数量	単価	金額
11/14	活動報告(45-4P)光報1028	10,000	1780	178000
摘要				
				消費税
				14240
				合計
				192240

政務活動費を活用しての活動例

●部会での活動

政務調査会に5つの部会をつくり、代表質問項目の検討を含む県政について各種政策を専門的に調査するとともに、所管の関係団体の声を聞き、常に現場の声を県政に反映するようになっています。

●陳情

県政発展のために必要な予算の確保や重要施策の実現のため政権与党の強みを生かし陳情活動に活用しています。

●勉強会

県議会閉会中には、議会前の朝の時間や昼休憩時を活用し、頻りに勉強会を開催しています。県当局から重要施策のレクチャーを受けたり、時には著名な外部講師を招聘して勉強会を開催するなどして、議員の質向上に活用しています。

●視察

地域住民からの要請を受け、現場に向き要望事項について調査するための視察や県外の先進視察、また中央省庁等からの最新の政策動向の収集など様々な視察を行い、現場の声を重視する政策提案や最新の動向を踏まえた政策立案に生かしています。



今後はどうしていくの？

不適切な請求を防ぐために

- ・領収書は原則、原本を添付(コピー不可)
- ・請求の際に提出する活動内容報告の記載の厳格化

より厳しいチャエック体制の構築

- ・会派役員による適時の聞き取り調査や是正勧告を制度化
- ・公認会計士を相談役として委嘱
- ・政務活動費の調査に関する議長権限の強化
- ・議長の下に第三者によるチャエック機関を設置

政務活動費をオープンに

- ・インターネットによる情報公開を行います。
- (領収書のみならず活動内容のわかる書類も含め公表します。
※年度末から一定期間経過後、当年度分をまとめて公表します。)



ご意見をお聞かせ下さい！

県議会は年4回の定例会や概ね月1回の委員会を開催しています。県政に対するご意見や今後の政策に活かすための提言を遠慮なくお聞かせ下さい。

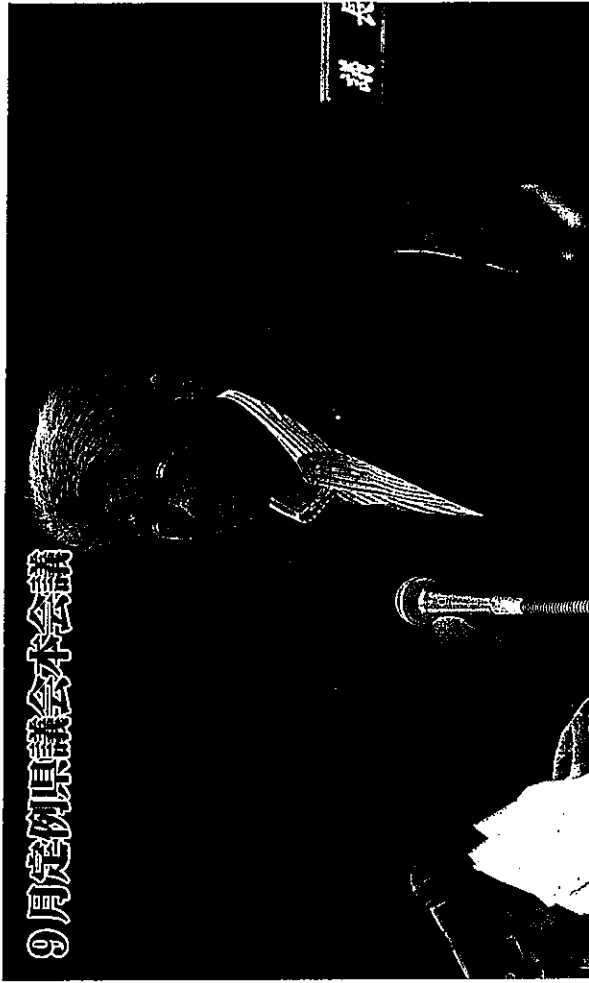
大 報

No.28

平成28年11月15日発行
宮本光明県政調査・活動報告
自民党富山県議会議員会

発行責任者 宮本光明
富山市八尾町大形3387
TEL (076) 454-5071
FAX (076) 454-6919
E-mail: info@mtmaki/idea.lita
<http://www.cityk.com/mtmaki/idea.lita>

9月定例会議事本会議



平素より、私の政治活動に多大なご支援を賜りますことに心より御礼申し上げます。さて、この度、県議会自民党議員会におきまして、政務活動費の不正支出が発覚し県民の皆様にも多大なご迷惑をおかけし、県議会に対する信頼を失墜させる事態となったことを心よりお詫言申し上げます。

問題の本質は、県民の負託を受けて貴重な税金を頂き政治活動に携わる者が、その使命を忘れ去った背任行為としか言いようがなく弁明の余地もありません。自民党議員会においても、政務活動費の適正な運用、再発防止に向けての新たな取り組みを進めております。また、県議会に於ける再発防止策も取りまとめたとごころであります。今後は、制度や規則を厳守することはもとより、今一度自らを戒め襟を正し県民の負託に成るための努力してまいります所存です。

9月議会におきまして、昨年からのプロジェクトチームの議長として取りまとめを行ってきた、「県産材利用促進条例」の提案理由説明を行い全会一致で可決いただきました。

県議会において、自民党議員会が中心になって提案した条例は今回で8本となりました。県民の皆さんの意見を県政に反映させる手段は多くあると思いますが、私はこうした政策提案条例の作成による施策の推進は極めて重要と考えております。

今後も、幅広い視野をもって政策の推進に取り組んでまいります。引き続きご支援、ご意見を賜りますようお願いいたします。

富山県議会議員 宮本光明

「富山県県産材利用促進条例」9月県議会において提案・可決

本県では、県土面積の1割以上に当たる5万haの人工林が植栽されており、そのうち7割が建築用材に適する40年生以上となるなど成熟が進み、本格的に利用可能となっています。

林業の生産活動は木材価格の低迷等により停滞し、原木が安定的に供給されない一方、設計・建築業者からは、県産製材品について高コスト、品質・性能が不明確、調達に工期に合わない、流通経路が不明など、の重い課題が指摘されており、



加えて、戦後の造林開始から50年を超え、手入れ不足の状況が続いた人工林は、現在、所有者の高齢化による境界の不明確化により整備が進まない現状等々多くの課題に直面しています。

こうした中、自民県議会議員では、昨年、森林整備、林業・木材産業の成長産業化を早期に実現する産業政策の加速・充実に取り組み必要性に鑑み、「富山県県産材利用促進条例」の制定に取り組んでまいりました。

先の9月県議会定例会において県議会議員の皆様のご理解を得て提案理由説明をさせていただき、全会一致で可決いただきました。以下、政策の柱をご紹介しますが、もとより、条例制定が目的ではなく、県当局とともに実効性ある政策の推進に今後とも務めてまいります。

皆様方のご意見など引き続きお聞かせいただき政策に反映してまいります。

「富山県県産材利用促進条例」の概要

- 第1章 総則
県産材の利用促進により、林業・木材産業の持続的かつ健全な発展を図り、合わせて森林（人工林）の適正な整備と快適で豊かな県民生活の実現に寄与する。
- 第2章 基本計画など
① 県は、「県産材利用促進計画」を策定し、総合的かつ計画的に施策を推進する。
② 県産材の利用促進に関わる事業者（森林施業、木材の流通・加工、建築物の設計・施工）の連携協力を推進する。
- 第3章 基本的施策
① 林業の生産性と県産材の供給能力の向上
② 県産材を使用した建築材料の品質性能の確保と流通の円滑化
③ 木造建築物（住宅・非住宅）の需要開拓の支援等
④ 設計者等の育成
⑤ 研究開発の推進
⑥ 「木育」など県民・事業者の理解の増進
- 第4章 財政措置
① 県が公共建築物等における率先利用
② 市町村に対する支援
③ 市町村に対する率先利用
④ 頭取制度の創設

このように、全体で19条の条例を制定しました。機会あるごとに、条例の細部、取り組みについて趣旨の説明をさせていただければと思います。お気軽にお声をかけていただければ幸いです。

「富山県立大学において、県産材を利用した事業を実施」

条例の提案中に県議会予算特別委員会において、先輩議員からこの条例の趣旨に沿って、県のシンボリック施設における県産材の利用を推進すべきとの質問があり、石井知事からは、今後建設される富山県立大学・学生会館の木造化を表明されました。

早々の大きな成果であり感謝しております。また、今後も、多くの県民の皆様が利用する施設の木造・木質化の推進にも積極的に取り組んでまいります。



9月定例会における県単独補正の概要について



自民県議会議員では、政務調査会を中心に県下市町村支那や県内各種団体の皆様からの政策提案や要望を受け、特に早急な対応が必要な県単独事業に対し、9月県議会で毎回補正を求めています。

今回も、県民生活に直結する身近な課題について以下の通り補正予算が決定いたしましたので概要を報告いたします。

また、国の公共事業においても10月31日臨時議会において可決し、早期の発注に努めてまいります。

【概要】一般会計補正総額 9,753,685千円うち

主要県単独建設事業は、 **4,000,000千円**

1. 観光振興と定住・半定住、少子化対策の推進
2. 産業未来戦略の推進と地域経済の活性化
3. スポーツと芸術・文化の振興
4. 空港の利用促進と地域交通ネットワークの充実
5. 医療・福祉の充実と環境の保全
6. 安心・安全の確保
7. 社会基盤、生活基盤の整備



など、大きく7項目の分野で補正予算が成立されました。いずれも、新幹線開業後の今後の富山県の発展や、県民が安心して生活できるための経済や医療福祉政策、また、富山県の魅力を内外に発信するための施策などが盛り込まれています。

さらに、河川、砂防事業などの推進による社会基盤の整備、地域の生活基盤の整備、災害に強い強靱な県土づくりのために、4,000,000千円の県単独建設事業費が確定しております。

いずれも、県民生活に直結する、また、富山県の発展に重要な項目ばかりであり、迅速な施策の展開が期待され、当局とともに取り組んでまいります。

政務活動費の厳正な支出に向けて

紙面の挨拶の中でお詫び申し上げました通り、自民県議会議員において政務活動費の架空請求事件が発生し、県民の皆様にご迷惑と議員に対する不信の念を拡大させたことに、あらためてお詫び申し上げます。

こうした中で、自民県議会議員におきましては早々に「政務活動費適正運用対策プロジェクトチーム」を立ち上げ、私もそのチームの一員として以下の対策をまとめさせていただきました。【参考資料：自由民主党富山県議会議員会政務活動費の取組と再発防止策について】

いくら支給されているの？

県会の各会派に対して、議員一人当たり月額30万円が支払われています。

議員一人当たり月額30万円

議員一人当たり月額30万円

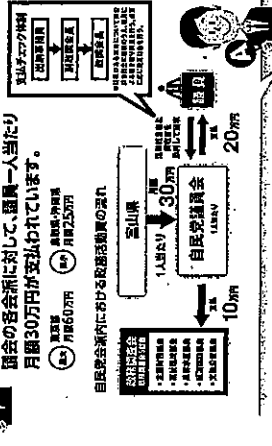
議員一人当たり月額30万円

議員一人当たり月額30万円

何に使われているの？

以下の用途に使用されています。

- 議員の選挙活動
- 議員の政治活動
- 議員の生活費
- 議員の家族の生活費
- 議員の家族の教育費
- 議員の家族の医療費
- 議員の家族の介護費
- 議員の家族の葬儀費
- 議員の家族の相続税
- 議員の家族の所得税
- 議員の家族の住民税
- 議員の家族の固定資産税
- 議員の家族の自動車税
- 議員の家族の自動車保有税
- 議員の家族の自動車重量税
- 議員の家族の自動車燃費補助金
- 議員の家族の自動車購入補助金
- 議員の家族の自動車売却補助金
- 議員の家族の自動車廃車補助金
- 議員の家族の自動車修理補助金
- 議員の家族の自動車部品補助金
- 議員の家族の自動車保険補助金
- 議員の家族の自動車運転補助金
- 議員の家族の自動車事故補助金
- 議員の家族の自動車盗難補助金
- 議員の家族の自動車火災補助金
- 議員の家族の自動車水災補助金
- 議員の家族の自動車自然災害補助金
- 議員の家族の自動車不可抗力補助金
- 議員の家族の自動車その他補助金



何に使われているの？

以下の用途に使用されています。

- 議員の選挙活動
- 議員の政治活動
- 議員の生活費
- 議員の家族の生活費
- 議員の家族の教育費
- 議員の家族の医療費
- 議員の家族の介護費
- 議員の家族の葬儀費
- 議員の家族の相続税
- 議員の家族の所得税
- 議員の家族の住民税
- 議員の家族の固定資産税
- 議員の家族の自動車税
- 議員の家族の自動車保有税
- 議員の家族の自動車重量税
- 議員の家族の自動車燃費補助金
- 議員の家族の自動車購入補助金
- 議員の家族の自動車売却補助金
- 議員の家族の自動車廃車補助金
- 議員の家族の自動車修理補助金
- 議員の家族の自動車部品補助金
- 議員の家族の自動車保険補助金
- 議員の家族の自動車運転補助金
- 議員の家族の自動車事故補助金
- 議員の家族の自動車盗難補助金
- 議員の家族の自動車火災補助金
- 議員の家族の自動車水災補助金
- 議員の家族の自動車自然災害補助金
- 議員の家族の自動車不可抗力補助金
- 議員の家族の自動車その他補助金

2/21	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費

北日本新聞	3,072	11月分 /
日本経済新聞	3,670	" /
富山新聞	3,072	" /
公明新聞	1,887	" /
聖教新聞	1,934	" /
日刊 しんぶん赤旗	3,497	" /
しんぶん赤旗 日曜版	823	" /
日刊紙郵送料	1,410	" /
	19,365	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 平成 28 年 12 月 1 日
 決裁 平成 28 年 12 月 5 日
 処理 平成 28 年 12 月 5 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領収証

16年 11月分 15年11月25日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
富山センター 八尾販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



ご愛読ありがとうございます。
12月分の集金は年内にお伺いいたします。

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年11月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-32769(031)

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年11月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-12809(031)-1

2016年11月分 領収証 発証No00003144-201611-1

宮本 光明 様

大杉3387

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
(消費税込み)

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391
前坂 三枝子

北日本新聞



領収印

宮本 光明 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410



日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

5,730 円

2016 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL076-441-3001

領収日 / 投者

整理番号	2122	事業概要	水道代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
内容(別紙別添)	使途の内容	金額(円)	
	水道料	3,979	2分の1の按分
	合計	3,979	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を裁し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



平成28年度 富山市水道料金等
納入通知書兼 領収書

お客様番号

利用者 宮本光明後援会事務所 様
 納入者 宮本光明後援会事務所 様
 発行日 平成28年11月1日
 納期限 平成28年11月15日

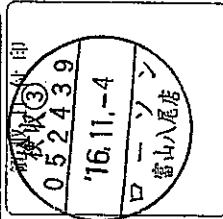
給水装置場所
富山市八尾町大杉

3387

使用期間	平成28. 8. 4 ~ 平成28. 10. 4
口径	13 mm
上水道使用水量	31 m ³
下水道使用水量	31 m ³
し尿くみ取り回数	月 日 月 日 月 日

平成28年10月請求分

水道料金	3,466円
内訳	(256円)
下水道使用料	4,492円
内訳	(332円)
し尿くみ取り手数料	0円
内訳	(0円)
合計金額	7,958円
内訳	(588円)



お問合せ等は裏面に記載しております。
*領収書印の押印によって効力が発生します。

富山市上下水道事業管理課

富山市上下水道局

印刷・取寄取扱金庫機関

富山市上下水道事業管理課

09720-5-960609

富山県 富山市 上下水道事業管理課 (お客さま係)

收受 平成 28 年 12 月 / 日
 決裁 平成 28 年 12 月 5 日
 処理 平成 28 年 12 月 5 日

管理番号	2123	事業概要	ガス代		
経費種別	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
「経費」を「経費」した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	ガス代	1,064	2分の1の按分 11月分		
	《合 計》	1,064			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28 年 12 月 / 日
 決裁 平成 28 年 12 月 5 日
 処理 平成 28 年 12 月 5 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 書

収 印
入 紙

宮本光明 殿

金 額								円

但し 11月分のLP振込
上記金額正に領収致しました。

平成 28 年 11 月 25 日

分 類	金 額	備 考
現 金 <input checked="" type="checkbox"/>	¥2,128-	
小 切 手		
手 形		
当 座 振 込		
相 殺		
合 計		

ENEOS

富山県富山市八尾町大杉294-4

株式会社 **大 内 石 油**

代表取締役 大 内

TEL 076(455) 1 1 2 8 (スタンド)

(454) 4 5 3 1 (自 宅)

整理番号	2124	事業概要	事務所賃借料		
使用経費	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
備考	年間契約に基づく				
上 記 事 業 に 関 し た 給 付	給付の内容	金額 (円)	備 考		
	11月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	《合 計》	25,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28 年 12 月 1 日
 決裁 平成 28 年 12 月 5 日
 処理 平成 28 年 12 月 5 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

大杉

領 収 書

富山県後援会事務局様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成28年
浄化槽清掃料 11月分家賃代
浄化槽維持管理料
消 費 税

上記正に領収いたしました

平成28年 11月 25日



富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八尾衛生

電話 (076) 454-2487 番

整理番号	2125	事業概要	電気代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業に要した総費	経費の内容	金額(円)	備考
	電気料	5,038	2分の1の按分 11月分
	《合計》	5,038	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 分	金額	円	
28 11	10076		
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会	横 消費税等相当額(再掲) 円	746
お支払期日	12月19日	精算額(再掲) 円	

この日を超えすと延滞利息を申し受けます。
ご使用期 富山市 八尾町大杉 3-8-7

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	10076	746
計	10076	746

北陸電力株式会社
〒920-2077 富山市 101-20-776453
お取納印のないものは無効です。
本票により集金人が集金することはありません。
裏面もご覧ください。

領収日 附印
11/30
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客様ご指定)2485

收受 平成 28 年 12 月 1 日
決裁 平成 28 年 12 月 5 日
処理 平成 28 年 12 月 5 日

整理番号	2126		事業概要	パソコン	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	パソコン	60,000	2分の1の按分		
	《合 計》	60,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28 年 12 月 1 日
 決裁 平成 28 年 12 月 5 日
 処理 平成 28 年 12 月 5 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

No. _____		領 収 証		収入印紙 200円	
宮本光明 様					
金額	百	千	円	内 訳	
¥120000				お買上げ代金	円
但し パソコン代と17				消費税額	
平成28年 11月 15日					
Be-Shop ビショップトチデン					
Tochiden					
(有) 栃山栄電社					
代表取締役 栃山 仁					
〒939-2342 富山県富山市八尾町上新町2681					
TEL (076) 455-2342					
FAX (076) 455-2343					
取引銀行 富山第一銀行八尾支店(当)008019					
北陸銀行八尾支店(普)4080480					
入金明細				係 印	
現金			円	●	
小切手					
手形					
相殺					

請 求 書

発行日付	頁	CP
H28-10-26	1/1	1

939-2451
八尾町平沢381

Tochiden
(有) 栃山栄電社
代表取締役 栃山 仁
富山市八尾町上新町2681
TEL (076) 455-2342
FAX (076) 455-2343

宮本光明 様

締切日	御支払予定日

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

当期御買上額	税 額 合 計	当期御入金額	当期御請求額
*120,000	*0	*0	*120,000

区	日 付 伝票No	品名・型番・メーカー	数 量 単 位		金 額	税
			単	価		
1	28-10-04 22948	パソコン PT45AGL-RJA3 セットアップ込	1	120,000	120,000	内 0%

区=1:掛売 2:現金売 3:返品 4:値引 5:返金 6:その他 0:入金

富山第一銀行八尾支店 (当) 008019
北陸銀行八尾支店 (普) 4080480

お客様No [REDACTED]

納品書

H28-10-04	22948	1/1		1
-----------	-------	-----	--	---

939-2451
八尾町平沢381

Tochiden
 (有) 栃山栄電社
 代表取締役 栃山仁
 富山市八尾町上新町236
 TEL (076) 455-2342
 FAX (076) 455-2343



宮本光明 様

--	--	--

毎度ありがとうございます。下記の通り納品致しましたのでご査証下さい。

品名	数量	単価	金額
パソコン PT45AGL-RJA3 セットアップ込	1	120,000	120,000

120,000	0	*120,000
---------	---	----------

整理番号	2127	事業概要	電話代
調査項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			
上記事項に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	電話料	2,543	2分の1の按分 11月分
	(合計)	2,543	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を電話料金等払込受領証にすること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ATMまたはゆうちょ銀行のATMで現金払いの領収書は本会が発行していません。上記以外の場合は、本会の発行した領収書に必ず捺印してください。

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会 様

お客様番号
[REDACTED]

2016年11月ご請求分

金額(円)
¥5,087-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先(無料)
0800-3335550

領収日 附印
サークルK
#6.11.15
013392

取入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 28 年 12 月 1 日
 決裁 平成 28 年 12 月 5 日
 処理 平成 28 年 12 月 5 日

整理番号	2128	事業概要	インターネット接続料		
資金項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に要した経費	費の内容	金額(円)	備考		
	インターネットサービス	1,890	2分の1の按分 11月28日引落		
	メールアドレス追加	129			
	デジタルスタンダード	1,728			
	インターネットセット割引	-540			
	《合計》	3,207	/		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28 年 12 月 1 日
 決裁 平成 28 年 12 月 5 日
 処理 平成 28 年 12 月 5 日

報告者* 宮本光明

経理番号	2129	事業概要	賃金
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
事業実施した経緯	経費の内容	金額(円)	備考
	11月賃金	42,500	
	《合 計》	42,500	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮本光明 様 No. _____

★ ￥42,500.-

内 訳
現金
小切手 /
手形 /
消費税額等(%)

但 11月分賃金として

28年11月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

收受 平成 28 年 12 月 / 日
決裁 平成 28 年 12 月 5 日
処理 平成 28 年 12 月 5 日

勤 務 実 績 表

平成28年11月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	火	9 : 00 ~ 16 : 00	6	17	木	9 : 00 ~ 16 : 00	6
2	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	18	金	9 : 00 ~ 15 : 00	5
3	木			19	土		
4	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	20	日		
5	土			21	月		
6	日			22	火		
7	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	23	水		
8	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	24	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
9	水			25	金	9 : 00 ~ 15 : 00	5
10	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	26	土		
11	金	9 : 00 ~ 16 : 00	6	27	日		
12	土			28	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
13	日			29	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
14	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	30	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
15	火	9 : 00 ~ 16 : 00	6				
16	水	9 : 00 ~ 16 : 00	6				
		小 計	66			小 計	44
						合 計	110

月額 85,000円

負担割合

(5 割) 42,500 円

(5 割) 42,500 円

経費種別	2840	事業費	県政調査・活動報告	郵送代
03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
				05_会議費 10_人件費
内容	金額	通数		
県政調査・活動報告	124,867	2,047通		
合計	124,867			

振替払込請求書
兼受領証

00180 3 901196

日本郵便株式会社

124867

939-2451
富山県富山市八尾町 平沢381

宮本 光明 様

日 附 印
28-12-14
杉原郵便局

(32126)
N94260003

この受領証は、大切に保管してください。

(ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになると、引換えに預り証を必ずお受けください。
- ご本人様からご提出いただきまして、払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知する場合があります。
- この受領証は、払込みの証拠となるもの、すから大切に保管してください。

付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 平成 28 年 12 月 16 日
 決裁 平成 28 年 12 月 21 日
 処理 平成 28 年 12 月 21 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

請求書 (Bill)

宮本 光明

様

日本郵便株式会社



平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。

【お問合せ先】
富山西郵便局
電話：076-427-1560

ご請求番号 (Billing ID)	ご請求額 (Charge)	お支払期限 (Due Date)	発行日 (Date of Issue)
[REDACTED]	124,867 円 (うち消費税相当額) 9,249 円	2016年 12月 30日	2016年12月 6日
ご請求の内訳 (Billing Details)			
2016/11/01~2016/11/30 料金後納ご利用額		124,867円	

お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いいたします。
「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際は、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、ご住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄の郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。

2341	写真代
06_資料作成費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
議会撮影写真	
写真	12,960
	12,960

《領収書別

別紙に整理すること。》

領 収 証

No. _____

28年 12月 12日

宮本 光明 様

¥ 12,960

但 議会撮影

上記正に領収いたしました

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額 (96)	

しらふオト
 富山市豊田本町 2-16-35
 〒931-8624 TEL FAX 076-438-3326

收受 平成 28 年 12 月 16 日
 決裁 平成 28 年 12 月 21 日
 処理 平成 28 年 12 月 21 日



001.jpg



002.jpg



003.jpg



004.jpg



005.jpg



006.jpg



007.jpg



008.jpg



009.jpg



010.jpg



011.jpg



012.jpg



013.jpg



014.jpg



015.jpg



016.jpg



017.jpg



018.jpg



019.jpg



020.jpg



021.jpg



022.jpg



023.jpg



024.jpg



025.jpg



026.jpg



027.jpg



028.jpg



029.jpg



030.jpg



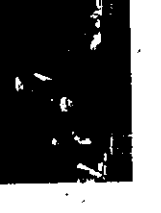
031.jpg



032.jpg



033.jpg



034.jpg



035.jpg



036.jpg



037.jpg



038.jpg



039.jpg



040.jpg



041.jpg



042.jpg



043.jpg



044.jpg



045.jpg



046.jpg



047.jpg



048.jpg



049.jpg



050.jpg



051.jpg



052.jpg



053.jpg



054.jpg



055.jpg




056.jpg



057.jpg

管理番号	2342	事業概要	新聞代		
支出項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容					
	種別の内容	金額(円)	備考		
	読売新聞	3,093			
	合 計	3,093			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

 **読売新聞 領収書** 区域003-B 全戸0033 お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

28年 11月分
銘 柄

1	読売新聞朝刊	部数	1	金額	3,093	◇左記の通り領収しました
2						
3						

合 計 3,093 円 領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609
YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



※裏面も合わせて内容を
十分お読みください

收受 平成 28 年 12 月 16 日
決裁 平成 28 年 12 月 21 日
処理 平成 28 年 12 月 21 日

整理番号	2843	事業概要	携帯電話代								
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容											
10月実績に表した金額	格別の内容	金額(円)	備考								
	携帯電話代	15,627	規定により5割 8月利用の9月請求分 /								
	〃	5,752	規定により5割 9月利用の10月請求分 /								
	〃	4,067	規定により5割 10月利用の11月請求分								
	《合 計》	25,446									
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)											
28-09-30 *31,255 トコモ ケイタイ											
28-10-31 *11,504 トコモ ケイタイ											
28-11-30 *8,134 トコモ ケイタイ											

收受 平成 28 年 12 月 16 日
 決裁 平成 28 年 12 月 21 日
 処理 平成 28 年 12 月 21 日

整理番号	2344	事業概要	電話代		
使用項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	電話料	3,149	2分の1の按分 12月分		
		《合計》	3,149		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴収すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ATMまたはゆうちょ銀行で振込可能な場合は、お振込みの旨を記載し、お振込みの金額を明記し、お振込みの印を捺印してください。

西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会 様

お客様番号
[REDACTED]

2016年12月ご請求分
金額(円)
¥6,299-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先(無料)
0800-3335550

領収日 附印
16.12.14

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 28 年 12 月 16 日
 決裁 平成 28 年 12 月 21 日
 処理 平成 28 年 12 月 21 日

2419	新聞代				
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費

北日本新聞	3,072	12月分
日本経済新聞	3,670	"
富山新聞	3,072	"
読売新聞	3,093	"
公明新聞	1,887	"
聖教新聞	1,934	"
日刊 しんぶん赤旗	3,497	"
しんぶん赤旗 日曜版	823	"
日刊紙郵送料	1,410	"
	22,458	/

《領収書貼》

い場合は、別紙に整理すること。

2016年12月分 領収証 発証No00003144-201612-1

宮本 光明 様

大杉3387

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
(消費税込み)

※お取引の相手様は、領収証に記した金額に消費税を計算し、消費税額を別紙に添付し、領収証の裏面に貼付していただきます。

岡本新聞店

八尾町福島4-162
454-3391

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞



收受 平成 28 年 12 月 27 日
 決裁 平成 29 年 1 月 4 日
 処理 平成 29 年 1 月 4 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領収証

16年 12月分 年 月 日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様


ご住所 大杉 3387

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

 富山新聞販売 (株)
富山センター 八尾販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



ご愛読に感謝いたします。新年を迎えるにあたり、皆様のご多幸をお祈り致します。



読売新聞 領収書

区域003-B 全戸0033 お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様

八尾町大杉3387

28年 12月分

銘柄	部数	金額	
1 読売新聞朝刊	1	3,093	◇左記の通り領収しました
2			
3			
合計		3,093 円	領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609

YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



*裏面もあわせて内容を十分お読みください。

日本共産党発行の **しんぶん 赤旗**

領収書

宮本 光明 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410


5,730 円

2016 年 12 月分

上記の金額たしがいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
☎076-441-3001

領収日 / 扱者



領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年12月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-32769(031)



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2016年12月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-12809(031)



整理番号	2420	事業概要	ガス代		
従属項目	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に費した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	ガス代	1,126	2分の1の按分 12月分		
	《合計》	1,126			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28 年 12 月 27 日
 決裁 平成 29 年 1 月 4 日
 処理 平成 29 年 1 月 4 日

領 収 書

収 印
入 紙

宮本光明 殿

金 額						円

但し、2月度ガス代金(税込)

上記金額正に領収致しました。

平成28年12月26日

分 類	金 額	備 考
現 金 <input checked="" type="checkbox"/>	2252-	
小 切 手		
手 形		
当 座 振 込		
相 殺		
合 計		

ENEOS

富山県富山市八尾町大杉294-4

株式会社 **大 内 石 油**

代表取締役 大 内

TEL 076(455) 1 1 2 8 (スタンド)

(454) 4 5 3 1 (自 宅)

整理番号	2421	事業概要	事務所賃借料		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した総額	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	12月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	《合計》	25,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 28 年 12 月 27 日
 決裁 平成 29 年 1 月 4 日
 処理 平成 29 年 1 月 4 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

大杉

領 収 書

志保町明徳会 様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成28年
浄化槽清掃料 12月分
浄化槽維持管理料
消 費 税

上記正に領収いたしました



28年12月26日

富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八尾衛生

電話 (076) 454-2487番

整理番号	2422	事業概要	インターネット接続料			
備前項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容						
	経費の内容		金額(円)	備 考		
	インターネットサービス		2,430	2分の1の按分 12月27日引落		
	メールアドレス追加		129			
	デジタルスタンダード		1,728			
	インターネットセット割引		-540			
《合 計》		3,747	/			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 平成 28 年 12 月 27 日
 決裁 平成 29 年 1 月 4 日
 処理 平成 29 年 1 月 4 日

報告番号	2423	事業概要	賃金
経費種別	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広報広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
経費内容			
	12月賃金	42,500	
	《合計》	42,500	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

宮本光明 様 No. _____

★ ￥42,500

内 訳

現金 _____

小切手 / _____

手形 / _____

消費税額等(%) _____

但 12月分の賃金として
28年12月26日 上記正に領収いたしました

収入印紙

收受 平成 28 年 12 月 27 日
 決裁 平成 29 年 1 月 4 日
 処理 平成 29 年 1 月 4 日

勤 務 実 績 表

平成28年12月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	17	土		
2	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	18	日		
3	土			19	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6
4	日			20	火	9 : 00 ~ 16 : 00	6
5	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	21	水	9 : 00 ~ 16 : 00	6
6	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	22	木	9 : 00 ~ 16 : 00	6
7	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	23	金		
8	木	9 : 00 ~ 12 : 00	3	24	土		
9	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	25	日		
10	土			26	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
11	日			27	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
12	月	9 : 00 ~ 16 : 00	6	28	水	9 : 00 ~ 12 : 00	3
13	火			29	木		
14	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	30	金		
15	木	9 : 00 ~ 14 : 00	4	31	土		
16	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7				
		小 計	69			小 計	41
						合 計	110

月額 85,000円

負担割合

(5 割) 42,500 円

(5 割) 42,500 円

2644		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成28年11月7日	から	オイスカ議連 インド植林活動	
平成28年11月12日	まで	(内容)	
インド		別紙参照	
鉄道・バス	43,560	宿泊料	66,120
タクシー		食事代	10,500
航空機	118,610	現地交通費	17,000
自家用車 @37 × km =		現地通訳・ガイド代	55,000
有料道		雑費	2,390
駐車場		計	313,180
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

AA No. 414068



お客様コード

平成29年1月26日

DATE

領 収 証 RECEIPT

RECEIVED FROM

宮本 光明 様

領 収 金 額
THE SUM OF

¥ 317,680

但し FOR オイスカ議連 インド植林活動費として

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received.



*クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。

FORM OF PAYMENT	
現金 CASH	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手 CHECK	<input type="checkbox"/>
銀行振込 BANK REMITTANCE	<input type="checkbox"/>
ギフト券 GIFT TICKET	<input type="checkbox"/>
クレジットカード CREDIT CARD	<input type="checkbox"/>

東武トップツアーズ株式会社
 富山支店
 富山市本町9-1-0
 大同生命富山ビル
 電話(076)431-7638(代)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成29年1月26日

宮本 光明 様

(060080)

東武トップツアーズ株式会社

富山支店

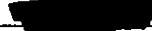
〒 930-0029

富山県富山市本町9-10

大同生命富山ビル7F

TEL : 076-431-7638

FAX : 076-441-6790

支店長  (3401)

担当者  (3401)

発行者  (3401)

請求書
INVOICE

毎度格別のお引立てを賜り厚くお礼申し上げます。下記の通りご請求申し上げます。

オイスカ緑の植林協力隊

2016 年 11 月 07 日 ご出発

管理者印	扱者印
	

ご請求金額合計 ¥ 317,680

摘要	金額 (円)	ご利用日
ご旅行代金	317,680	
※※※ 合計 ※※※	317,680	

* お振込の場合は下記の口座にお振込み下さい。

北陸銀行 富山駅前支店 普通 1049280 東武トップツアーズ富山支店

お支払いは 2016 年 12 月 22 日 までをお願い申し上げます。

※お振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。 ※お振込金受取書をもって当社の領収証に代えさせていただきます。

オイスカ協議連 インド植林活動

宮本光明

日時：平成11月7日(月)～11月12日(土)

参加者：宮本 山本 浅岡 平木 山崎 川島 (海老)議員

種別	摘要	請求金額	政務活動費	個人負担
国際航空券代	成田ーデリーーヴィジャワワーデーリーー成田	95,000	95,000	
成田空港施設使用料		2,610	2,610	
現地空港税		6,000	6,000	
現地専用車代		17,000	17,000	
宿泊費	4泊 朝食付(シングル利用)	60,000	60,000	
食事代	朝食3回 夕食3回	15,000	10,500	4,500
現地ガイド・通訳・添乗員費用		55,000	55,000	
査証申請取得費用		15,000	15,000	
雑費	有料待合室料金(結団式利用)	2,390	2,390	
JR券代	富山ー成田空港往復	43,560	43,560	
成田ホテル前泊代		6,120	6,120	
		317,680	313,180	4,500

※ インドは 旅費規程により 丙地方となり 宿泊料は 1泊 15,500円まで対象
 宿泊費+朝食(1,000円)で 1泊 16,500円 を上限とする

※ 朝食(1,500円) 夕食(2,000円) 対象

164170

【スケジュール表】

平成28年10月5日現在

日数	月日	地名	時刻	交通機関	スケジュール	食事	宿泊地
1	11/7 (月)	成田 デリー	8:30 11:30 17:50	AI307 専用車	成田国際空港第2ターミナル集合 2F待合室「A-5・6」にて、結団式 出国手続き エア・インディアにてデリーへ デリー到着 専用車にて、ホテルへ ホテルレストランにて夕食	機内 夕	デリー
2	11/8 (火)	デリー ヴィジャヤワダ	6:20 8:40	AI459 専用車	専用車にて空港へ エア・インディアにてヴィジャヤワダへ ヴィジャヤワダ到着 専用車にて、午前 AP州 ヴィジャヤワダ市 表敬訪問(一部の方) ※表敬訪問されない方は市内視察(アンダヴァリ洞窟・カナカドゥルガ寺院等) レストランにて昼食 午後 アマラバティ(新州都)視察予定 レストランにて夕食 ホテルへ	機内 昼 夕	ヴィジャヤワダ
3	11/9 (水)	ヴィジャヤワダ デリー	8:30 17:45 21:30	専用車 AI840	ホテル発 専用車にて、CFP参加校へ(公立 V. P. シドハーサ学校) 交流会及び植林活動 レストランにて昼食 午後 ヴィジャヤワダ視察(現地マーケット 等)後 空港へ エア・インディアにてデリーへ デリー到着 専用車にて、ホテルへ	朝 昼 機内	デリー
4	11/10 (木)	デリー		専用車	ホテル発 ・在インド大使館、インド商工会議所連合会(FICCI)、JETROニューデ リー事務所、JICAインド(調整中) 午後 不二越(調整中)	朝 昼 夕	デリー
5	11/11 (金)	デリー	21:15	専用車 AI306	ホテル発 午前中 ・在インド大使館、インド商工会議所連合会(FICCI)、JETROニューデ リー事務所、JICAインド(調整中) デリー市内視察 (クトゥブ・ミナール、フマユーン廟 等) レストランにて夕食(解団式)後、空港へ 空港着後、出国手続き エア・インディアにて成田へ	朝 昼 夕	機中泊
6	11/12 (土)	成田	8:00		成田空港着・解散 (富山グループは各自解散予定)	機内	

利用予定ホテル デリー: Ashok Country Resort、Premier Inn New Delhi Shalimar Bagh
 ヴィジャヤワダ: The Gateway Hotel アグラ: Howard Plaza The Fern Agra 等

※現地の事情により内容、時間など変更になる場合がございます。

海外視察研修実施報告書

平成29年 / 月26日

自由民主党富山県議会議員会長 殿

自由民主党富山県議会議員会

オイスカ議連 (6名参加)

1 研修テーマ	オイスカ「緑の植林協力隊2016」富山県友好訪問団		
2 研修内容	・富山県とインド・アンドラプラデシュ州の友好交流 ・「子供の森」計画支援		
3 目的地	インド		
4 日程	平成28年11月7日(月)～平成28年11月12日(土)		
5 参加者	宮本 山本 浅岡 平木 山崎 川島議員 (6名)		
6 行程	別 紙		
7 経費	《旅 費》	(6名分)	円 (a)
	交通費	988,420	円
	宿泊費	331,720	円
	食費	54,500	円
	通訳料等	330,000	円
	その他	104,340	円
	政務調査費として参入できる旅費 (a) × (P + M + R) / T	1,808,980	円 (b)
	《諸 費》		円 (c)
	保険料		
	土産代		
負担金			
その他			
	計 (a) + (c)		円
	※うち政調費支出額 (b) + (c)		円

T: 旅行日数合計
P: 政務調査日数
M: 移動日数
R: 休養日数
[P ≤ 2 → R = 1]
[P ≥ 3 → R = 2]

上記のとおり報告がありましたので、次のとおり処理してよいか伺います。

- ① 承認する。
- ② 政務活動費支出額を 1,808,980円 (6名分) とする。
- ③ 承認しない。

会 長	幹 事 長	総務会長	政調会長	会計主務者	収 受	平成 年 月 日
●	●	●	●	●	決 裁	平成 年 月 日
					通帳処理	平成29年1月26日

県外・海外政務活動報告書

平成 年 月 日

自民党富山県議会議員会

整理番号		会派・議員名
活動名称	オイスカ「緑の植林協力隊2016」富山県友好訪問団	
目的	富山県とインド・アンドラプラデシュ州友好交流と「子供の森」計画支援	
日程	平成28年 11月 7日（月）～ 平成28年 11月 12日（土）	
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	別紙参照	
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	別紙参照	
行程・活動内容 別紙参照		

※日帰りの政務活動を含む。

オイスカ「緑の植林協力隊 2016」(富山県友好訪問団)
 ～富山県インド・アンドラ Pradesh 州友好交流と「子供の森」計画支援～
 活動報告書

平成 29 年 1 月

- 1 日程 平成 28 年 11 月 7 日 (月) ～ 12 日 (土)
 2 訪問先 インド (デリー、AP 州)
 3 団員 27 名 (県議会議員 7 名、県職員 3 名含む)

団長	富山県議会議員 富山県議会オイスカ議員連盟会長	宮本 光明
副団長	富山県議会議員 富山県議会オイスカ議員連盟	山本 徹
団員	〃	浅岡 弘彦
〃	〃	川島 国
〃	〃	平木 柳太郎
〃	〃	山崎 宗良
〃	富山県議会議員	海老 克昌
〃	オイスカ会員 等	16 名
事務局	オイスカ富山県支部事務局次長、 県国際課長 他	4 名
合計		27 名

4 行程

日付	主な行事等	宿泊地
11/7 (月)	成田 → デリー	デリー
11/8 (火)	デリー → ヴィジャワダ ・ AP 州政府訪問、新州都アマラバティ視察	ヴィジャワダ
11/9 (水)	・ オイスカ「緑の植林協力隊」プログラム (植林活動及び交流会) ヴィジャワダ → デリー	デリー
11/10 (木)	・ ジェトロ・ニューデリー事務所訪問 ・ インド商工会議所連合会 (FICCI) 訪問 ・ 進出企業訪問 (不二越) ・ 在インド日本国大使会表敬訪問	デリー
11/11 (金)	・ JICA インド事務所訪問 デリー →	機中泊
11/12 (土)	→ 成田	

5 活動報告

【実施日程】
平成 28 年 11 月 8 日(火) 10:30~13:00
【視察内容】
<p>■アンドラ・プラデシュ(AP)州 州政府経済発展委員会よりプレゼンテーション プレゼンター：Ms.Harita Tenneti, Consultant-APEDB</p> <ul style="list-style-type: none">・インドについて 人口 2 番目、面積 7 番目の発展都市である。人口の 65%が 35 歳以下。・AP 州について 2 年前に出来た新しい都市で、これからの発展が期待される。州別の国民生産高でいえば、4%を占めている。去年の成長率は 10.99%、今年度は 15%を予想されている。インド全国の成長率より 2 倍の数値を示している。 州長のビジョンでは、2020 年までインドのトップ、2050 年まで世界トップに成長させる そのための 7 つのミッションが設定している。ープライマリー、都市化、工業、インフラ、サービス、スキルアップ、社会資本増。10 つの重点セクターに焦点を当てている。 人材面から見ると、AP 州内に最高の教育機関の設立を進めていきたい。 インド内で低価格の企業ではなく、スキルとイノベーションを軸に発展させていきたい。インフラ整備では、インド南部として 24 時間の電力供給が可能となった（必要量の 7 倍） 地理的に最も有利な位置づけにある（地政学）ー長い海岸を利用して交通機関を発展させていく。 業界別に 4 つの工業地帯を生み出すことを進めていくため、チェンマイとヴィザグを繋ぐ交通計画がある。南 AP 州に同じように工業地帯を作ろうとしている。クリシュナパトナムでは日本専用地帯が出来上がる予定である。・日本との関係について 4 番目に大きな投資家として、FDI の 7%を占めている。20~30 年後までの長期的なパートナーシップを期待している。州長は何度も日本へ訪れており、特別な関係を築いている。覚書も多数ある。・富山県との関係について 共通点が多い。長い海岸線をはじめ、各分野での覚書が協定され、活動が始まっている。もとより農作物の豊富な場所で、2 つの大きな川が潤している。農業と同時に、工業政策にも役立っている。鉱山物も豊富で、富山県はアルミニウム産業が盛んと聞くと、インド全国で 2 番目に大きなアルミニウム鉱山を有している。 <p>Mr.Presad（補足事項）</p> <ul style="list-style-type: none">・観光の場合は、何人が訪れているかが重要である。国内観光客を 2015~2016 年に 30%増加させ、外国人観光客は 259%増。現在はインド国内で 5 番目の観光客数を有するが今年で 3 番以内に入る予定。・観光分野で 800 プロジェクト、6 億ドルの投資額が見込まれる。投資先として有力なのはホテル、リゾート、世界遺産、遊園地、展覧会場、ゴルフ場、植物公園、道路、健康センター、博物館など。政府が投資促進のインセンティブとして、税免除（贈与税など）、早急に観光政策をゴールさせる仕組みが用意されている。GBP 投資額で 21 億ドルを超える場合には特別なインセンティブあり。最も進

んでいる投資先はホテルで、これから8万部屋が10年間で生み出される予定である。

・次の投資先として、海岸や河川付近のリゾート開発が東海岸を中心に進んでいる。州内4か所をジャングルリゾートとして、5か所を丘リゾートとして開発している。MICEセンターでホテルと会議場を連携させていく。

・伝統的なインドでは寺院などで結婚式を挙げるが、人口が増えてきた結果、ホテルなどの会場で行うことも多く、観光客以外に地元の人も使う施設にしている。

・人口流出が多い地域だが、今後の発展によって海外から戻ってくる人が増えることも分かっている観光客向けのサービスや食実の質向上なども求められているが、それほど投資は必要ない。

・クルーズ観光：アフリカから来ている船を東南アジアへ呼び込むための外交を進めている。孤島も生かし、vizagから観光客が船で行き来できる。

・リバークルーズ観光：2つの大きな川に沿った観光先に設定している。またクルーズのために河川整備を行っている。

・水とアドベンチャースポーツ：39か所の海岸を設置。

■AP州 州政府首都圏開発機構よりプレゼンテーション

Ms.Divya Karlapudi -Zonal Assistant Director, APCRDA

・2014年6月にAP州が再編成、8月に新首都がアマラヴァティ、2015年には33,000エーカーの土地を統合。アマラヴァティを新首都として選んだ理由は戦略的であり、州の中心地として発達が見込まれる。

・都市計画「Happy City」を発想軸として形成していく。

・2050年まで217kmの公共交通、650km以上の道路ネットワークも予定している。

・生活様式として市民は5~10分以内で買い物などのサービスにつながることになる（学校や病院なども）。

・新首都の様式と古い町並みや遺産等を残し、共存させていく。

・スマートシティ：デザインやインフラも含めて設計していく。2km×2kmの街に、500m×500mのコミュニティセンターが16個含まれているものを27か所つくる。機能ごとに9つの都市を分けて、アマラヴァティを形成している。—スポーツ、メディア、法制、知識（学術）、電気、政府、金融、ツアー、健康

■質疑応答

Q:富山市でもスマートシティを進め、公共交通を軸とするための覚悟があるが、どうか。

A:自動車人口を減らすことを見込んでいる。富山市の経験も教えていただき反映させたい。

Q:富山も世界で最も美しい湾クラブに加盟しています。提携していきましょう。

A:提案はありがたいし、可能にする技術もある。しかし予算取りが課題だ。

Q:華僑の割合は？

A:中国だけじゃなく世界中から投資が入ってきている。英国は3位、中国は圧倒的に大きいと言えない。輸出で考えても中国が圧倒しているわけではない。

Q:日本専用エリアに誘致したい企業はありますか？

A:自動車と電子機器が主力になると考えている。提案があれば他産業も歓迎し、ほかのエリアへの誘致も可能。

県政への提言

1) 基本的な考え方として、インドは富山県を含む日本を、投資家のような感覚で捉えていることを理解しなければなりません。その証拠に、AP 州が把握している富山の情報は、資源や産業内容だけであり、まちづくりの状況や北陸新幹線関連の情報は話題に挙がるのが少なかったように感じました。

AP 州と富山県の協力関係では、明確に数字（金額）が求められます。友好関係を築く、などの甘いことを言っていたら、他の都道府県が魅力的な提案をして、先行者利益が損なわれる可能性が高いように感じます。

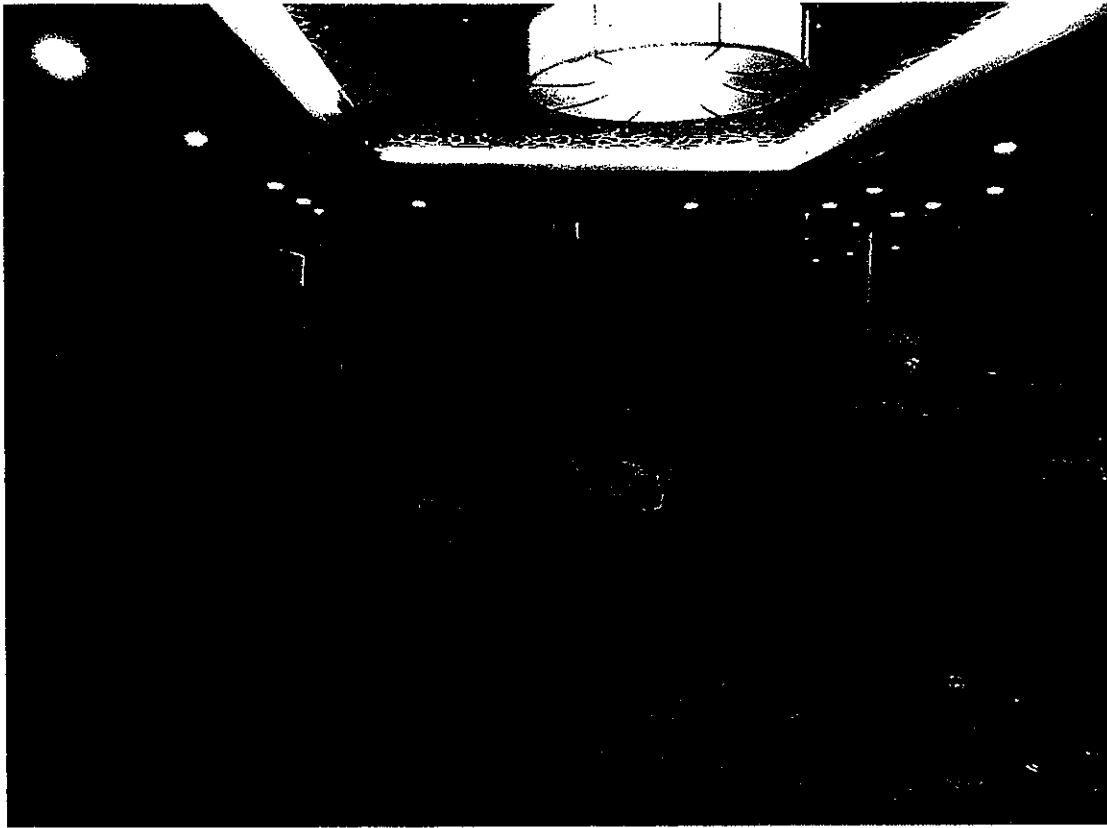
2) 観光面では、とにかく多くのプロジェクトを立ち上げており、企業誘致などが進んだものから優先的に進めている印象があります。数百に上るプロジェクトから、富山県が連携していけるものをいち早く見出し、県からの企業進出も含めた提案を行っていくべきでしょう。

3) 首都圏開発については検討中という印象が強く、シンガポール、日本と三者で具体化していくスタート段階というところです。

富山県が首都圏開発に関わることは難しいかもしれませんが、国の動きについても情報収集し、優先的に誘致したい産業などを把握しておくことが効果的だと考えます。

写真・資料等





【実施日程】

平成 28 年 11 月 8 日(火) 14:00~17:00

【視察内容】

■アマラバディ視察

AP 州から 2014 年 6 月にテランガナ州が分離し、州都のハイデラバードはテランガナ州にあるため新州都としてアマラバディの開発に着手されています。10 年間はハイデラバードが共同首都とされることになっている。アマラバディの広大な土地に州政府の庁舎や関連施設を建設されていました。開発地区内には州議会議事堂や裁判所など行政施設を置き、中央にアマラバディプラザという広場の建設が予定されています。

環境面では、街中には L R T を走らせる計画など都市交通のインフラ整備する予定。また、5~10 分の徒歩圏内には公園や公共施設を建設することも決まっている。そして 2050 年までに 135 km の公共交通機関、1,000 km の道路交通網を整備することになっている。

視察した段階では、広大な土地にいくつかの建物が建設中で完成予想図のような街を想像することはできなかった。10 年後にまた訪れた時には、この街は大きく変わっているのだろうと感じました。

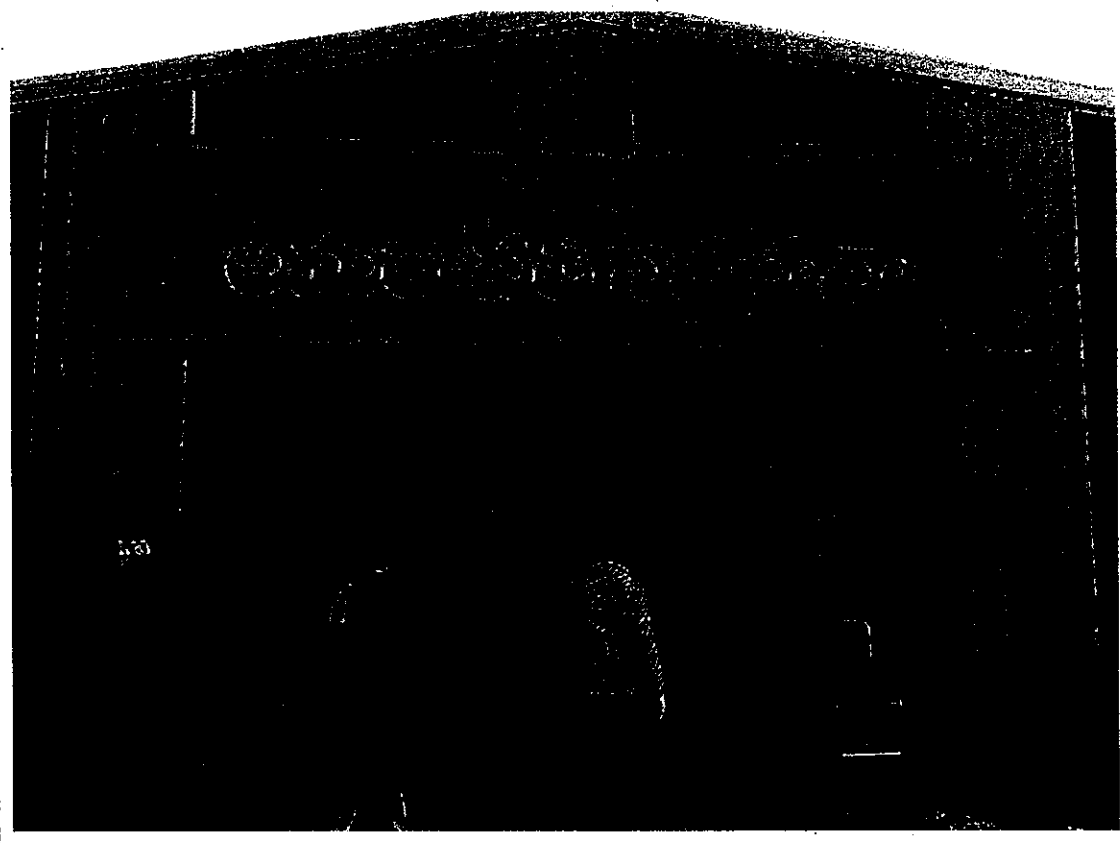
県政への提言

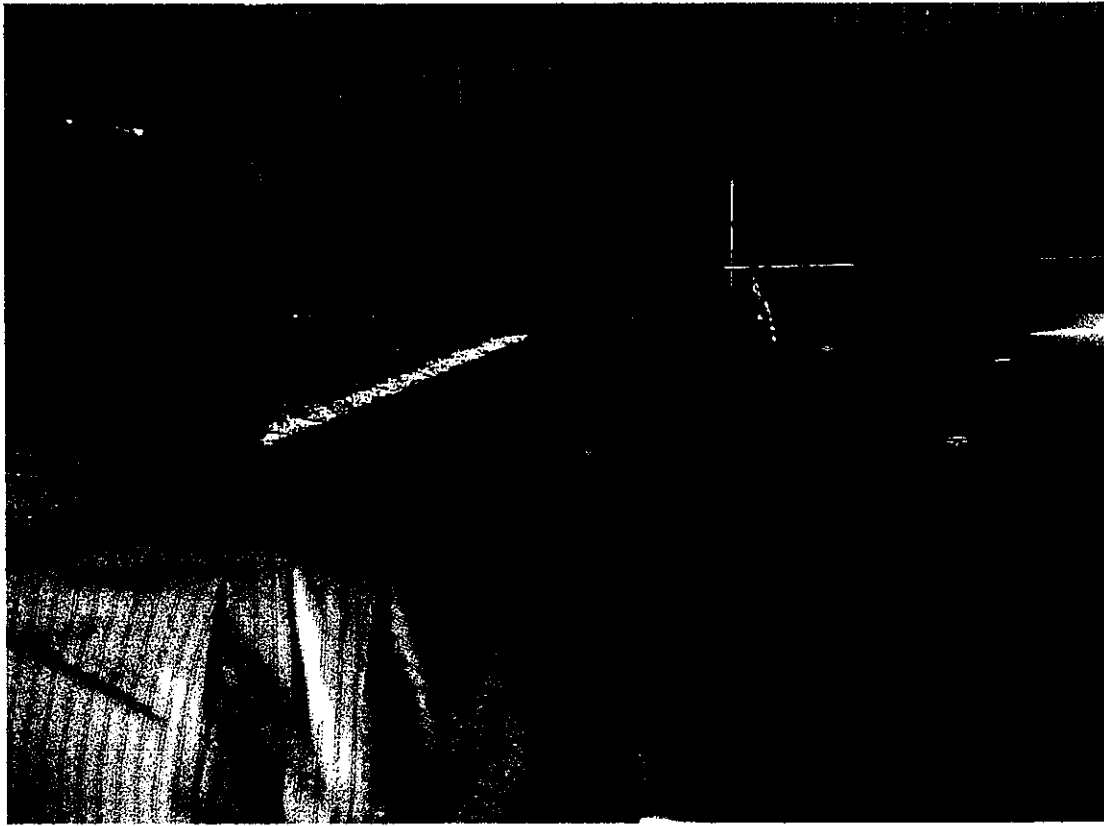
1) アマラバディ新州都の建設は始まったばかり。現在建設されている建物も、仮設のものとのことです。今後、建設が進んでいく中で街が変化することで、住民が望むモノも変化していくと思います。新州都の建設の進捗を注視し、現地政府とも情報交換をおこない他機関よりも迅速に行動できるよう準備が必要です。少なくとも 1 年に 1 度は県内の団体が訪問し、情報交換や交流をおこなっていくこと

が、ガッチリと両都市の結束、今後の発展に間違いなく繋がります。

2) 県内企業に対しては、AP州やアマラバディ新州都の情報を様々な場面で発信し、企業進出や両都市発展に繋がるアイデアを練っていけば良いと考えます。

写真・資料等





【実施日程】

平成 28 年 11 月 9 日(水) 10:00～15:00

【視察内容】

■緑の植林協力隊 オイスカ植林事業

オイスカ・インターナショナルは「すべての人々がさまざまな違いを乗り越えて共存し、地球上のあらゆる生命の基盤を守り育てようとする世界」を目指して 1961 年に創立され、現在 34 の国と地域に組織を持つ国際協力 NGO です。

公益財団法人オイスカは、1969 年にオイスカ・インターナショナルの基本理念を具体的な活動によって推進する機関として生まれ、主にアジア・太平洋地域で農村開発や環境保全活動を展開。特に人材育成に力を入れ、オイスカの研修を修了した現地の青年は各地で地域開発に取り組んでいます。国内では農林業体験やセミナー開催などを通して啓発活動を積極的に進めている団体です。

今回は、オイスカ富山県支部と富山県議会オイスカ議員連盟でアンドラプラデシュ州にある 2 校で植林活動をおこなってきました。

まずは、オイスカ南インド支部の方々にも同行して頂き州立ジラパリッシャドハイスクールへ。小学～高校生までが通う学校で、約 400 名の生徒に鼓笛隊の演奏とともに出迎えて頂きました。到着後、早速 100 本の植林活動をおこないました。はじめのうちは子どもたちの顔にも緊張がありましたが次第に緊張もほぐれ、「シェイクハンド！」と言って声を掛けてきてくれたり、サインを求めてきて

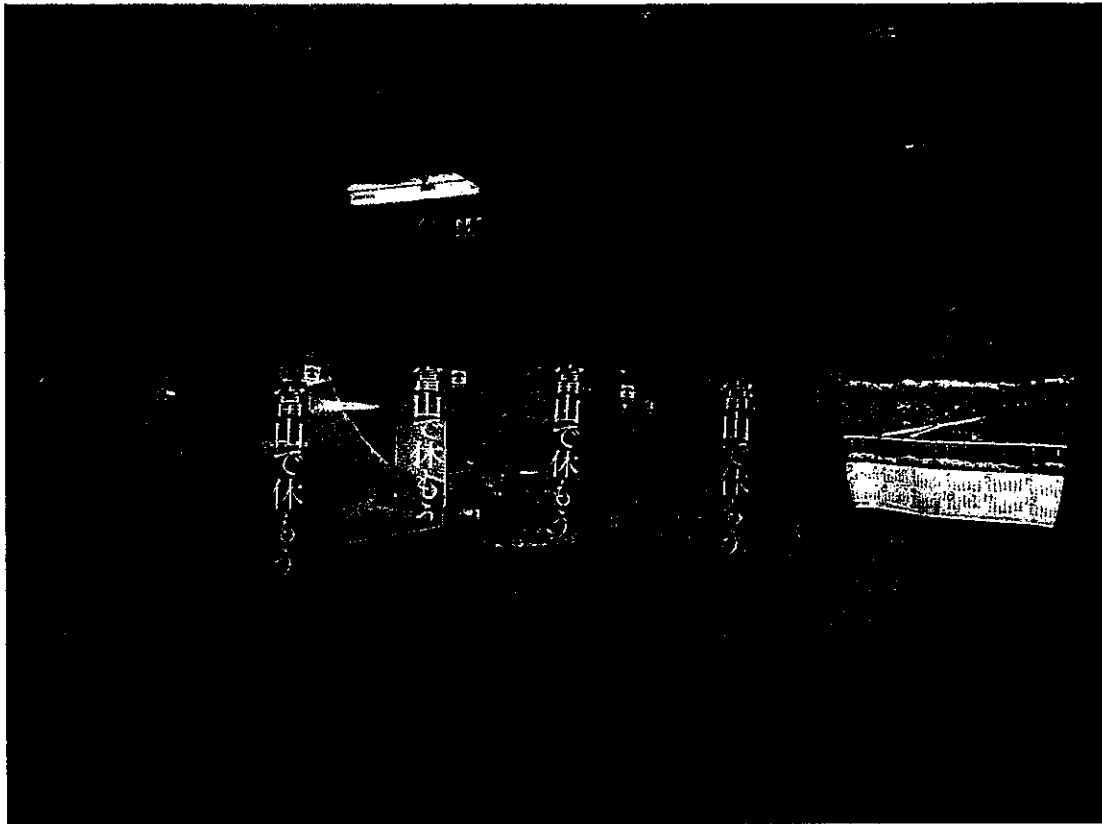
くれたり目を輝かせて好奇心で溢れていました。植林後には、来訪される方に対して敬意を込めてお出迎えする伝統的な踊りを見せて頂きました。また、現地にはアンドラプラデシュ州議会議員のボーデプラサト氏にもお越し頂き、一緒に植林活動にも参加して頂きました。

次に2校目は私立ナランダヴィドヤニケタンスクールへ。私立ということで、比較的裕福な家庭の子どもが通っているとのことでした。こちらも約400名の生徒との植林・交流事業で、到着後60本の植林活動をおこないました。交流事業では、子どもたちからはインドの国旗の意味を劇で教えて頂いたり、伝統的な踊りや子どもたちの中で流行しているダンスを披露して頂きました。富山から参加した私達からは、浴衣を着せてあげたり、越中八尾おわら踊りを披露してきました。

子どもたちには植林事業を通じて自然・環境に対して興味関心を持ち、これから育てていく中で想いを深めていってくれるのではないかと思います。また、インドの皆さんと私達が植林を通じて交流出来たことは貴重な経験であり、接して初めてわかることばかりで先入観や固定観念を大きく変える体験でした。

写真・資料等





【実施日程】

平成 28 年 11 月 11 日（金）10：20～10：45

【視察内容】

■ J I C A インド視察

<受け入れ側>

J I C A インド事務所所長 坂本威午（たけま）

インドは、日印ビジョン 2025 として、世界で唯一の特別戦略グローバル・パートナーシップを結び、深い連携関係で相互協力を進めています。日本は、2014 年から 5 年間で 3.5 兆円のインド官民財政投融资を進めております。本県と友好提携を結んだアンドラプラディッシュ州政府が進める新首都アマラバディー建設と共に見本企業向けの工業団地建設に投資を求められているところであります。インドは、35 歳以下の人口が 6 割以上を占める世界の成長ポテンシャルを持った国であり、経済的にも絶対的な成長ポテンシャルを確実視されています。

中国も成長ポテンシャルは高いとされてきたが、反日感情があった。インドは、その点、日本との良好関係を深く保ってきた二国間関係があり、ますます期待が持てるパートナーであります。

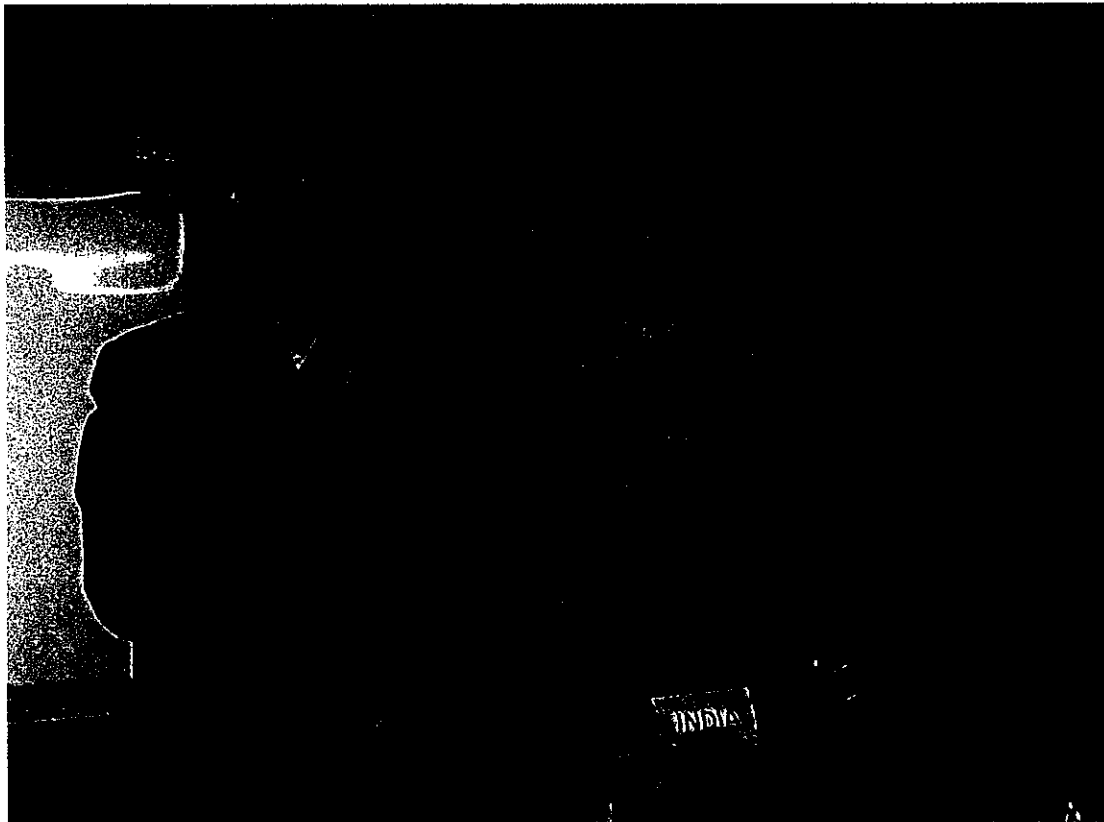
今後のインドの課題である高速鉄道事業、環境汚染対策、上下水道、農業振興等の多岐にわたる解決方法に日本の力が求められています。

県政への提言

(1) 東京都や横浜市は、上下水道システムを輸出するべくインドとのパートナーシップを強化している状況があるので、本県としても官民一体となり小水力発電システム等、インドがいま必要としているインフラ整備に積極的な売り込みをかけていくべきと考える。

(2) 本県と友好提携を結んだA P州における日本企業団地への本県企業の進出について、J I C A インド事務所と連携を図り、積極的な支援をしていくべきと考える。

写真・資料等





【実施日程】

平成 28 年 11 月 10 日(木) 15:00~16:00

【視察内容】

■不二越インド事業所視察 (Nachi Technology India Private Limited)

Managing Director: ████████ 氏 Plant Manager ████████ 氏 Managing Director ████████ 氏

ベアリング工場 (主に深溝玉軸受)

- ・材料溶融から組み立て梱包まで一貫生産。(必要部品は全てインドで調達できる。)
- ・主要取引先であるトヨタ自動車とホンダがインド進出したことで、同社が部品供給を担うためにインド政府と合弁会社を設立し、ニプラナ地区に進出。現在は不二越資本 100% (10 億円)
- ・自動車シェアはスズキが 4 割を超え、トヨタ・ホンダは 4~5% 程度で苦戦している。
- ・周辺は砂漠地帯だが、日本企業 40 社以上の企業団地で、近くに街があるため労働力が確保でき、街の労働者の多くが日本の企業団地で働く。
- ・田中精密は 3~5 年以内での収益ラインを超えられずに撤退。(基準はインド政府との合弁ルール)
- ・日本企業団地内でトップ会談を定期的に行い、賃金の均衡を図ることで定着率を高めている。
- ・労働者は企業に対するロイヤリティが低いいため、賃金格差ですぐ転職する。企業秘密を開示することへの抵抗が全くない。給与は日本円で 1 万円台だが、経済成長が年率 7% のため、毎年 10% の昇給を行っている。労働者の学歴は中学卒程度の人が多い。新卒は来ない。
- ・娯楽が少ないため、社内でパーティーをすると社員に大変喜ばれる。

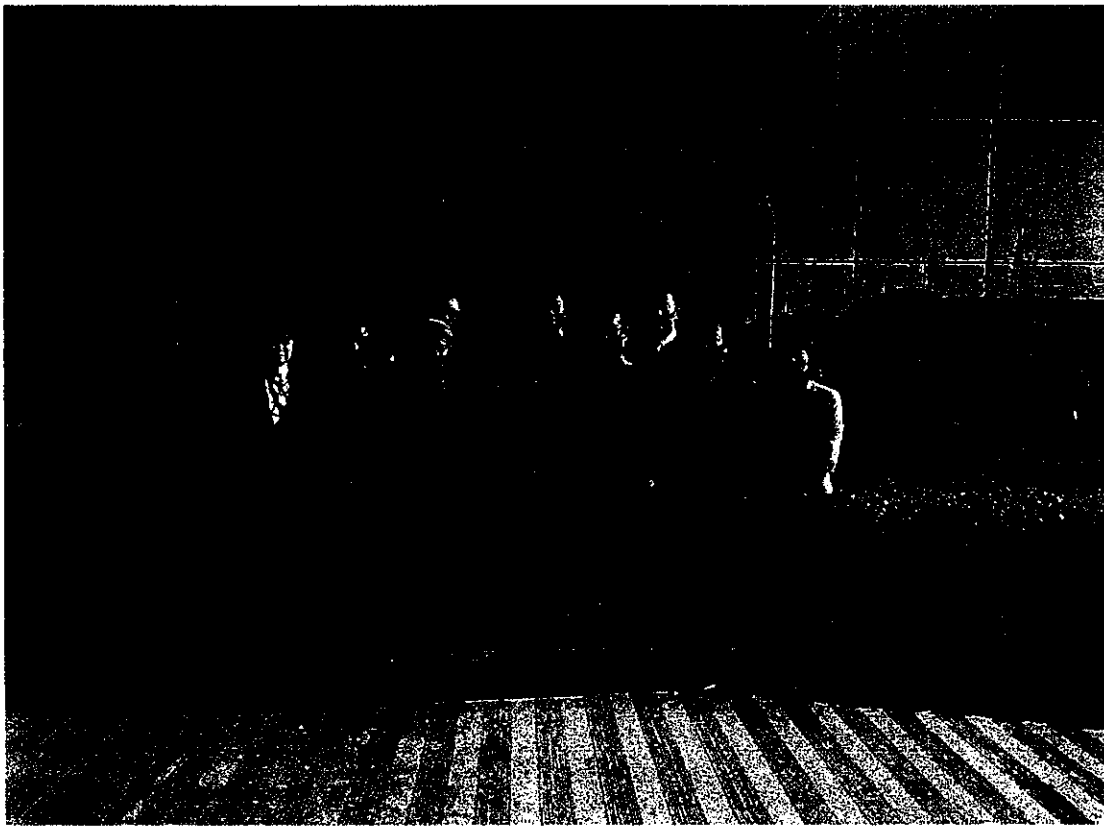
- ・工場長はインド人。カーストのなごりなど現地の風習や機微を心得ていないと、労働者間や労使間の調和が保てない。カーストはワークシェアの要素もあり、分業の意識が強い。例えばレストランではスープ担当はスープの事以外はしないなど簡単な仕事しか担当しないのが通例。
- ・日本人管理者はインド人工場長を交え定期的に会議する。
- ・日本では一人で担当するラインを4人で行うが、その分給与も下がる。

県政への提言

1) 企業の進出について

- ・インフラが整っていないため、自力で構築できるだけの資本が必要。
 - ・PM2.5・ゴミ収集・給排水・電力など、インフラ構築事業は拡大成長が見込まれるが、仕組みそのものがないので、インド政府の考え方とすり合わせが必要。
 - ・AP州政府は日本からの投資を求めている。日本向けの企業団地を建設する。
 - ・インド人技術者を日本に呼ぶのであればベンガル州以北の地域で識字率が90%と高く、高学歴な人材が多いと聞いた。AP州の高学歴者については調査が必要。
 - ・AP州では中国系企業との取引高は全体の14%程度と低く、架橋の影響が少ないため、ビジネスは割りとスムーズに進むように思われる。
 - ・小規模・零細の場合は、日本企業や日本人向けの業態がベースになると思われる。
 - ・最先端と貧困が入り混じり、多様性と成長性が顕著。
 - ・株式会社MONI代表の■■■■氏（富山市）がインドでの事業展開について、在インド日本人コンサルタントの■■■■氏（元インド住友商事社長）から親切にしてもらい、有意義な情報を得た。
- <http://nakajimaconsultancy.jp/>

写真・資料等



【実施日程】
平成 28 年 11 月 10 日(木) 17:00～20:00
【視察内容】
<p>■在インド大使館との交流会</p> <p>菊田公使：福島出身 島倉さん：愛知県庁より出向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来年は選挙で、モディ政権 3 年目の節目。 ・ 前回の人口統計でヒन्दゥー教が初めて 8 割を切った →モディ政権はヒन्दゥー教を軸としているため、イスラム教の取り込みが課題 ・ GST：Good and states of tax により、初めて州を越えて税制統一した。GST 導入により、日本を含む海外からの進出が促進される ・ これまでのインドは「非同盟」だったのが、モディは「多同盟」。相手に応じた賢い外交政策を進めている。「日本は特別だ」と言いつつも、他とも適切に付き合っている ・ 日本とは「人的交流」を促進していく。富山県の訪問は非常に良いタイミング。 ・ 貿易は伸びていない（昔なら綿花と鉄鉱石だが今は売るものが無い） →魚介類、ダイヤモンド、鉄鉱石で頭打ち（外資に強いものがない） ・ 投資は順調に伸びている→日本からは 10 年間で 5 倍 ・ 日本大使館が注力するのはコネクティビティ →ネパール、ブータン、バングラデシュ、ミャンマーまで交通インフラをつなげる ・ 中国には警戒しているし、基本的には嫌い（戦争の影響も残る）。AIIB にインドを牛耳らせることはしないが、副総裁を輩出し、投資を引き出そうとする。 ・ インドの人材は若い内に米国企業で技術を磨き、将来は母国で活躍することを目指す ・ インド国内に 12 箇所ある日本工業団地に企業誘致は行っているが、「国際競争入札」という壁で、ディベロッパーと一緒に入ることは難しい。 ・ 日本国内では、兵庫県がビジャラート州と大きな提携を発表する予定（間もなく報道） ・ 有名な二桁の掛け算は、全員共通ではなく、子どもたちが自ら基準を選ぶ ・ 日印の歴史に「負」はない →インドは日本が好きだから、国際社会への復帰を後押しした、わけじゃない →米英への反体制を示すために、組むべき相手は日本だと判断した <p>県政への提言</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 地方都市としてインドと付き合うためには、「教育の連携」が鍵となる。 特にインド国内の大学と単位互換制度を整えることや、国内のインド人学校から留学生を受け入れる等、既存の関係性にプラスアルファする政策が必要である。 2) 大使館としては訪日インド人数を増やしたい（中国 500 万人に対し、インド 10 万人）狙いがあるため、その促進を行う政策を AP 州を中心に進めていくことが求められる。

【実施日程】

平成 28 年 11 月 11 日 09:30～10:30

【視察内容】 JETRO ニューデリー事務所

■ 対応者：ニューデリー事務所長

- ・インドは来年注目の国内選挙であるウッタル・プラディシュ州首相選挙があり、モディ首相率いる BJP の躍進が期待される。上院でのねじれ現象を解消するために州首相指名の BJP の上院議員を増やす必要がある。BJP 勢力のあるところに投資や企業立地を進めている。
- ・インド国家予算は 2017 年度予算から、独立前の 1924 年から分離されてきた鉄道予算が、一般予算に統合される。インド国鉄の運営の独自性は担保される。これにより予算成立の手続きの簡素化が図られ、鉄道事業のより合理的な財政運営が期待される。
- ・物品・サービス税（GST）の導入時期は 2017 年 4 月からであり、これにより関税の一元化が図られる。中央政府税収となる CGET と州政府の税収となる SGET、州をまたぐ取引については IGET が別途課されるが、一定の方法に従って相殺される仕組みとなっている。
- ・モディ政権のガバナンス強化と製造業やインフラ振興に取り組む姿勢の方向性と、外交政策は評価されている。
- ・改革に時間がかかることに一定の理解がされているが、「メイク・イン・インド」の掛け声だけで政策の具体化がされていないとの批判もある。

■ 質疑応答

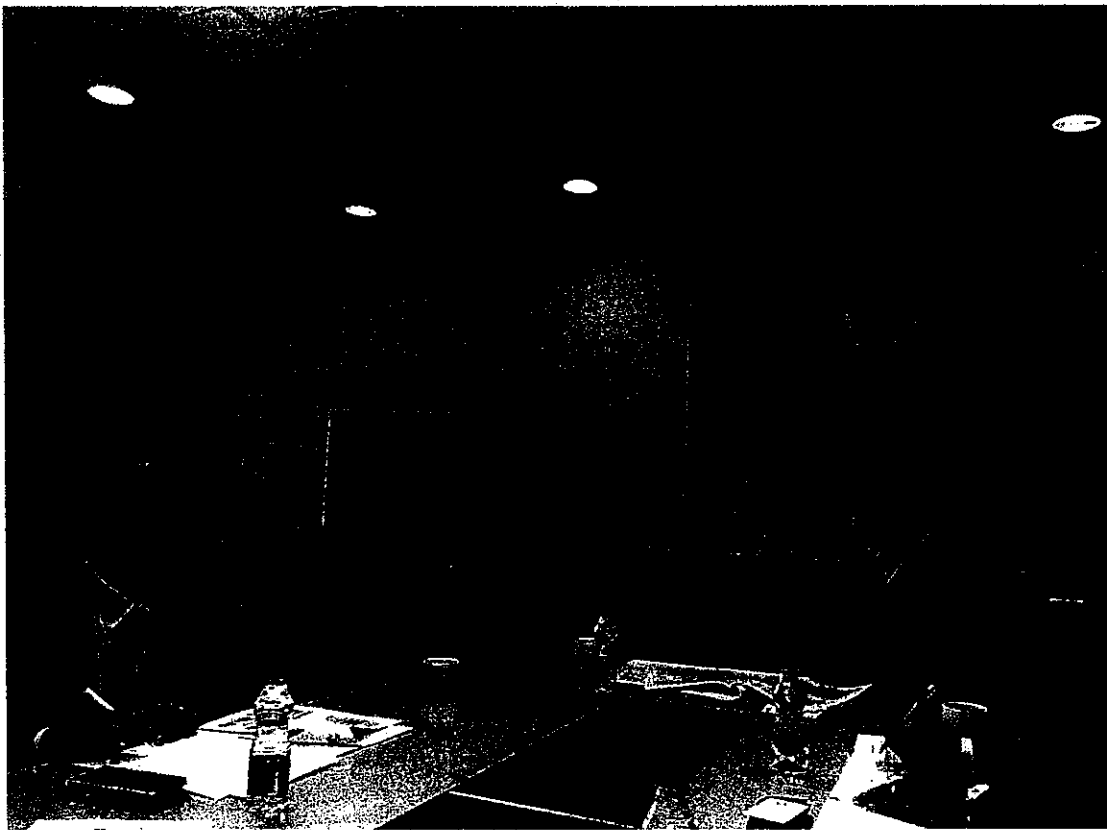
Q:労働人口の 6 割が農業に従事し、その労働者の多くが小学校や中学校中退者であると聞くと、日本企業が現地に企業立地し生産活動するためには、まず、農業振興のための指導や生産性向上のための支援が優先するのではないかと？

A: その通りである。安定した労働人口の確保のためには農業振興支援が必要である。

県政への提言

- 1) 企業立地のための経済視察は継続して必要と考える。
- 2) 労働人口確保のため、農業振興支援を行うべきであるとする。

写真・資料等



経理番号	2679	事業細目	電気代
経費種別	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
経費の内容	金額	備	考
電気料	4,842	2分の1の按分	12月分
《合計》	4,842		

《領収書貼

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社			
平成 28 年 12 月	金額			9 6 8 5 円
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会			消費税等相当額(再掲) 円 717
お支払期日	1月18日			精算額(再掲) 円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	9685	717
合計	9685	717

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

161227
領収書附印
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

收受 平成 29 年 2 月 2 日
決裁 平成 29 年 2 月 6 日
処理 平成 29 年 2 月 6 日

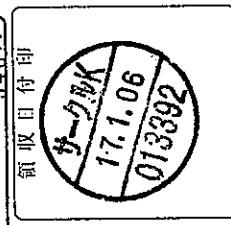
2680	水道代
08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務所費 ・ 10_人件費
水道料	
3,688	2分の1の按分
3,688	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成28年度 富山市水道料金等
 納入通知書兼 領収書
 お客さま番号 []
 利用者 様 宮本光明後援会事務所
 納入者 様 宮本光明後援会事務所
 発行日 平成29年1月4日
 納期限 平成29年1月16日
 給水装置場所 富山市八尾町大杉 3387

使用期間	平成28.10.5~平成28.12.3
口径	13mm 用途 営業用
上水道使用水量	29 m ³
下水道使用水量	29 m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 月 日 月 日

平成28年12月請求分	
水道料金	3,229円
内消費税	(239円)
下水道使用料	4,147円
内消費税	(307円)
し尿くみ取り手数料	0円
内消費税	(0円)
合計金額	7,376円
内消費税	(546円)



お照会せたいは裏面に記載してあります。
 *領収日付印の押印によって効力が生じます。

富山市上下水道事業管理課
 富山市上下水道局
 出納・取納取扱金庫職員
 及びコンピュータで取入印紙不要
 電話番号 00720-5-960609 (帳簿システム)
 加入者名 富山市上下水道事業管理課 (お客さま番号)

收受 平成 29 年 2 月 2 日
 決裁 平成 29 年 2 月 6 日
 処理 平成 29 年 2 月 6 日

2687	携帯電話代	
09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
	05_会議費 10_人件費	
携帯電話代	13,154	規定により5割 11月利用の12月請求分
	13,154	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		
<p>29-01-04. *26,309 トコモ ケイタイ</p>		

收受 平成 29 年 2 月 2 日
 決裁 平成 29 年 2 月 6 日
 処理 平成 29 年 2 月 6 日

2696	政経文化懇話会会費
01_調査研究費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
富山新聞政経文化懇話会	

富山新聞政経文化懇話会会費	15,000	29.1~3月分
	15,000	

《領収書貼付枠》 (1)

※内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	001	1921	29-01-17
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
			119
紙幣枚数		硬貨枚数	
万円	千円	円	500円
100円	100円	100円	100円
007000000000000000000000000000			
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額	
14:02	¥486円	¥60,000円	
おつり	お取引後の残高		
¥9,514円	円		
手数料のうち振込手数料 ¥486 000034			
トヤマシツブツセイケイバンカソウカイ 様			
ミヤモト ミツアキ 様			
電話番号 076-458-1235			

お預け...通帳へ記入されるまで大切に保管してください。
お振込の追戻にはご利用控えを添付してください。

印刷サイズ 27.10 x 10.5 x 3.00 cm

裏面もあわせてご覧ください。

収受 平成 29 年 2 月 2 日
 決裁 平成 29 年 2 月 6 日
 処理 平成 29 年 2 月 6 日

平成 29 年 1 月 16 日

請 求 書

富山県議会議員 宮本 光明 様

富山市大手町 5 番
富山新聞政経文化懇話会
代表者

金 60,000 円

日頃より、富山新聞政経文化懇話会に対し格別のご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。
さて、平成 29 年会費を上記の通りご請求申し上げます。つきましては、平成 29 年 2 月 28 日（火）までに下記口座に納入いただきますようお願い申し上げます。

口座名義 富山新聞政経文化懇話会

取扱金融機関

[Redacted bank information]

※尚、本請求書と行き違いでお支払いの節は、失礼をご容赦下さいますようお願い致します。

(連絡先) 富山新聞政経文化懇話会事務局 電話 076-491-8126

2697	新聞購読代																							
07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費																					
	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費																					
			04_要請陳情等活動費																					
			05_会議費																					
			09_事務費																					
			10_人件費																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 30%;">領収書番号</th> <th style="width: 20%;">金額</th> <th style="width: 50%;">期間</th> </tr> <tr> <td>日本教育新聞代</td> <td style="text-align: right;">8,100</td> <td>2017年 1~3月分</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td style="text-align: right;">8,100</td> <td> </td> </tr> </table>				領収書番号	金額	期間	日本教育新聞代	8,100	2017年 1~3月分														8,100	
領収書番号	金額	期間																						
日本教育新聞代	8,100	2017年 1~3月分																						
	8,100																							
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>																								

收受 平成 29 年 2 月 2 日
 決裁 平成 29 年 2 月 6 日
 処理 平成 29 年 2 月 6 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

口座番号	0 0 1 5 0 8 1 9 6 5 0 0											
	日本教育新聞社											
加入者名	日本教育新聞社											
金額	千	百	十	万	千	百	十	円				
振込先	銀行											支店
おなまえ	347080											
依頼人	宮本 光明											
料 金	(消費税込み)											円
備 考												印

(ゆうちょ銀行)

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

請 求 書

2017 年 1 月 6 日

宮本 光明

様



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役 幹 長

東京都港区虎ノ門 8

電話 03 (0) 5577 7

《お支払い先》

- ・振替払込 00150 - 8 - 196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店 普通預金 2835213
- ・口座名義 株式会社日本教育新聞社



「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

合計請求額	16,200 円	読者コード	[REDACTED]	請求番号	0003926610
-------	----------	-------	------------	------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				16,200 円	2016/07-2016/12
今回入金額				16,200 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2017/01-2017/06
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2017/01-2017/06

2698	新聞代			
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
送付内容				
北日本新聞	3,072	1月分	/	
日本経済新聞	3,670	"	/	
富山新聞	3,072	"	/	
読売新聞	2,593	"	/	
公明新聞	1,887	"	/	
聖教新聞	1,934	"	/	
日刊 しんぶん赤旗	3,497	"	/	
しんぶん赤旗 日曜版	823	"	/	
日刊紙郵送料	1,410	"	/	
	21,958			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成 29 年 2 月 2 日
 決裁 平成 29 年 2 月 6 日
 処理 平成 29 年 2 月 6 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

2017年1月分 領収証 発証No 00003144-201701-1

宮本 光明 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

大杉3387
合計金額
¥6,742
(消費税込み)

※お支払(お振込)の際は「お振込先」欄に記載の口座番号と各種ご送金、送金先が異なる場合はお振込先を明記してください。

岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

前坂 三枝子
北日本新聞



領収証

17年 01月分 17年 / 月 7日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387

繰越額 _____

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
富山センター 八尾販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



三遊亭好楽・林家三平落語会「たかおか亭」
3/20 (祝・月) 午後2時開演・高岡文化ホール



読売新聞 領収書

区域003-B 全戸0033

お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様

八尾町大杉3387

29年 1月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞朝刊	1	2,593
2		
3		
合計		2,593円

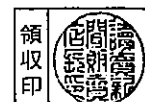
◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609

YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



※裏面もあわせて内容を十分お読みください

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年1月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年1月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-12809(031)-2

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-32769(031)

宮本 光明 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410



日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

5,730 円

2017年1月分

上記の金額たしがにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL 076-441-3001

領収日 / 扱者

整理番号	2699	事業概要	事務所賃借料		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	1月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	《合計》	25,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 2 月 2 日
 決裁 平成 29 年 2 月 6 日
 処理 平成 29 年 2 月 6 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

大杉

領 収 書

宮本光明後援会事務局様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成29年
浄化槽清掃料) 月分家賃代
浄化槽維持管理料
消 費 税

上記正に領収いたしました

平成 29 年 / 月 30 日

富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八 尾 衛 生

電話 (076) 454-2487番



整理番号	2700	事業概要	電気代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	電気料	5,038	2分の1の按分
	《合 計》	5,038	

《領収書貼付》

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
平成 年 月 日	金額				円
29	1			10076	
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会			消費税等相当額(再掲) 円	746
お支払期日	2月22日			精算額(再掲) 円	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	10076	746
合計	10076	746

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

上記金額を領収いたしました。
17.1.30 日 附 印
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

收受 平成 29 年 2 月 2 日
 決裁 平成 29 年 2 月 6 日
 処理 平成 29 年 2 月 6 日

整理番号	2701	事業概要	ガス代			
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費	・05_会議費
		06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費	・09_事務費	・10_人件費
内容						
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	ガス代	1,156	2分の1の按分			
	《合計》	1,156				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 平成 29 年 2 月 2 日
 決裁 平成 29 年 2 月 6 日
 処理 平成 29 年 2 月 6 日

領 収 書

収 印
入 紙

宮本光明 殿

金 額				¥	2	3	1	3	円
--------	--	--	--	---	---	---	---	---	---

但し 7名ハンカス代
上記金額正に領収致しました。

平成29年 1 月30 日

分 類	金 額	備 考
現 <input checked="" type="checkbox"/> 金	¥2.313	
小 切 手		
手 形		
当 座 振 込		
相 殺		
合 計		

ENEOS

富山県富山市八尾町大杉294-4

株式会社 **大 内 石 油**

代表取締役 大 内 眞

TEL 076(455) 1 1 2 8 (スタンド)

(454) 4 5 3 1 (自 宅)

経費種別	2702	事業種別	電話代
補助費種別	09_事務費	01_調査研究費	・02_研修費
		06_資料作成費	・07_資料購入費
		03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費
		08_事務所費	・09_事務費
			・05_会議費
			・10_人件費

経費の内容	金額(円)	備考
電話代	2,653	2分の1の按分 1月分
	2,653	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を 電話料金等払込受領証 付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ATMまたはゆうちょ銀行郵便局で請求書の場合は、金額が赤字で表示しないようご注意ください。

西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会 様

お客様番号
[REDACTED]

2017年 1月ご請求分

金額(円)
¥5,306-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領 収 書 印
052439
'17.1.18
ローソン
富山八尾店

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 29 年 2 月 2 日
 決裁 平成 29 年 2 月 6 日
 処理 平成 29 年 2 月 6 日

	Z703	インターネット接続料
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 1月27日引落
メールアドレス追加	129	
デジタルスタンダード	1,728	
インターネットセット割引	-540	
	3,747	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 29 年 2 月 2 日
 決裁 平成 29 年 2 月 6 日
 処理 平成 29 年 2 月 6 日

整理番号	2704	事業概要	賃金
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考
	1月賃金	42,500	
	《合 計》	42,500	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮本光明 様 No. _____

★ ￥42,500.-

内 訳 _____ 但 1月分の賃金として
現金 _____ H 29年1月30日 上記正に領収いたしました
小切手 / _____ 収入印紙
手形 / _____

消費税額等(%) _____

收受 平成 29 年 2 月 2 日
 決裁 平成 29 年 2 月 6 日
 処理 平成 29 年 2 月 6 日

勤 務 実 績 表

平成29年1月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	日			17	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
2	月			18	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
3	火			19	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
4	水			20	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
5	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	21	土		
6	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	22	日		
7	土			23	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
8	日			24	火	9 : 00 ~ 1 : 00	6
9	月			25	水		
10	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	26	木		
11	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	27	金		
12	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	28	土		
13	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	29	日		
14	土			30	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
15	日			31	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
16	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7				
		小 計	49			小 計	55
						合 計	104

月額 85,000円

負担割合

(5 割) 42,500 円

(5 割) 42,500 円

2858	会費	
01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
	05_会議費 10_人件費	
北日本政経懇話会		
北日本政経懇話会 会費	27,000	平成29年1月~3月分
	27,000	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		
29-02-13	*54,000	セゾンカ化

收受 平成 29 年 2 月 27 日
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日
 処理 平成 29 年 2 月 28 日

請 求 書

平成 29年 1月 17日

富山県議会議員
宮本 光明 様

北日本政経懇話会
会長

〒930-0094
富山市安住町2番14号
北日本新聞社経営企画室
TEL076(445)3528
FAX076(444)9180

平成 29年 上期会費として、下記のご請求額を貴社の指定口座から 平成 29年
2月 13日(月)に引き落とします。よろしくお願ひ申し上げます。

請求金額 54,000円

摘 要	金 額
平成29年上期会費(平成29年1月-6月) 9,000円×6ヵ月	54,000円
合 計 54,000円	
備考 会費(1ヵ月9,000円)は6ヵ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

⑳ 1~3 27,000

㉑ 4~6 27,000

整理番号	2859	事業概要	県政調査・活動報告								
使途項目	06_資料作成費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容											
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考								
	県政報告	192,240	10,000枚								
	《合計》	192,240									
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>											

收受 平成 29 年 2 月 27 日
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日
 処理 平成 29 年 2 月 28 日

領 収 証

岩本光明 様



金額 192,240円

但し 光報No.29

上記の金額正に領収いたしました

平成29年2月23日

現金	
小切手	



企画▷製版▷印刷
林印刷所

林 直 樹

本 社 富山県富山市八尾町福島畑435-1
TEL (076) 455-0239(代)
FAX (076) 455-0241
営 業 所 富山県富山市八尾町上新町2653

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

請求書

No. _____

宮本 元明

様



企画▷製版▷印刷

林 印刷所

林 直 樹

平成 29 年 2 月 14 日
下記の通りご請求申し上げます

〒939-2376 富山県富山市八尾町福島畑田435-1
TEL (076) 455-0239 (代)
FAX (076) 455-0241
〒939-2342 富山県富山市八尾町上新町2653
取引銀行 北陸銀行八尾支店 普 0004650

合計金額 ¥192,240円也

月日	品 名	数 量	単 価	金 額
2/14	活動報(55-4P)光部No.29	10,000部	1780	178000
摘要			消 費 税	14240
			合 計	192240

納品書

No. _____

宮本 元明

様



企画▷製版▷印刷

林 印刷所

林 直 樹

平成 29 年 2 月 14 日
下記の通り納品致します。ご査収願います。

〒939-2376 富山県富山市八尾町福島畑田435-1
TEL (076) 455-0239 (代)
FAX (076) 455-0241
〒939-2342 富山県富山市八尾町上新町2653
取引銀行 北陸銀行八尾支店 普 0004650

合計金額 ¥192,240円也

月日	品 名	数 量	単 価	金 額
2/14	活動報(55-4P)光部No.29	10,000部	1780	178000
摘要			消 費 税	14240
			合 計	192240

県産材の利用促進を

山村振興課長 知事に要望

建設現場での県産材の活用を促す。県産材の活用は、山村振興と産業振興の両面に効果的である。知事に対し、県産材の利用促進を強く要望する。具体的には、公共工事や民間企業の発注に際して、県産材の活用を優先的に認めてほしいと要望した。

▲ H29.1.13 富山新聞

県議会山村振興議員連盟副会長として、人口減少や高齢化に伴い地域コミュニティの脆弱化が危惧され、山村地域に、具体的振興策や野生鳥獣被害、耕作放棄地対策や土地改良事業の負担軽減対策等々について要望を行いました。



▲ H29.1.17 北日本新聞

自民党林政連盟富山県支部長として県内林業関係7団体の知事要望に出席し、平成28年9月9日県議会で制定した「富山県県産材利用促進条例」に基づいた施策の推進をはじめ、森林・林業・林産業の成長戦略化等々の要望を行いました。

▲ H29.1.18 富山新聞

県高の指導者60人派遣

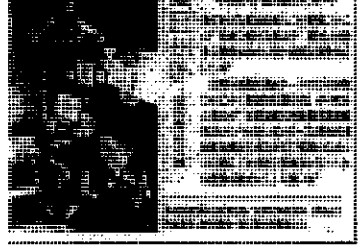
今年度知事も初年度も充実

県高の指導者60人派遣。今年度知事も初年度も充実。指導者60人の派遣は、県高の指導者60人派遣。今年度知事も初年度も充実。指導者60人の派遣は、県高の指導者60人派遣。今年度知事も初年度も充実。



▲ H29.1.24 北日本新聞

富山市消防団長として、団員減少対策の「学生消防団認証制度」や「消防団応援の古制度」などに取組むに当たり、富山県山郷工業界所会、富山市消防団連会長に取組みの内容を説明し、企業や後援会の協力を要請しました。



▲ H29.1.17 北日本新聞

ご意見をお聞かせ下さい!
県議会は年4回の定例会や概ね月1回の委員会を開催しています。県政に対するご意見や今後の政策に活かすための提言を遠慮なくお聞かせ下さい。

11月定例県議会 予算特別委員会



宮本光明

西年の新年を迎え、大きく羽ばたく年にしたいと皆様方それぞれ目標に向かい活躍のことが喜び申し上げます。

私も、県議会で昨年11月定例会・予算特別委員会において高病原性鳥インフルエンザへの対応や、国際観光・交流と公共交通対策、県警察のサイバーテロ対策等々の緊急的かつ今後の課題について質問をさせていただきました。

また、2月27日から2月定例会が開催されますが、平成29年度予算の審議の場でもあり、県民の皆様が多岐にわたる要望や地域の課題解決、さらに富山県の新たな発展に資する政策の実現のための予算や施策などに積極的な議論が重要と考えております。

私も、県議会の中の議員連盟や自民党議員会の副会長、事務局長、理事などの職を多く務めさせていただきます。新年早々から知事要望等も行い、実施の推進に努力してまいります。また、2月定例会においても一般質問を予定しており引き続き県政の発展、県民の幸せの実現のため努力してまいります。

富山県議員 宮本 光明

No.29
平成29年2月15日発行
宮本光明県政調査・活動報告
自民党富山県議会議員会
発行責任者 宮本 光明
富山市八尾町大杉3387
TEL (076) 454-5071
FAX (076) 454-6919
E-mail: miyamoto@aisouki/index.htm
<http://www.cyfg.com/aisouki/index.htm>

次報

平成28年11月県議会 定例会・予算特別委員会質疑概要

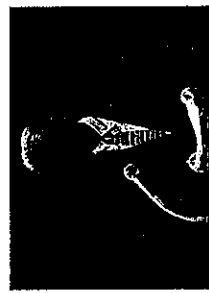
1. 高病原性鳥インフルエンザについて

昨年11月から青森県のアヒル農場で2事例、隣県の新潟県の養鶏場で2事例など高病原性鳥インフルエンザが連続して発生しました。富山県にも類似施設もあり、対策の遅れは被害の拡大につながる恐れがあり防疫対策、初動対応が極めて重要なことから

○全国における高病原性鳥インフルエンザの発生状況や県内養鶏農家の個数や規模

○高病原性鳥インフルエンザの発生予防対策と万が一発生した際の対応などについて質問し予算の確保を求めました。

2. 国際観光・交流と公共交通について



平成27年3月14日に県民の悲願であった北陸新幹線が開業し、観光産業はもとより富山県の経済・産業に好影響を及ぼしています。

こうした中、平成28年11月に観光庁が2016年訪日観光客が2,400万人前後に達すると見通しを明らかにしました。また、政府観光局が発表した平成28年1月から10月の訪日客数は前年同期比23.3%増の2,011万3千人と発表しており、中国をはじめとする近隣のアジア地域が上位を占めるとともに、欧州・オセアニアからの観光客も増加しています。

県では、特に東アジアや東南アジア等において観光説明会を開催するなど積極的な誘客活動を行っており、北陸新幹線の開業効果とも相まって県内への外国人観光客も増加しています。

こうした状況を、今後も持続・発展させるために

○富山県と石川県・長野県の観光周遊ルートの商品化とPR

○北陸新幹線はもとより富山空港を利用した、新幹線と航空機の組み合わせによる誘客促進についてなど、今後の展望・取り組みについて質問を行うとともに、隣県である岐阜県、特に高山市への外国人観光客の入込が増加しており、平成25年と平成26年の推移では280,000人137.43%の伸びで引き続き増加傾向にあります。

県では、高山本線周遊モデルコースを作成し高山市や飛騨古川と越中八尾や富岩河原公園などとの組み合わせによる誘客に取り組んでいます。

しかし、特に高山から富山県への公共交通（高山本線）の利便性に問題があると感じています。

そこで、

○高山市をはじめ中京圏への富山の魅力発信の取り組み

○永年、高山本線強化促進同盟会が高山本線の活性化に取り組んでいるが、「ワイドビューひだ」の北陸新幹線とのアクセスの向上と、越中おわらや曳山等々の県内祭事の際の増発の積極的な働きかけなどによる、高山本線の強化策、誘客について質問いたしました。

次に、富山県が平成27年12月にインド・アンドラプラデシュ州と「交流・協力に関する覚書」を結んでおり、今後の富山県との人的交流の一層の推進が期待されるなか、私が会長を務めるオイスカ議員連盟はオイスカ富山県支部と連携し世界各国で「子供の森計画」を推進し緑の植林協力隊として植林事業にも取り組んでいます。

今回、インド・アンドラプラデシュ州の2校で「子供の森計画」を実施することとし、富山県観光・地域振興局、



インドでの植林

国際課と連携し友好訪問団を派遣しました。

インドジャイカイやジェトロ、現地邦人企業等との意見交換等においても、インドの発展の可能性の高いことや、今後の日本・富山県との交流の重要性についての認識を深めてきました。



石井知事へ訪問報告

○県は今後、インド・アンドラプラデシュ州との覚書に基づき、どのような交流を進めようとしているのか

について質問しました。

3. サイバー空間の安全・安心の確保について

近年、インターネットの利用者が1億人を超えたといわれており、若年層を中心としたスマートフォンについても爆発的な普及をされており、利便性も格段に向上している反面、サイバー空間の脅威も高まっているといえます。

○富山県のサイバー犯罪の相談件数や検挙状況の推移さらに検挙事例などの状況を問うとともに、県内の富山大学や県立支援学校における個人情報流出事案や他人のスマートフォンを無断で遠隔操作した事案など、今後とも新種のコンピューター・ウイルスなどを用いて、ますます高度化・悪質化するサイバー犯罪への対策が重要であり

○県警察の対策・取り組みについて

等々について質問をさせていただきました。

こうした議会質問を通し、県民の皆さんの疑問や不安の解消、さらに施策の推進に努めてまいります。

新聞記事で見る議員連盟・調査会の活動

以前から、多くの議員連盟や自民党政務調査会に加入し、見聞を広めるとともに政策の推進に努めてきましたが、平成29年度県予算に対し富山県消防協会理事長・自民党消防調査会幹事長、富山県議会山村振興議員連盟副会長、さらには自民党林政連富山県支部長、富山県議会林政連富山県支部長、富山県議会議長として知事要望を行ってまいりました。

新聞報道されているものを掲載いたしました。

◀ H29.1.11 北日本新聞

富山県消防協会理事長並びに自民党消防調査会幹事長として、見出しのように老朽化した消防防炎ヘリの更新はもとより、近年の全国的団員減少傾向に歯止めをかけるため、消防団員の処遇改善や常備・消防団の資器材の充実等々について要望を行いました。



整理番号	2860	事業概要	事務所賃借料								
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	年間契約に基づく										
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)*	備考								
	2月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生								
	《合計》*	25,000									
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)											

收受 平成 29 年 2 月 27 日
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日
 処理 平成 29 年 2 月 28 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

大杉

領 収 書

宮本光明 後援会事務所 様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成29年
浄化槽掃料 2月分家賃代
浄化槽維持管理料
消 費 税

上記正に領収いたしました

平成29年2月24日



富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八尾衛生

電話 (076) 454-2487番

整理番号	2861	事業概要	ガス代								
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容											
上記事業に要した総費	費の内容	金額(円)	備考								
	ガス代	1,218	2分の1の按分								
		《合計》	1,218								
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)											

收受 平成 29 年 2 月 27 日
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日
 処理 平成 29 年 2 月 28 日

領 収 書

収 印
入 紙

宮本光明 殿

金 額				¥	2	4	3	6	円
--------	--	--	--	---	---	---	---	---	---

但し ガス代として

上記金額正に領収致しました。

平成 27 年 2 月 24 日

分 類	金 額	備 考
現 <input checked="" type="checkbox"/> 金	¥2436	
小 切 手		
手 形		
当座振込		
相 殺		
合 計	¥2436	

ENEOS

富山県富山市八尾町大杉294-4

株式会社 大 内 石 油

代表取締役 大 内 勇

TEL 076(455) 1 1 2 8 (スタンド)

(454) 4 5 3 1 (自 宅)

整理番号	2862	事業概要	携帯電話代		
使途種別	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
政務活動費に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	携帯電話代	7,048	規定により5割 12月利用の1月請求分		
	《合 計》	7,048			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
29-01-31 *14,096 トコモ ケイタイ					

收受 平成 29 年 2 月 27 日
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日
 処理 平成 29 年 2 月 28 日

整理番号	2863	事業概要	インターネット接続料		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容					
上記事業に費した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 2月27日引落		
	メールアドレス追加	129			
	デジタルスタンダード	1,728			
	インターネットセット割引	-540			
	合 計	3,747			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 2 月 27 日
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日
 処理 平成 29 年 2 月 28 日

管理番号	2864	事業内容	賃金
償還項目	10_人件費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
支出事業に要した経費	経費の内容及び	金額(円)	備考
	2月賃金	42,500	
	(合計)	42,500	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

宮本光明

様 No. _____

* ¥42,500.-

内 訳 _____
 現 金 _____
 小切手 / _____
 手 形 / _____

但 2月分の賃金として

29年2月24日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%) _____

收受 平成 29 年 2 月 27 日
 決裁 平成 29 年 2 月 27 日
 処理 平成 29 年 2 月 28 日

勤 務 実 績 表

平成29年2月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	17	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
2	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	18	土		
3	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	19	日		
4	土			20	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
5	日			21	火	9 : 00 ~ 16 : 00	6
6	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	22	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
7	火	9 : 00 ~ 16 : 00	6	23	木	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5
8	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	24	金	9 : 00 ~ 16 : 00	6
9	木	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5	25	土		
10	金	9 : 00 ~ 16 : 00	6	26	日		
11	土			27	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
12	日			28	火	9 : 00 ~ 16 : 00	6
13	月						
14	火	9 : 00 ~ 12 : 00	3				
15	水						
16	木	9 : 00 ~ 14 : 30	4.5				
		小 計	59			小 計	50.5
						合 計	109.5

月額 85,000円

負担割合

(5 割) 42,500 円

(5 割) 42,500 円

	2923	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
北日本新聞	3,072	2月分
日本経済新聞	3,670	"
富山新聞	3,072	"
読売新聞	3,093	"
公明新聞	1,887	"
聖教新聞	1,934	"
日刊 しんぶん赤旗	3,497	"
しんぶん赤旗 日曜版	823	"
日刊紙郵送料	1,410	"
	22,458	/
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 29 年 3 月 3 日
 決裁 平成 29 年 3 月 3 日
 処理 平成 29 年 3 月 6 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

2017年2月分 領収証 発証No.00003144-201702-1

宮本 光明 様

品名	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

大杉3387
 合計金額
¥6,742
 (消費税込み)

岡本新聞店
 八尾町福島4-162
 454-3391
 前坂 三枝子
 北日本新聞



領収証 17年 02月分 17年2月27日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
 富山センター 八尾販売所
 富山市黒崎588
 TEL 076-493-1160
 FAX 076-493-1140



三遊亭好楽・林家三平落語会「たかおか亭」
 3/20 (祝・月) 午後2時開演・高岡文化ホール

読売新聞 領収書 区域003-B 全戸0033 お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
 八尾町大杉3387

29年 2月分

品名	部数	金額
1 読売新聞朝刊	1	3,093
2		
3		
合計		3,093円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609
 YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



※裏面もあわせて内容を十分お読みください

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2017年2月分

領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-32769(031)

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2017年2月分

領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-12809(031)-1

宮本 光明 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410



日本共産党発行の しんぶん赤旗

領収書

5,730 円

2017 年 2 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

領収日 / 扱者

2924	新聞代	
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
	05_会議費 10_人件費	
日本農業新聞	15,738	28.10~29.3月分 15738円
	15,738	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 29 年 3 月 3 日
 決裁 平成 29 年 3 月 3 日
 処理 平成 29 年 3 月 6 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

払込金受領証

口座番号	0	0	1	5	0	3	通常払込 料金加入 者負担
	百	十	万	千	百	十	
加入者名	株式会社 日本農業新聞						
金額							おなまえ 印
	千	百	十	万	千	百	
ご依頼人	宮本光明 様						
料 金	受付局日附印						
	29-02-27 杉原郵便局						
特殊取扱	(32126) N94210005						

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印押してください。

平成 29 年 2 月 22 日

請求書

請求コード 170-167

宮本 光明 様

株式会社 日本農業新聞
〒110-8722 東京都台東区秋葉原2-3
電話 03-5295-7407 (販売管理部直通)



品名	摘要	部数	請求金額(税込)
日本農業新聞	平成 28 年 10 月～平成 29 年 3 月分 @2,623×6 か月	1 部	¥15,738 円
備考	口座名:株式会社 日本農業新聞 取引銀行:農林中央金庫 本店 (普) 4075750 みずほ銀行 上野支店 (普) 1714221 三菱東京 UFJ 銀行 神田駅前支店 (普) 1737168		

管理番号	2925	種別	電気代
得意種別	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		08_事務所費	09_事務費
			05_会議費 10_人件費
電気料		4,969	2分の1の按分
合計		4,969	

《領収書貼付》

付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
29	2	金額			9938
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会			消費税等相当額(再掲)	736
お支払期日	3月22日			積算額(再掲)	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [] 計算区 17

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	9938	736
合計	9938	736

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

上記金額を領収いたしました。

領収日附印
2.27
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

收受 平成 29年 3月 3日
 決裁 平成 29年 3月 3日
 処理 平成 29年 3月 6日

封筒代	2926																				
09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費																		
		04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費																		
<table border="1"> <tr> <td>県政活動報告 封筒</td> <td>29,160</td> <td>3,000枚</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>29,160</td> <td></td> </tr> </table>				県政活動報告 封筒	29,160	3,000枚														29,160	
県政活動報告 封筒	29,160	3,000枚																			
	29,160																				

請求書

宮本光明 様

平成29年2月28日切
 毎度お引立に預り有難うございます。
 今月分下記の通りご請求申し上げます。

清水印刷

清水伸一

富山市八尾町下新町
 ☎(076)455-3223

御請求金額	29,160	円	摘要
前月分繰越			
本月份別紙 枚合計	27000		
消費税	2160		
総計金額	29160		

取引銀行 北陸銀行 八尾支店 0422220 富山第一銀行 八尾支店 043280

收受 平成 29 年 3 月 3 日
 決裁 平成 29 年 3 月 3 日
 処理 平成 29 年 3 月 6 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 書

宮本光明 殿

平成 29 年 2 月 27 日

金額		拾	万	千	百	拾	円
		7	2	9	1	6	0

印
紙

但し県政活動報告 封筒 3000枚

上記金額正に領収致しました。

現金	¥	✓
小切手	¥	
手形	¥	
相殺	¥	

清水印刷

富山市八尾町下新町
☎ (076) 455-3223

請 求 明 細 書

宮本光明 様

平成 29 年 2 月 26 日



毎度お世話になって
おります。
次回のご用命をお待ち
致しております。

清水印刷

富山市八尾町下新町
☎ (076) 455-3223

品 名	数 量	単 価	金 額
封筒 県政調査・活動報告	3000	9	27000
		計	27000

上記の通りご請求申し上げます。



ゆうメール

宮本光明県政調査・活動報告

〒939-2303 富山市八尾町大杉3387

TEL (076) 454-5071

FAX (076) 454-6919

E-mail: 

<http://www.cty8.com/mitsuaki/index.htm>

整理番号	2969	事業概要	水道代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	水道料	3,396	2分の1の按分
	《合計》	3,396	

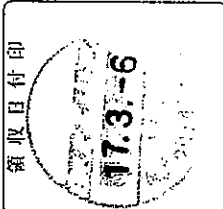
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を枚し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成28年度富山市水道料金等
納入通知書兼領収書

お客様番号 []
 使用所 様
 宮本光明後援会事務所
 納入者 様
 宮本光明後援会事務所
 発行日 平成29年3月1日
 納期限 平成29年3月15日
 給水装置場所 富山市八咫町大杉 3387

使用期間	平成28.12.4~平成29.2.4
口径	13mm 用塗 営業用
上水道使用水量	27 m ³
下水道使用水量	27 m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 月 日 月 日

平成29年2月請求分	
水道料	2,991(円)
内消費税	221(円)
下水道使用料	3,801(円)
内消費税	281(円)
し尿くみ取り手数料	0(円)
内消費税	0(円)
合計金額	6,792(円)
内消費税	502(円)



領収日付印
 本開合窓口は裏面に記載しております。
 *領収日付印の押印によって効力が発生します。

富山市上下水道事業管理課
 富山市上下水道局
 出納・取納取扱金融機関
 及びコンビニエンスストアでは取入印帳不要
 収納代行会社 株式会社 唯地算システム
 (株)唯地算システム (お客様番号)

收受 平成 29 年 3 月 7 日
 決裁 平成 29 年 3 月 7 日
 処理 平成 29 年 3 月 8 日

	3/85	県政調査・活動報告 郵送代
03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
県政報告・活動報告郵送	123,708	2,028通
	123,708	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 29 年 3 月 17 日
 決裁 平成 29 年 3 月 21 日
 処理 平成 29 年 3 月 22 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

通常払込料金 加入者負担		振替払込請求書 兼受領証																	
00180	3	901196																	
日本郵便株式会社																			
<table border="1"> <tr> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>08</td> </tr> </table>				千	百	十	万	千	百	十	円				1	2	3	7	08
千	百	十	万	千	百	十	円												
			1	2	3	7	08												
989-2451 富山県富山市八尾町 平沢381																			
ご依頼人住所氏名 宮本 光明 様																			
料 金		日 附 印																	
		29-03-10 杉原郵便局																	
備 考		(32126) N94150005																	

切り取らないでお出しく下さい。

この受領証は、大切に保管してください。

- (ご注意)
- ・この用紙は、郵便局の払込機能付きA4用紙でもご利用いただけます。
 - ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
 - ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとこと、おなまえ等は、加入者様に通知する場合があります。
 - ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



後納郵便物等
取扱票(お客様用)

宮本 光明 様

2001026818-000002-
0000000001-000001

【後納引受】
1 ゆうメール特別

061	50g	県内
	2,028通	
		¥123,708

合計 ¥123,708

〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2017年 2月20日 15:41
担当：[REDACTED]
発行No. 170220K1497 端211056849
連絡先：富山西郵便局
TEL: 076-427-1580

取扱局	2001-320100
後納承認局	2001-320010
後納お取引番号	0001471798

この控は領収書ではありません。
各料金明細、合計は実際の請求と
異なることがあります。

3/16		写真代
06_資料作成費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費
議会撮影写真		

写真	12,960	
	12,960	

《領収書貼付枠》

整理すること。

領 収 証

No. _____


29年 3月10日

宮本 光明 様

¥ 12,960

但 議会報告用写真
上記正に領収いたしました

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額 (%)	


 しろおかフォト
 富山市豊田本町2-16-35
 〒931-8312 FAX 076-438-9326

收受 平成 29 年 3 月 17 日
 決裁 平成 29 年 3 月 21 日
 処理 平成 29 年 3 月 22 日



038.jpg



039.jpg



040.jpg



041.jpg



042.jpg



043.jpg



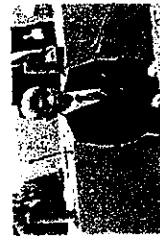
044.jpg



045.jpg



046.jpg



047.jpg



048.jpg



049.jpg



050.jpg



051.jpg



052.jpg



053.jpg



054.jpg



055.jpg



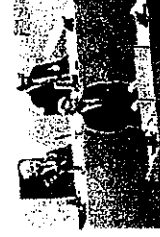
056.jpg



057.jpg



058.jpg



059.jpg



060.jpg



061.jpg



013.jpg



014.jpg



015.jpg



016.jpg



017.jpg



018.jpg



019.jpg



020.jpg



021.jpg



022.jpg



023.jpg



024.jpg



025.jpg



026.jpg



027.jpg



028.jpg



029.jpg



030.jpg



031.jpg



032.jpg



033.jpg



034.jpg



035.jpg



036.jpg



062.jpg



063.jpg



064.jpg



065.jpg



066.jpg



067.jpg



068.jpg



069.jpg



070.jpg



071.jpg



072.jpg



073.jpg



074.jpg



075.jpg



076.jpg



077.jpg



078.jpg

3137	電話代				
09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費

電話代	2,494	2分の1の按分 2月利用の3月請求分
	2,494	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴 電話料金等払込受領証 すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ATMまたは窓口で領収書発行する場合、お支払いの場合同様に領収書をお出しください。古以外でお支払いの場合は切り取り取扱いとなります。


電話料金等払込受領証 西日本ご利用分 ご請求先氏名 宮本光明後援会 様
お客様番号 [REDACTED]
2017年 3月ご請求分 金額(円) ¥4,988-
受取人 NTTファイナンス株式会社
お問合せ先 (無料) 0800-3335550
領 取 日 附 印 <div style="text-align: center; font-size: large; font-weight: bold;">17.3.16</div>
取入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 29 年 3 月 17 日
 決裁 平成 29 年 3 月 21 日
 処理 平成 29 年 3 月 22 日

経路番号	3210	事業概要	電話代
経費項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	経費の内容	金額	備考
	電話代	2,583	2分の1の按分 2月分
	合計	2,583	

《領収書貼付枠》 (原則、領収

ること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

通常払込料金 振替払込請求書兼 受領証(金融機関控) 

加入者負担

00170-4-903062

加入者名 NTTファイナンス株式会社

金額 5,167 円

お客様番号 [REDACTED]

2017年 2月ご請求分 締結日 2月27日

〔住所等非表示払込書〕

請求先住所氏名 宮本光明後援会 様

金融機関用収納連絡先

TEL 0120-39-02-16
874-569 杉原郵便局

備考 (32126)
N94230002

この受領証は、大切に保管してください。(金融機関保管)

收受 平成 29 年 2 月 24 日
 決裁 平成 29 年 3 月 28 日
 処理 平成 29 年 3 月 28 日

整理番号	8211	事業概要	インターネット接続料								
用途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
経路											
経費内訳	経費の内容	金額(円)	備 考								
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 3月27日引落								
	メールアドレス追加	129									
	デジタルスタンダード	1,728									
	インターネットセット割引	-540									
	《合 計》	3,747									
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)											

收受 平成 29 年 3 月 28 日
 決裁 平成 29 年 3 月 28 日
 処理 平成 29 年 3 月 28 日

	3227	事業内容	新聞代				
	07_資料購入費		01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
			06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
経費の内容		金額	備 考				
北日本新聞		3,072	3月分	/			
日本経済新聞		3,670	"	/			
富山新聞		3,072	"	/			
読売新聞		3,093	"	/			
公明新聞		1,887	"	/			
聖教新聞		1,934	"	/			
《合 計》		16,728					
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>							

收受 平成 29 年 3 月 30 日
 決裁 平成 29 年 3 月 31 日
 処理 平成 29 年 3 月 31 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

2017年3月分 領収証 発証No 00003144-201703-1

宮本 光明 様

品名	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

大杉3387
合計金額
¥6,742
(消費税込み)

岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391
前坂 三枝子

北日本新聞

領収証

17年 03月分 / 17年3月27日 No 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
富山センター 八尾販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

新規購読者の紹介で5千円分のギフト進呈。
『お友達紹介キャンペーン』実施中です。



読売新聞 領収書

区域003-B 全戸0033

お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様

八尾町大杉3387

29年 3月分

品名	部数	金額
1 読売新聞朝刊	1	3,093
2		
3		
合計		3,093円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609

大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年3月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年3月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-12809(031)



販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32769(031)



管理番号	3228	事業概要	事務所賃借料		
使途番号	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					10_人件費
内容	年間契約に基づく				
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100	経費の内容 3月事務所賃借料 《合 計》	金額 (円) 25,000 25,000	備 考 (有)八尾衛生 /		
	《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成 29 年 3 月 30 日
 決裁 平成 29 年 3 月 31 日
 処理 平成 29 年 3 月 31 日

大杉

領 収 書

宮本光明後援会事務所様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成29年
 浄化槽清掃料 3月家賃代
 浄化槽維持管理料
 消 費 税

上記正に領収いたしました

平成 29年 3月 24日



富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八尾衛生

電話 (076) 454-2487番

整理番号	3229	事業概要	ガス代		
使用用途	08_事務所費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費	・09_事務費
					・10_人件費
政務 政務活動費に 使った経費	経費の内容*	金額(円)*	備 考		
	ガス代	1,156	2分の1の按分 /		
	《合 計》*	1,156			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 3 月 30 日
 決裁 平成 29 年 3 月 31 日
 処理 平成 29 年 3 月 31 日

領 収 書

収 印
入 紙

宮本 光明 殿

金 額				4	2	3	1	3	円
-----	--	--	--	---	---	---	---	---	---

但しガス代金(税込)

上記金額正に領収致しました。

平成27年 3月 28日

分 類	金 額	備 考
現 金 <input checked="" type="checkbox"/>	42313	
小 切 手		
手 形		
当 座 振 込		
相 殺		
合 計	42313	

ENEOS

富山県富山市八尾町大杉294-4

株式会社 **大 内 石 油**

代表取締役 大 内

TEL 076(455) 1 1 2 8 (スタンド)

(454) 4 5 3 1 (自 宅)

整理番号	3230	事業概要	電気代
使用用途	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費

経費の内容	金額 (円)	備 考
電気料	4,914	2分の1の按分
《合 計》	4,914	

《領収書貼付》

付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
平成 年 月 日	29	3	金額	9	8
				2	9
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会			消費税等相当額(再掲) 円	728
お支払期日	4月21日			精算額(再掲) 円	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	9829	728
合計	9829	728

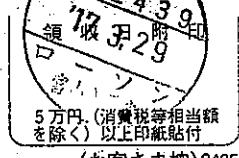
北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター

TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

上記金額は領収済みです。



(お客さま控)2485

收受 平成 29 年 3 月 30 日
 決裁 平成 29 年 3 月 31 日
 処理 平成 29 年 3 月 31 日

整理番号	3231	事業概要	賃金
償還項目	10_人件費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	給費の内容	金額(円)	備考
	3月賃金	42,500	
	《合計》	42,500	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮本光明 様 No. _____

* ¥42,500.-

内 訳 _____
 現 金 _____
 小切手 / _____
 手 形 / _____
 消費税額等(%) _____

但 3月分の賃金

29年3月31日 上記正に領収いたしました

収入印紙

收受 平成 29 年 3 月 30 日
 決裁 平成 29 年 3 月 31 日
 処理 平成 29 年 3 月 31 日

勤 務 実 績 表

平成29年3月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	17	金	9 : 00 ~ 15 : 00	5
2	木	13 : 00 ~ 17 : 00	4	18	土		
3	金	9 : 00 ~ 15 : 00	5	19	日		
4	土			20	月		
5	日			21	火	9 : 00 ~ 15 : 00	5
6	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	22	水	9 : 00 ~ 12 : 00	3
7	火	9 : 00 ~ 15 : 00	5	23	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
8	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	24	金	9 : 00 ~ 15 : 00	5
9	木			25	土		
10	金	9 : 00 ~ 15 : 00	5	26	日		
11	土			27	月		
12	日			28	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
13	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	29	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
14	火	9 : 00 ~ 15 : 00	5	30	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
15	水			31	金	9 : 00 ~ 15 : 00	5
16	木	9 : 00 ~ 15 : 00	5				
		小 計	57			小 計	51
						合 計	108

月額 85,000円

負担割合

(5 割) 42,500 円

(5 割) 42,500 円

整理番号	3245	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	日刊 しんぶん赤旗	3,497	
	しんぶん赤旗 日曜版	823	
	日刊紙 郵送料	1,410	
	《合計》	5,730	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

宮本 光明 様

新聞紙種名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410


日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

5,730 円

2017 年 3 月分

〒930-0932
富山県富山2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL 076-441-3001

領収日 / 投者



收受 平成 29 年 4 月 3 日
 決裁 平成 29 年 4 月 4 日
 処理 平成 29 年 4 月 4 日

整理番号	3246	事業概要	携帯電話代														
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費												
内容																	
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考														
	携帯電話代	3,800	規定により5割 1月利用の2月請求分 /														
	携帯電話代	3,745	規定により5割 2月利用の3月請求分														
	《合計》	7,545															
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)																	
<table border="1"> <tr> <td>12</td> <td>29-02-28</td> <td></td> <td>*7,601</td> <td>トコモ ケイタイ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>29-03-31</td> <td></td> <td>*7,490</td> <td>トコモ ケイタイ</td> <td></td> </tr> </table>						12	29-02-28		*7,601	トコモ ケイタイ		18	29-03-31		*7,490	トコモ ケイタイ	
12	29-02-28		*7,601	トコモ ケイタイ													
18	29-03-31		*7,490	トコモ ケイタイ													

收受 平成 29 年 4 月 3 日
 決裁 平成 29 年 4 月 4 日
 処理 平成 29 年 4 月 4 日